



近畿自動車道 紀勢線 一般国道42号

No. 4
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
令和4年度第5回

くしもと くしもとたいじ
すさみ串本道路 串本太地道路
しんぐう しんぐう きほう
新宮道路 新宮紀宝道路

【再評価】

令和5年1月
近畿地方整備局

目次

1. 事業全体図
2. 事業の概要
3. 事業費の見直し
4. 事業の必要性等に関する視点
 - 1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化
 - 2) 事業の整備効果
 - 3) 事業の投資効果
 - 4) 地域における計画等
5. 事業進捗の見込みの視点
6. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点
7. 関係自治体の意見
8. 対応方針(原案)

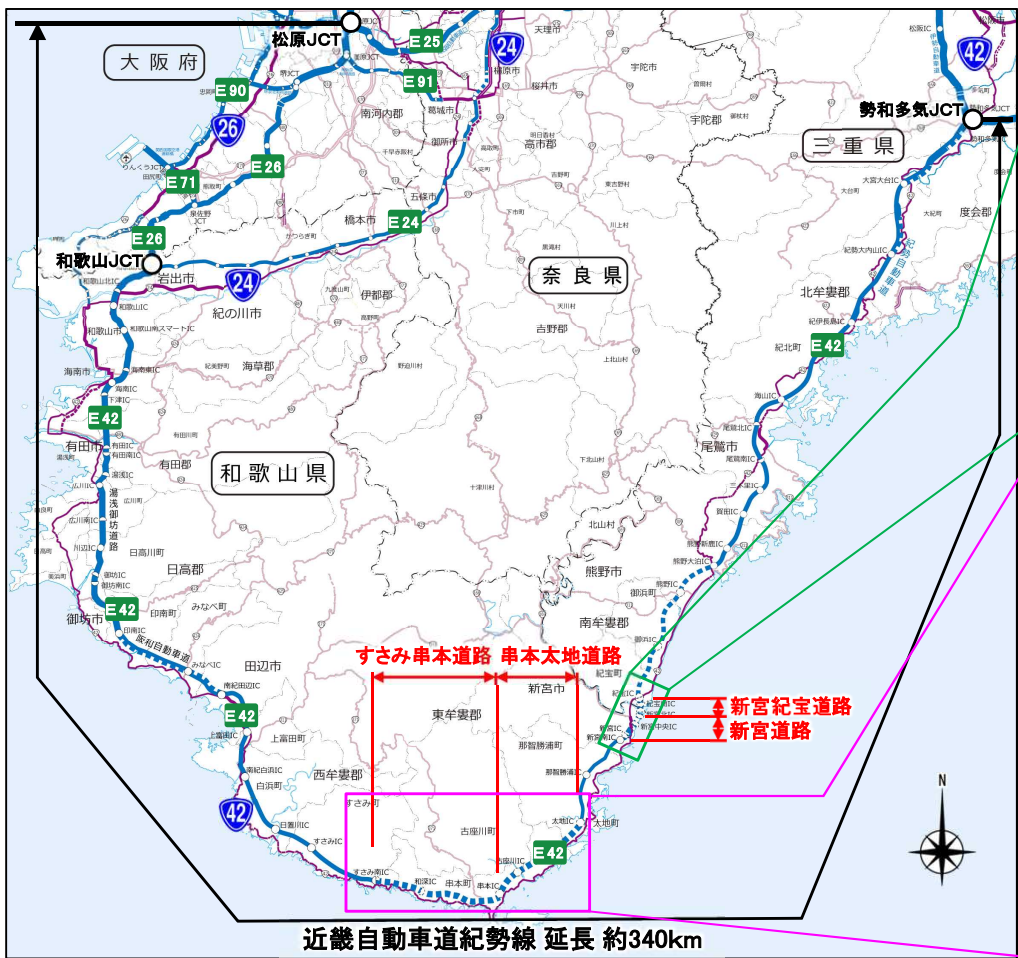
1. 事業全体図

一般国道42号 すさみ串本道路 串本太地道路
新宮道路 新宮紀宝道路

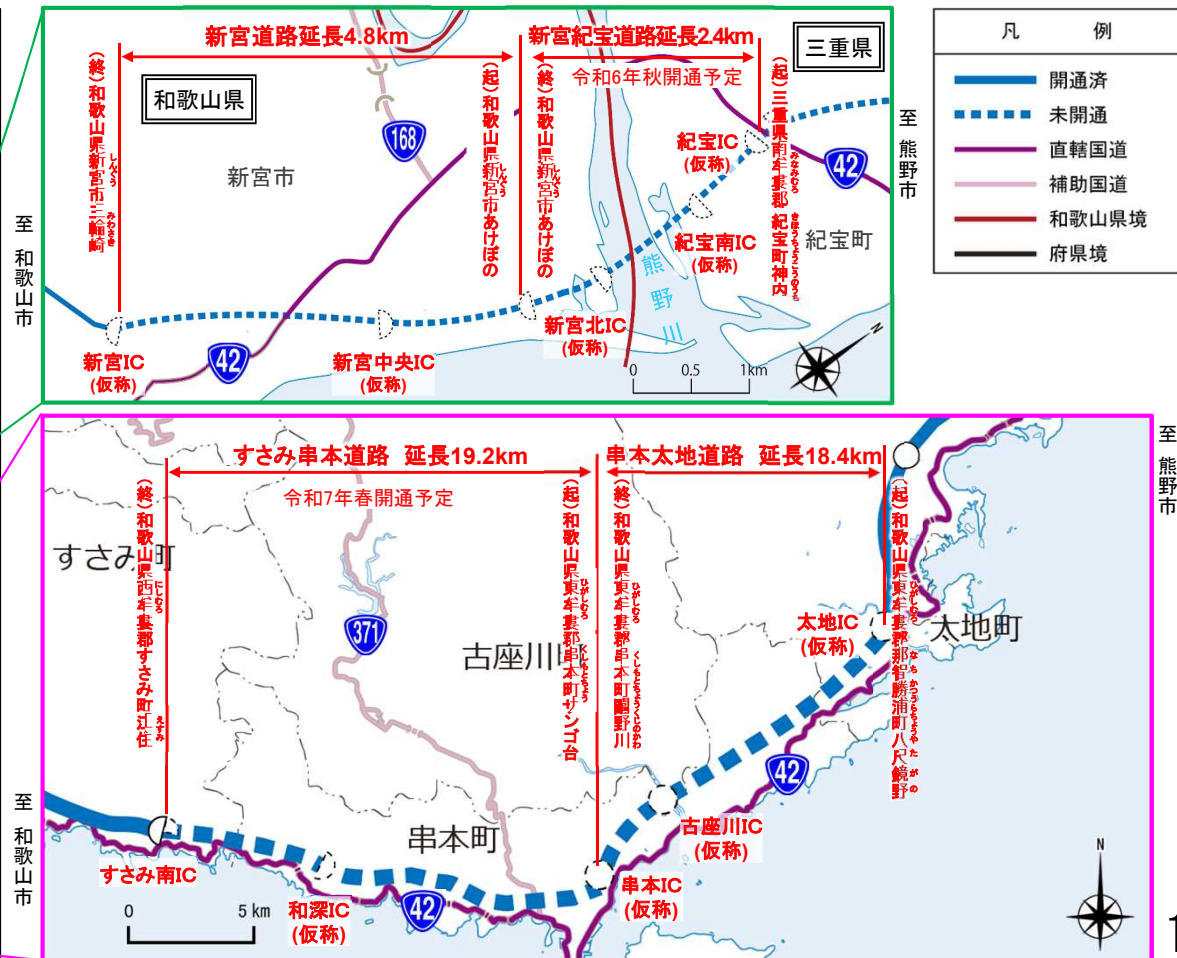
はままつ わかやま
一般国道42号は静岡県浜松市を起点とし、和歌山県和歌山市に至る総延長521kmの主要幹線道路であり、和歌山県の紀伊半島沿岸部をつなぐ唯一の国道として、産業、経済、生活を支える重要な役割を担っています。

くしもと くしもとたいじ しんぐう
一般国道42号すさみ串本道路(串本IC(仮称)～すさみ南IC)、串本太地道路(太地IC(仮称)～串本IC(仮称))、新宮道路(新宮北IC(仮称)～新宮IC(仮称))及び新宮紀宝道路(紀宝IC(仮称)～新宮北IC(仮称))は、紀伊半島を一周する高規格道路として、南海トラフ地震等災害時の交通確保、救急医療活動の支援及び広域周遊観光の支援を目的とした自動車専用道路です。

広域図



位置図



2. 事業の概要

一般国道42号 すさみ串本道路 串本太地道路 串本太地道路
新宮道路 新宮紀宝道路

事業の目的

- 災害時の交通確保
- 救急医療活動の支援
- 広域周遊観光の支援

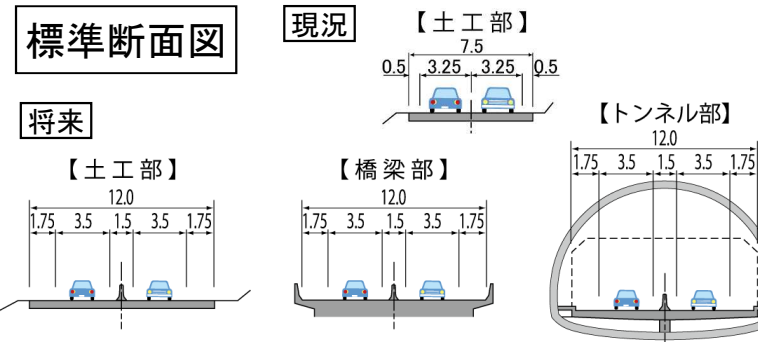
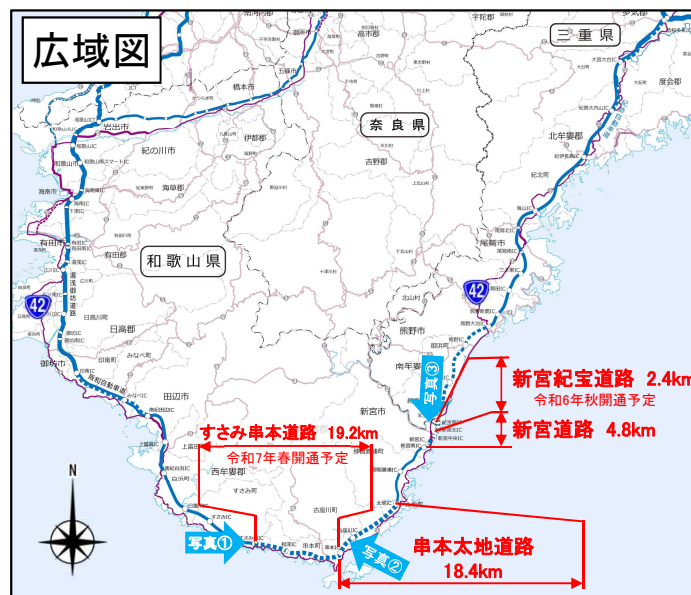
航空写真



事業の概要・進捗状況

本案件は4事業区間が一体となって効果を発揮するものであるため、4事業を一体的に評価している。

路線区間	すさみ串本道路	串本太地道路	新宮道路	新宮紀宝道路
区間	(起)和歌山県東牟婁郡串本町サンゴ台 (終)同西牟婁郡すさみ町江住	(起)和歌山県東牟婁郡那智勝浦町穴ノ鏡野 (終)同東牟婁郡串本町關野川	(起)和歌山県新宮市あけぼの (終)和歌山県新宮市三輪崎	(起)三重県南牟婁郡紀宝町神内 (終)和歌山県新宮市あけぼの
道路延長	19.2 km	18.4 km	4.8 km	2.4 km
構造規格	第1種 第3級	第1種 第3級	第1種 第3級	第1種 第3級
設計速度	80 km/h	80 km/h	80 km/h	80 km/h
車線数	2車線	2車線	2車線	2車線
標準幅員	12.0 m	12.0 m	12.0 m	12.0 m
計画交通量	6,100 台/日	7,800 台/日	9,000台/日	15,100 台/日
全体事業費	1,870 億円	900 億円	300億円	500 億円
事業化	平成 26 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 25 年度
都市計画決定	-	-	-	-
用地着手	平成 29 年度	令和 2 年度	令和 4 年度	平成 29 年度
工事着手	平成 29 年度	令和 3 年度	-	平成 29 年度
開通延長	-	-	-	-
事業進捗率	約 54 % (令和4年3月末)	約 4 % (令和4年3月末)	約 3 % (令和4年3月末)	約 74 % (令和4年3月末)
用地進捗率	約 99 % (面積ベース、同上)	約 76 % (面積ベース、同上)	0 % (面積ベース、同上)	100 % (面積ベース、同上)



3. 事業費の見直し

■全体事業費の見直し

○労務費・物価上昇、橋梁下部工の止水対策等により約720億円の事業費の増額が生じたため、約10億円の
コスト縮減を図ったものの、事業費全体で約710億円の増額

○全体事業費

すさみ串本道路 1,210億円 ⇒ 1,870億円(+660億円)

新宮紀宝道路 450億円 ⇒ 500億円(+50億円)

■事業費増額の要因

○労務費・物価上昇による増額

○地質調査の結果、地質等の条件が当初想定と異なったことに伴う設計変更による増額

〔「トンネル補助工法等の追加」 「中硬岩の出現、地盤改良等の追加」
「橋梁下部工施工に伴う止水対策等の変更」〕

(単位:億円)

No.	主な変更理由	すさみ串本		新宮紀宝		合計		備考
		増額	減額	増額	減額	増額	減額	
①	労務費・物価上昇による増	+110		+10		+120		【参考】内訳①参照
②	地質条件変更(止水対策・トンネル補助工法追加等)による増	+560		+40		+600		【参考】内訳②～⑪参照
③	コスト縮減		-10				-10	
合計		660		50		710		

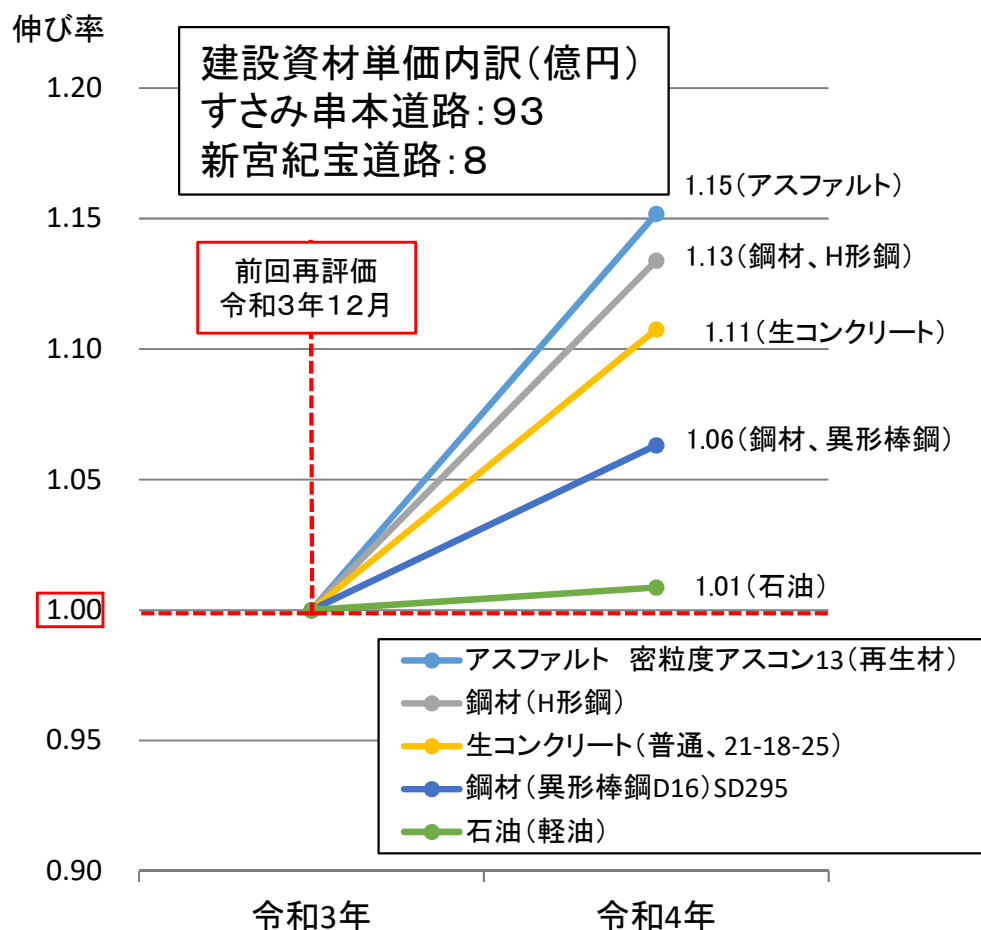
3. 事業費の見直し

1) 労務費・物価上昇による増(+120億円)

■ 前回評価(R3)後の資機材・労務単価の上昇によって、増額の必要が生じた。

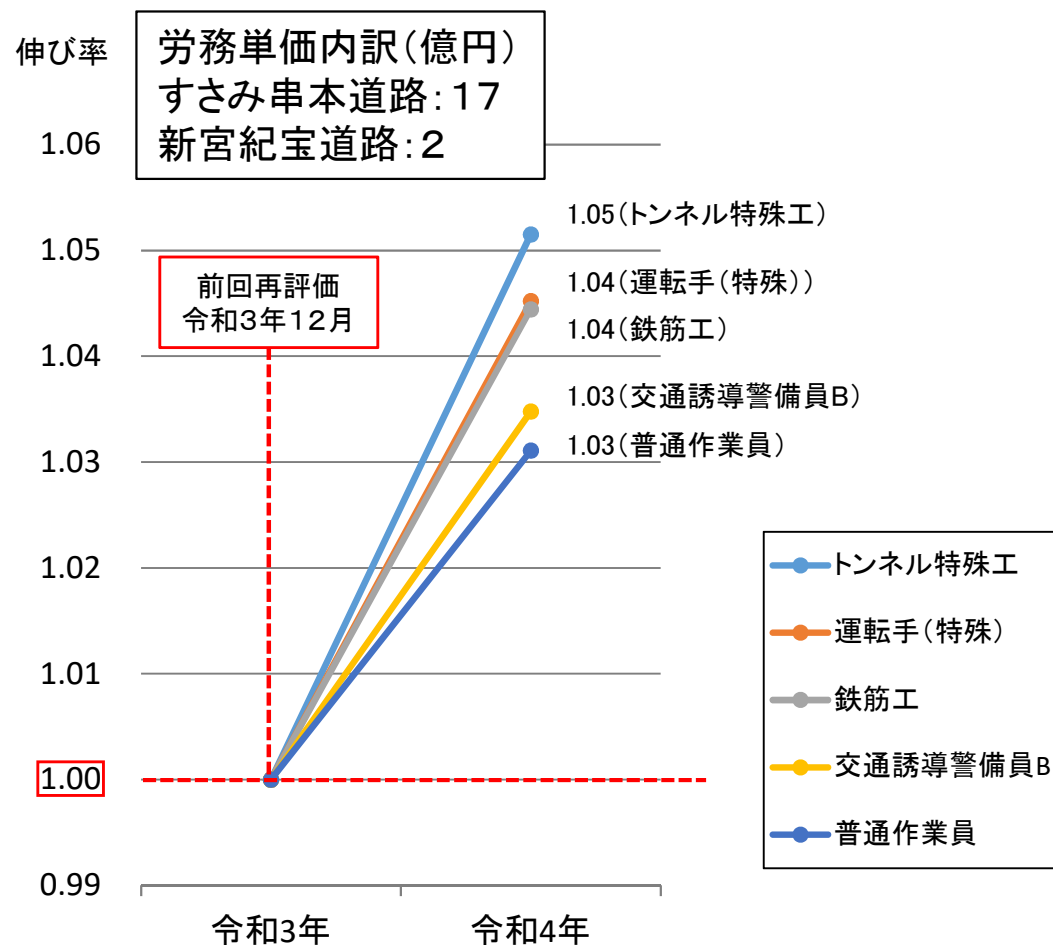
■ 建設資材単価の伸び率

主要建設資材単価伸び率(和歌山県単価)



■ 労務単価の伸び率

労務単価伸び率(和歌山県単価)



3. 事業費の見直し

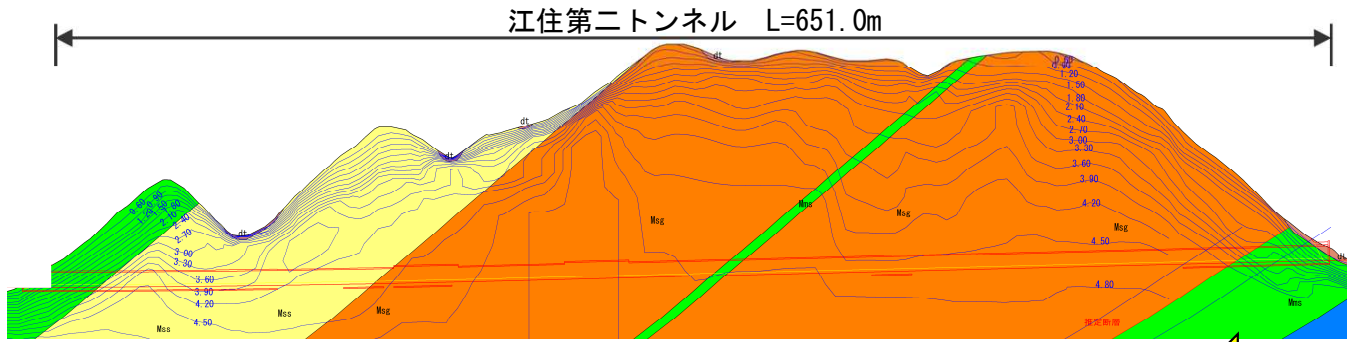
2) 地質条件変更(トンネル補助工法追加等)による増 (+600億円)

- 当初は、事前の地質調査及びトンネル詳細設計により地質条件を判断し、トンネルにかかる工事費を算出。
- 工事着手後、地山の風化や亀裂が判明し、補助工法の追加および天端抜け落ちによる追加の切羽崩壊対策の必要が生じた。 他、切土区間の地質状況変更、軟弱地盤対策等の追加等

■トンネル位置図



■支保パターン・補助工法の変更事例(江住第二TN地質縦断図 延長651m)



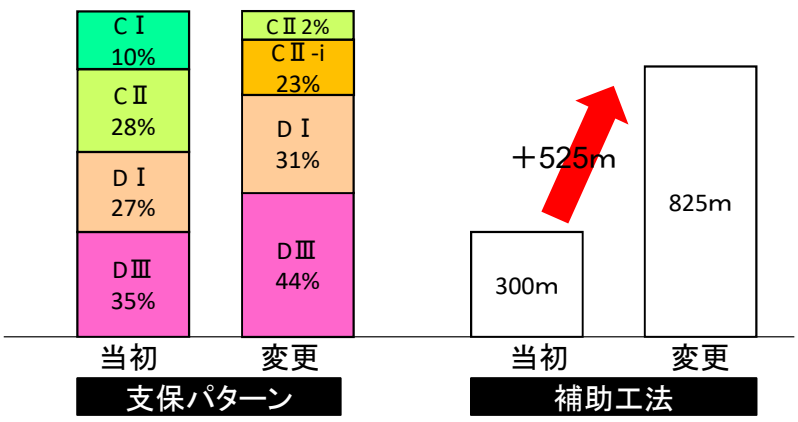
【詳細設計時】 補助工法: 起点L=9.0m、終点L=5.0m

補助工法	D III a	D I	D III a	C II	D I	C II	C I	C II	C I	C II	D I	C II	C II	D I	D III a
補助工法	7%	8%	5%	5%	3%	5%	20%	3%	6%	3%	3%	11%	10%	6%	5%

【現地着手後】 補助工法: 起点L=29.0m、終点L=17.1m

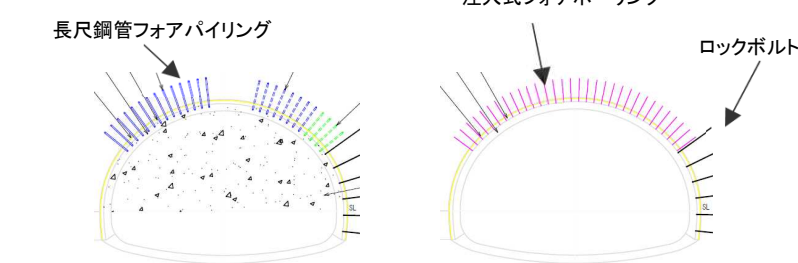
補助工法	D III a	D I	D III a	C II-i	C II	C II-i	C II	C II-i	C II-i	D I	補助工法
補助工法	7%	8%	5%	9%	5%	8%	5%	43%	43%	6%	5%

■トンネル支保工・補助工法の変更状況

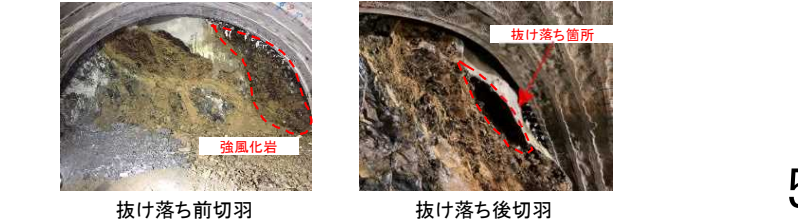


※12トンネル分(延長4,409m)
江住第一、江住第二、宇の平見、中平見、和深西、東地、江田、田並、有田上第一、有田上第二、有田、高富

■補助工法の追加



■切羽状況



4. 事業の必要性等に関する視点

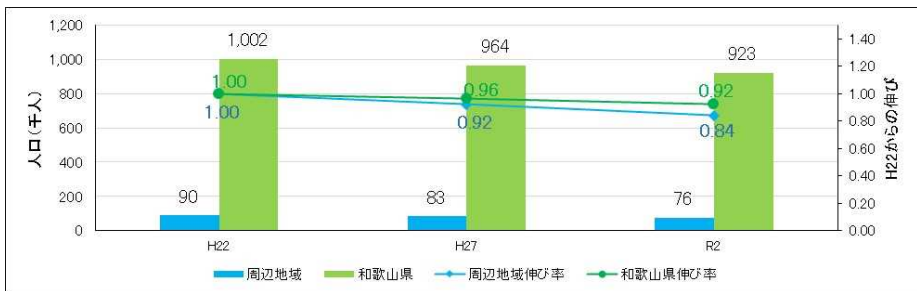
一般国道42号 すさみ串本道路 串本太地道路
新宮道路 新宮紀宝道路

※R3年度事業評価監視委員会の
評価時点から大きな変更なし

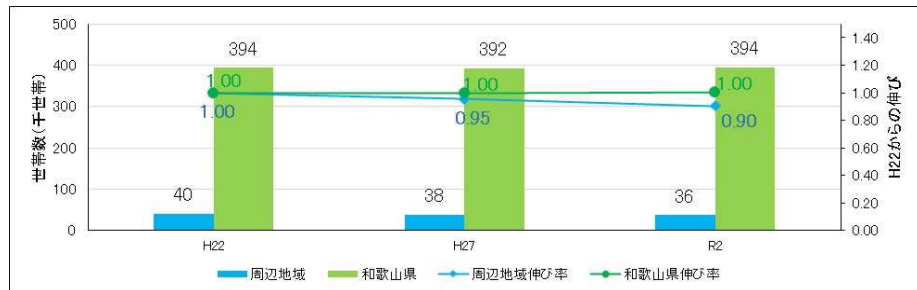
1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化

■ 事業の効果や必要性を評価するための指標の変化及びその他の周辺環境変化等について確認した結果、社会経済情勢の大きな変化はない。

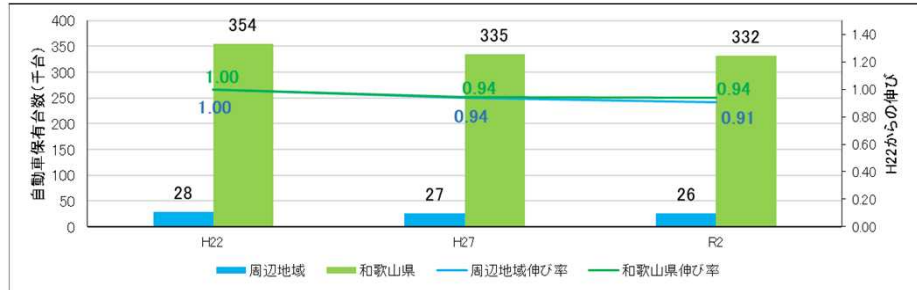
▼人口の推移(H22を1.0とした場合)



▼世帯数の推移(H22を1.0とした場合)



▼自動車保有台数の推移(H22を1.0とした場合)



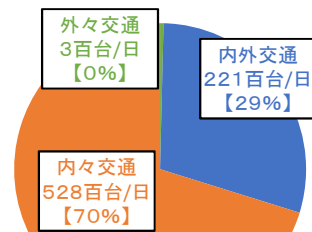
出典) 人口・世帯数: 国勢調査(H22、H27、R2)

自動車保有台数: 和歌山県統計年鑑、三重県統計書(H23、H28、R3)

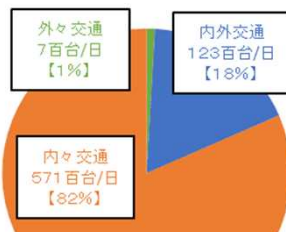
周辺地域は、路線沿線にある新宮市、すさみ町、串本町、那智勝浦町、太地町、古座川町、紀宝町

▼国道42号のOD内訳

【H22ベースOD内訳】



【H27ベースOD内訳】



内外交通: 沿線地域とその他の地域の交通
内々交通: 沿線地域内の交通
外々交通: 通過交通

※沿線地域: 新宮市、すさみ町、串本町、那智勝浦町、太地町、古座川町、三重県紀宝町
※平成22年および平成27年全国道路・街路交通情勢調査の現況OD調査結果を基に算出

▼位置図



4. 事業の必要性等に関する視点

一般国道42号 すさみ串本道路 串本太地道路
新宮道路 新宮紀宝道路

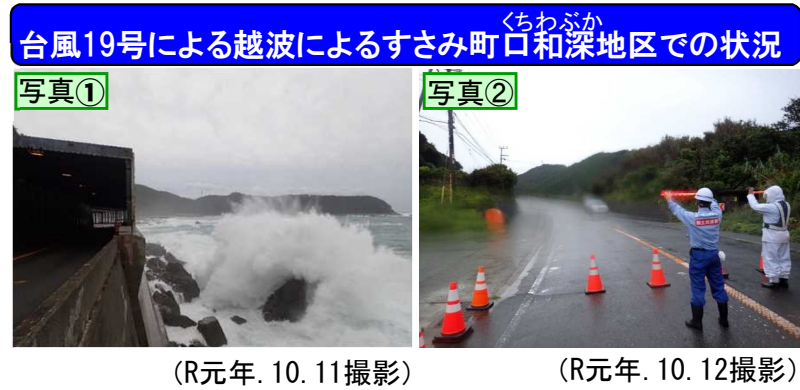
※R3年度事業評価監視委員会の
評価時点から大きな変更なし

2) 事業の整備効果(災害時の交通確保)

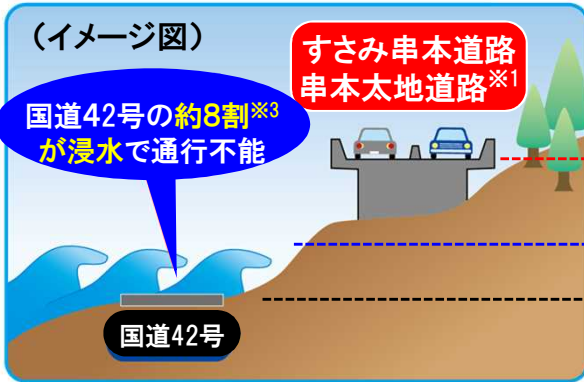
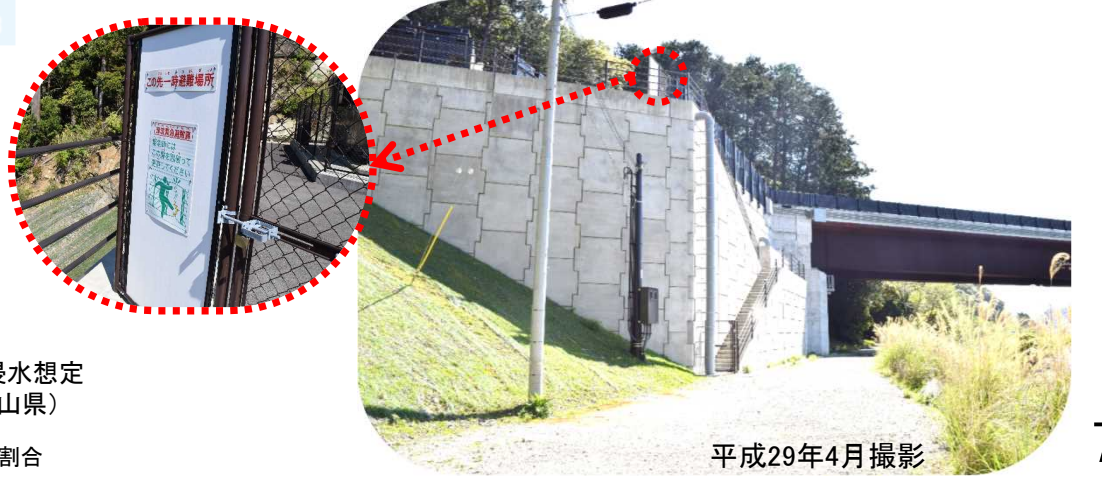
【B/C算出における3便益以外の整備効果】

- 南海トラフ巨大地震に伴う津波により、すさみ串本道路、串本太地道路に並行する国道42号の約8割、新宮道路・新宮紀宝道路に並行する国道42号の約4割の区間が浸水すると予測されている。
- 近畿道紀勢線は津波に対して十分な高さを確保した計画路線であり、大規模災害時における緊急輸送道路や一時的な避難場所として活用するため、避難路を設置し、地域の避難活動を支援している。

●すさみ町～紀宝町における道路高と最大津波高の関係



紀勢自動車道での避難路設置例(白浜町安宅地区)



(※1) 新宮道路及び新宮紀宝道路に並行する国道42号は内陸を通過するので津波被害は想定されていない。

(※2) 出典: 南海トラフの巨大地震による浸水想定 (H25.3 和歌山県)

(※3) 事業並行区間のうち、最大津波高(H25和歌山県推定)と現道高を比較し最大津波高より低い区間の延長割合

4. 事業の必要性等に関する視点

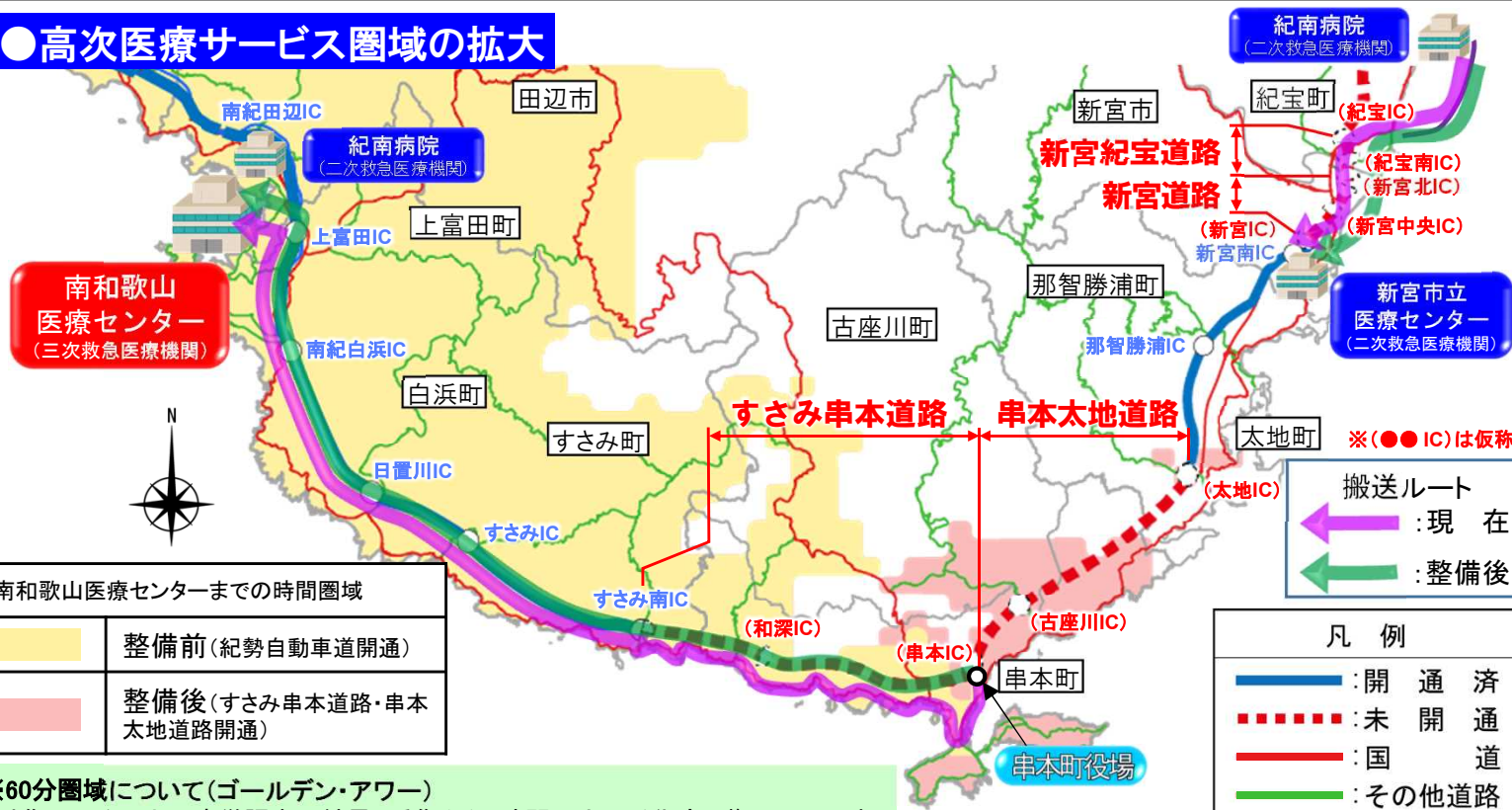
一般国道42号 すさみ串本道路 串本太地道路
新宮道路 新宮紀宝道路

※R3年度事業評価監視委員会の
評価時点から大きな変更なし

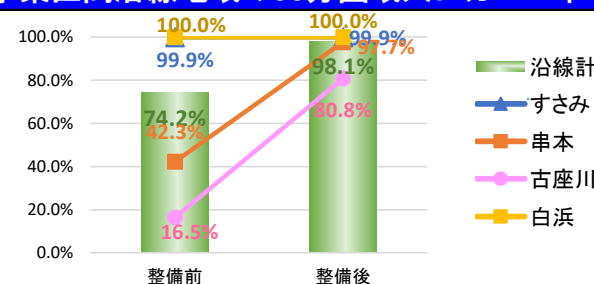
2) 事業の整備効果(救急医療活動の支援) 【B/C算出における3便益以外の整備効果】

- 南和歌山医療センター(田辺市)は、和歌山県南部地域唯一の三次医療施設であり、すさみ串本道路、串本太地道路の整備により、南和歌山医療センターの60分圏域人口カバー率は74%から98%まで拡大
- 東牟婁郡*では、新宮紀宝道路、新宮道路の整備による時間短縮により、地域医療の核である新宮市立医療センターと紀南病院(三重県御浜町)とで実施されている地域医療連携がさらに向上 *那智勝浦町、太地町、古座川町、串本町、北山村
- 災害時においても広域的な救急活動支援が期待できる。

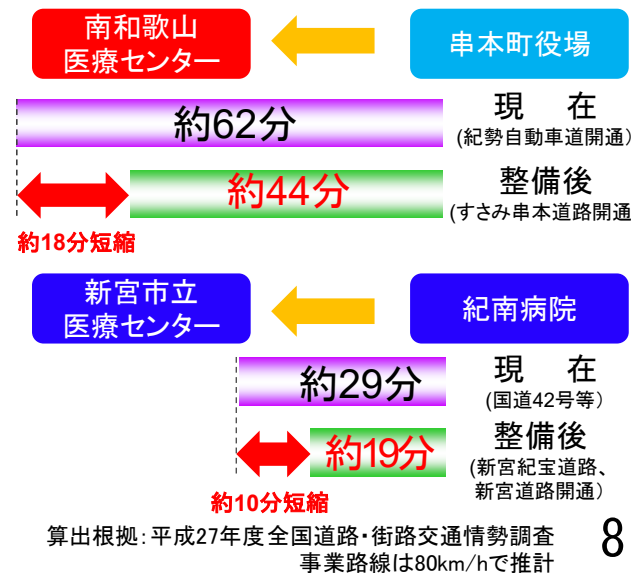
● 高次医療サービス圏域の拡大



南和歌山医療センターへの事業区間沿線地域の60分圏域人口カバー率※



※事業区間沿線地域は、近畿自動車道紀勢線の利用が想定される白浜町、すさみ町、串本町、古座川町



算出根拠: 全国総合交通分析システム(NITAS Ver2.8)の平均旅行速度を用いて算出した3次メッシュの到達圏域図をもとに加工
60分圏域人口カバー率は、上記の3次メッシュの到達時間をもとに、R2国勢調査の人口を集計

※60分圏域について(ゴールデン・アワー)
外傷による死亡の疫学調査の結果、受傷から1時間以内に手術室に搬入していただければ救命できた可能性のある例がかなりの割合に上がることが分かったことから、受傷から1時間以内をゴールデン・アワーと通称したもの

※60分圏域人口カバー率
カバー率 = 60分圏域人口 / 総人口 (R2国勢調査)
集計の対象は、南和歌山医療センターまで事業路線を利用する沿線地域とした。

4. 事業の必要性等に関する視点

一般国道42号 すさみ串本道路 串本太地道路
新宮道路 新宮紀宝道路

2) 事業の整備効果(広域周遊観光の支援) 【B/C算出における3便益以外の整備効果】

※R3年度事業評価監視委員会の
評価時点から大きな変更なし

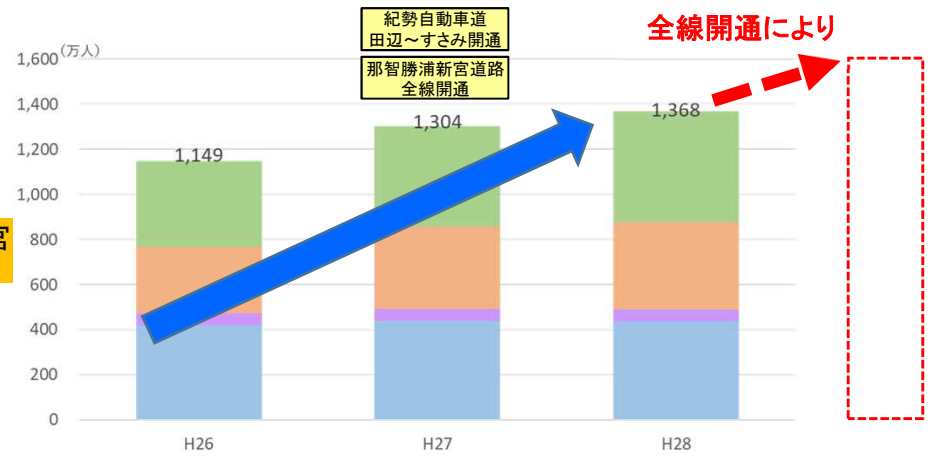
- 紀勢自動車道(田辺～すさみ)の整備により、開通区間およびその延伸部の沿線市町の観光客数が増加
- 未整備区間を整備することにより、和歌山県・三重県の豊富な観光資源を活かした広域周遊観光を支援

● 周遊観光に不可欠な高速ネットワーク

近畿自動車道紀勢線(松原JCT～勢和多気JCT)
延長 約340km



事業路線沿線地域の観光客の推移



- 紀勢自動車道開通区間 (上富田町・白浜町・すさみ町)
- 紀勢自動車道・熊野尾鷲道路開通区間 (熊野市・尾鷲市・紀北町)
- 未整備区間 (紀宝町・御浜町)
- 未整備区間 (串本町・古座川町・太地町・那智勝浦町・新宮市)

出典: 観光客動態調査報告書(和歌山県)
観光客実態調査報告書(三重県)



はしぐいいわ
橋杭岩(串本町)



くまのはやたまいじや
熊野速玉大社(新宮市)

4. 事業の必要性等に関する視点

3) 事業の投資効果

■ 便益(B)

費用便益分析マニュアルに基づき、現時点における知見により、十分な精度で計測が可能でかつ金銭表現が可能である「走行時間短縮」、「走行経費減少」、「交通事故減少」について、道路整備の有無それぞれについて推計し算出

■ 費用(C)

道路整備に係る事業費及び維持管理費で算出

■ 事業全体

便益(B)	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	総便益	費用便益比(B/C)
	296,203億円	27,171億円	4,286億円	327,660億円	
費用(C)	事業費	維持管理費	更新費	総費用	
	41,630億円	8,375億円	2,516億円	52,521億円	

■ 算出条件等

基準年：令和4年度
 検討期間：50年間
 現在価値算出のための社会的割引率：4%
 交通量の推計時点：令和22年度
 交通量の推計手法：平成27年度
 全国道路・街路交通情勢調査

■ 残事業

便益(B)	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	総便益	費用便益比(B/C)
	5,750億円	452億円	88億円	6,291億円	
費用(C)	事業費	維持管理費	更新費	総費用	
	3,177億円	499億円	7億円	3,683億円	

適用した費用便益分析マニュアル：令和4年2月版
 事業費：3,570億円
 維持管理費：41百万円/km
 作成主体：近畿地方整備局

- ※1 便益・費用については、現在価値化した値である
- ※2 便益・費用の合計値については、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある
- ※3 残事業については、基準年の翌年度以降の残事業費及び翌年度以降の供用により発生する便益で算出している
- ※4 事業区間をすさみ串本道路として算出した費用便益比(B/C) 【事業全体】0.6 【残事業】0.99
 事業区間を串本太地道路として算出した費用便益比(B/C) 【事業全体】0.9 【残事業】0.9
 事業区間を新宮道路として算出した費用便益比(B/C) 【事業全体】0.8 【残事業】0.8
 事業区間を新宮紀宝道路として算出した費用便益比(B/C) 【事業全体】1.2 【残事業】6.2
- ※5 参考：前回評価資料 <https://www.kkr.mlit.go.jp/plan/ippan/zigyohyoka/ol9a8v000004e271-att/no.7.pdf>

4. 事業の必要性等に関する視点

一般国道42号 すさみ串本道路 串本太地道路
新宮道路 新宮紀宝道路

4) 地域における計画等

■ 地域における計画 紀勢線の整備は下記の計画に位置付けられています。

- ◆和歌山県 : 道路の整備に関するプログラム(令和4年3月改訂)、和歌山県長期総合計画 2017~2026年度、和歌山県都市計画マスタープラン 平成27~37年度(平成27年5月)
- ◆三重県 : 道路の整備に関するプログラム(令和3年3月改訂)、みえ県民カビジョン 平成24~35年度、みえ県民カビジョン(第三次行動計画) 令和2年~令和5年(令和2年4月)
- ◆すさみ町 : 第5次すさみ町長期総合計画 令和2~令和11年度(令和2年3月)
- ◆串本町 : 第2次串本町長期総合計画(後期基本計画) 2021~2025(令和3年3月)、第2次まち・ひと・しごと創生総合戦略 2021~2025(令和3年3月)
- ◆古座川町 : 古座川町第5次長期総合計画 2015~2024(平成27年3月)、古座川町第5次長期総合計画(後期基本計画)2020~2024(令和2年3月)
- ◆那智勝浦町 : 第10次那智勝浦町長期総合計画 令和3~令和7年度(令和3年3月)
- ◆太地町 : 太地町都市計画マスタープラン2021~2030(令和3年3月)、太地町第2次まち・ひと・しごと創生総合戦略 2020~2024(令和2年3月)
- ◆新宮市 : 第2次新宮市総合計画(前期基本計画) 2018~2023年度(平成30年3月)、新宮市都市計画マスタープラン 平成25~35年度(平成24年12月)
- ◆紀宝町 : 第2次紀宝町総合計画(基本計画) 平成29~33年度(平成29年3月)、第2次紀宝町総合計画(後期基本計画) 令和4~8年度(令和4年3月)

■ 要望経緯

◆近畿自動車道紀勢線建設促進協議会

- ・構成メンバー: 和歌山県知事、三重県知事、関係市町村他
(最近の動向) 令和4年10月 令和7年大阪・関西万博までにすさみ串本道路・新宮紀宝道路の開通を目指しての整備加速等を国交省へ要望

◆近畿自動車道紀勢線 すさみ・那智勝浦間 建設促進協議会

- ・構成メンバー: 串本町、すさみ町、太地町、古座川町、那智勝浦町の各首長、議会議長、他
(最近の動向) 令和4年12月 すさみ串本道路、串本太地道路の早期完成にむけた事業促進等を国交省へ要望

◆近畿自動車道紀勢線(熊野市~新宮市間)建設促進期成同盟会

- ・構成メンバー: (三重県)熊野市、御浜町、紀宝町 (和歌山県)新宮市、田辺市、那智勝浦町、北山村の各首長、他
(最近の動向) 令和4年10月 事業中区間の早期工事着手と早期完成等及びそれに必要な予算確保等を国交省へ要望

◆熊野川河口に橋を架ける会

- ・構成メンバー: 新宮市、紀宝町の各首長、熊野川河口大橋建設促進議員連盟議員、海岸道路の建設を促進する会会長、架橋 虹の会会長
(最近の動向) 令和4年10月 事業中区間の早期工事着手と早期完成等及びそれに必要な予算確保等を国交省へ要望

◆高速自動車道紀南延長促進協議会

- ・構成メンバー: 和歌山県知事、和歌山県議会議長、御坊市以南沿線自治体首長及び議長、民間団体、他
(最近の動向) 令和4年7月 総会での決議を踏まえ、事業中区間の早期工事着手と早期完成等及びそれに必要な予算確保等を国交省へ要望

◆高速道路をつなぐ建設促進那智勝浦協議会

- ・構成メンバー: 那智勝浦町内の民間団体など関係24団体
(最近の動向) 令和4年10月 国交省及び地元選出国會議員らへ串本太地道路の一日も早く完成させるよう要望

5. 事業の進捗の見込みの視点

一般国道42号 すさみ串本道路 串本太地道路
新宮道路 新宮紀宝道路

1) 事業の進捗状況

令和4年度事業内容

【すさみ串本道路】: 調査設計、用地取得、改良・橋梁上下部・高架橋下部・トンネル工事推進

【串本太地道路】: 調査設計推進、用地取得、改良工事推進

【新宮道路】: 調査設計推進、用地取得着手

【新宮紀宝道路】: 調査設計、改良・橋梁上部工事推進

進捗状況(令和4年3月末までの進捗) ※用地進捗率:面積ベース、事業進捗率:事業費ベース

【すさみ串本道路】: 用地進捗率 約 99%、事業進捗率 約 54%

【新宮道路】: 用地進捗率 0%、事業進捗率 約 3%

【串本太地道路】: 用地進捗率 約 76%、事業進捗率 約 4%

【新宮紀宝道路】: 用地進捗率 100%、事業進捗率 約 74%

事業進捗上の課題

【すさみ串本道路】: 大きな課題はありません

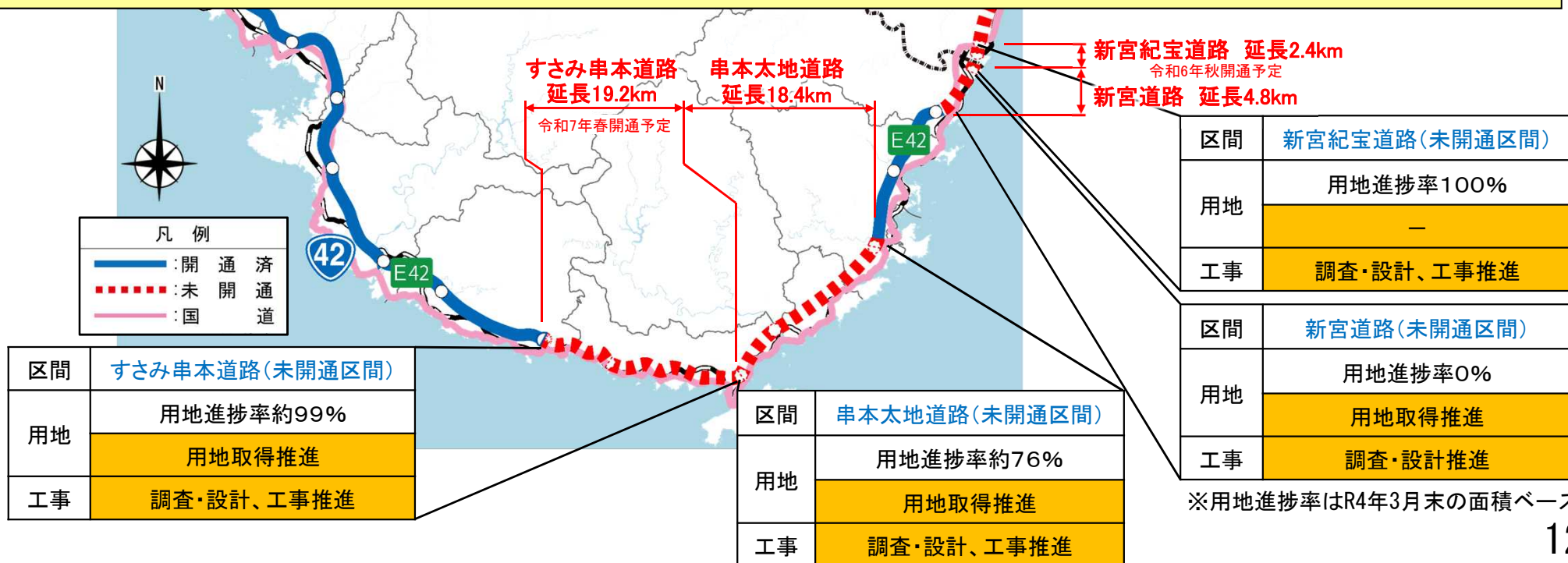
【串本太地道路】: 大きな課題はありません

【新宮道路】: 大きな課題はありません

【新宮紀宝道路】: 大きな課題はありません

2) 今後の事業スケジュール等

引き続き、事業を推進し、早期の開通を目指します。



※用地進捗率はR4年3月末の面積ベース

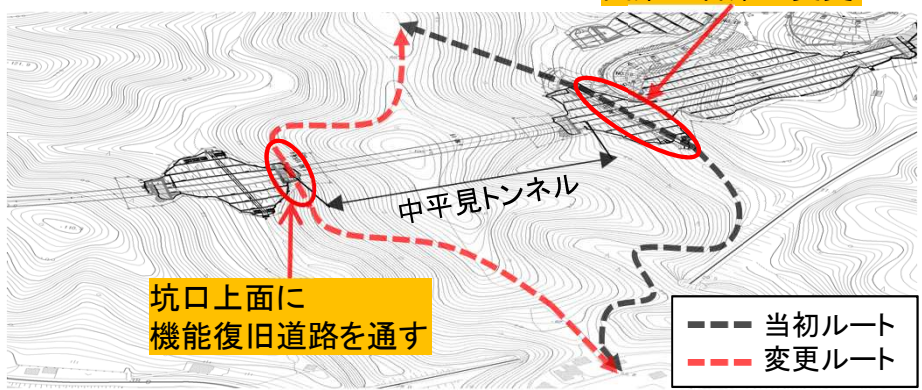
6. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点

- 当初計画は、機能復旧道路として地元要望により、横断排水と歩道を兼ねた横断函渠工を計画した。
- 変更ルートの見直しを図り、横断函渠工を横断管渠工とする事により、コスト縮減を図った。
- 変更ルートは中平見トンネルの起点側坑口上面を通るルートとした。

■ 位置図

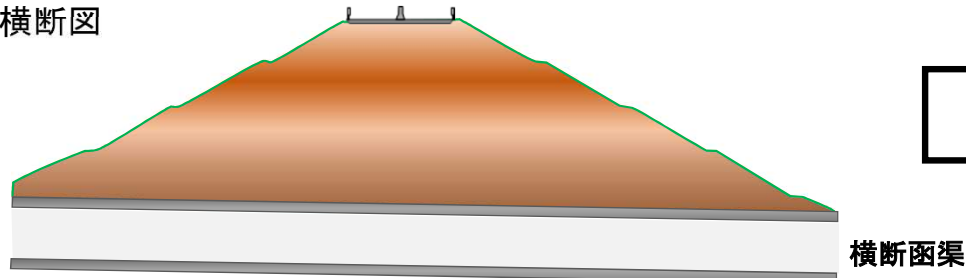


■ 平面図(ルート図)



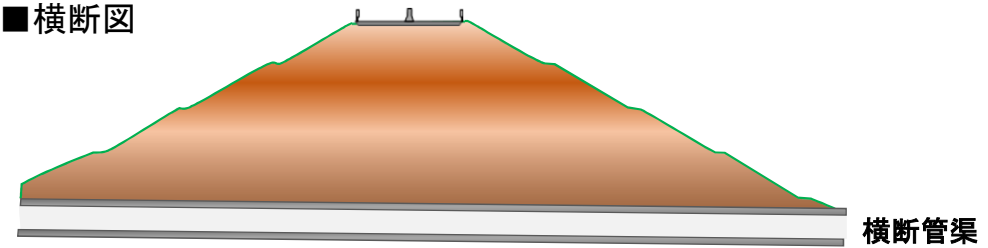
【当初】横断函渠

■ 横断図

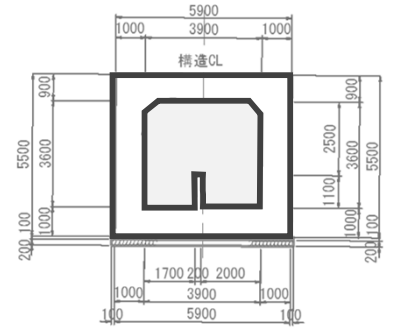


【変更】横断管渠

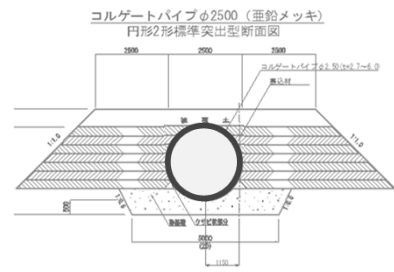
■ 横断図



■ 断面図



■ 断面図



7. 関係自治体の意見

一般国道42号 すさみ串本道路 串本太地道路
新宮道路 新宮紀宝道路

■和歌山県知事

令和4年12月15日 県総第12120003号

近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針(原案)の作成に係る意見照会について(回答)

異常気象による災害や南海トラフ巨大地震などの大規模地震に備え、紀伊半島の海岸線を通る唯一の幹線道路である国道42号の代替道路となる近畿自動車道紀勢線等のミッシングリンク解消が急務であること、また昨今の資材価格や労務費の高騰、厳しい地質条件等を踏まえ、今回の事業費の見直しに伴うコストの増加は、やむを得ないものと考えますので、対応方針(原案)のとおり事業継続が妥当と判断します。

なお、今後の事業実施に当たっては、できる限りコスト縮減に努めて頂くとともに、県としては、沿線の自治体と連携し、引き続き、円滑な事業推進に協力して参りますので、「新宮紀宝道路」の令和6年秋、「すさみ串本道路」の令和7年春の確実な開通と「串本太地道路」「新宮道路」の1日も早い開通をお願いします。

■三重県知事

令和4年12月22日 県土第26-29号

近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針(原案)の作成に係る意見照会について(回答)

一般国道42号新宮紀宝道路は、発生が危惧される南海トラフ地震等の大規模災害発生時における救援・救助、復旧・復興において重要な道路であり、また、紀南病院(三重県御浜町)から新宮市立医療センターまでの搬送時間の短縮など安全安心な救急医療サービスの向上にも寄与する道路です。

今後も引き続き、本県と十分な調整をしていただき、令和6年秋頃の開通に向けた事業の確実な推進をお願いいたします。

7. 関係自治体の意見

◆ 沿線市町村の期待

■ すさみ町長 (期待する効果)

① 防災

- ・近畿自動車道紀勢線の一部を形成するすさみ串本道路の整備により、南海トラフ巨大地震等の大規模災害発生時における広域啓開ネットワークが確保され、地域の孤立回避や迅速な救助・支援による住民の生活と安全への寄与を期待

② 観光

- ・紀勢線全線開通により関西圏・中部圏等からの観光客増が期待されることから、観光を中心とした地域の活性化に期待
- ・通過交通が転換したことで新たな活用が期待される国道42号等を活用したサイクリング等イベントの拡大・発展による交流人口の拡大に期待

③ 地域の活性化

- ・観光地での地元製品の販売による産業・雇用の促進に期待

(取り組み)

① 防災

- ・田辺方面との連携強化に加え、串本方面との連携強化による災害時の孤立化の防止
- ・高速ネットワークへのアクセス性を活かし、より広域的な拠点としても活用

② 観光

- ・サイクリングイベントの実施や、道の駅など街の拠点へのレンタサイクル導入による、国道42号等を活用した地域周遊観光の活性化
- ・太平洋岸自転車道の指定に伴う新たな観光需要を踏まえた受け皿の充実を推進
- ・ホテル誘致による宿泊拠点化

③ 地域の活性化

- ・道の駅「すさみ」を軸とした地域情報発信、地元農家や水産業者の販路確保による産業の維持・発展及び雇用の創出、民間事業者との連携による6次産業化の推進
- ・防災、観光への最先端テクノロジーの活用を目指し、スマートシティ実装化支援事業に取組中

7. 関係自治体の意見

◆ 沿線市町村の期待

■ 串本町長

(期待する効果)

①防災

- ・近畿自動車道紀勢線の一部を形成するすさみ串本道路、串本太地道路の整備により、南海トラフ巨大地震等の大規模災害発生時における広域啓開ネットワークが確保され、地域の孤立回避や迅速な救助・支援による住民の生活と安全への寄与を期待

②救急医療

- ・田辺市・新宮市等の高次救急医療施設へ高速ネットワークがつながり、くしもと町立病院との広域医療連携も交えた救急医療体制の充実に期待

③観光

- ・紀勢線全線開通により関西圏・中部圏等からの観光客増が期待されることから、観光を中心とした地域の活性化に期待
- ・アクセス性向上による観光地での滞在時間の増加、宿泊施設の新規開業による観光拠点化、紀伊半島広域周遊など観光の多様化に期待

④地域の活性化

- ・広域ネットワークの出入口となるインターチェンジを核とした、将来の串本町の核形成、安全・安心なまちの実現に期待

(取り組み)

①防災

- ・すさみ串本道路、串本太地道路の開通にあわせて、避難ルートの整備や公共施設・住宅等の高台移転を推進

②救急医療

- ・くしもと町立病院を核とした地域医療連携に加え、南和歌山医療センター(三次救急医療機関)や紀南病院、新宮市立医療センター(二次救急医療機関)等との広域連携による医療サービスの充実を推進

③観光

- ・太平洋岸自転車道の指定、ロケット事業の開始に伴う新たな観光需要を踏まえた受け皿の充実を推進
- ・串本IC近隣への観光商業施設の立地により、増加する観光需要対応を推進

④地域の活性化

- ・サンゴ台(串本IC)に集積した公共機関を核とする新たな街を形成するとともに、R4開通のサンゴ台中央線が中心市街地を迂回するバイパスとなり、地域交通環境の改善、町内道路網の再編・整備し、ニーズにあったまちづくりを推進

7. 関係自治体の意見

◆ 沿線市町村の期待

■ 古座川町長

(期待する効果)

① 防災

- ・近畿自動車道紀勢線の一部を形成する串本太地道路の整備により、南海トラフ巨大地震等の大規模災害発生時における広域啓開ネットワークが確保され、地域の孤立回避や迅速な救助・支援による住民の生活と安全への寄与を期待

② 救急医療

- ・くしもと町立病院へのアクセス性が向上し、さらに田辺市や新宮市との広域医療連携による救急医療体制の充実に期待

③ 観光・レジャー・地域の活性化

- ・古座川によってもたらされる豊かな自然の情報を外部に積極的に発信し、町を訪れる人々を魅了することで地場産業の維持・発展に期待
- ・太平洋岸自転車道の指定などサイクル需要増加による地域観光活性化へ期待

(取り組み)

① 防災

- ・串本太地道路の整備、アクセス道路等周辺道路整備の促進により、中心部の交通環境を改善するとともに避難ルートの整備や公共施設・住宅等の高台移転を推進

② 救急医療

- ・くしもと町立病院を核とした地域医療連携、南和歌山医療センターや紀南病院、新宮市立医療センター等高次救急医療施設へ高速ネットワークを介した広域連携による医療サービスの充実に期待

③ 地域の活性化

- ・地域おこし協力隊員による観光情報の積極的な情報発信を推進
- ・ジビエの食材や加工品をイベント会場や道の駅等に出品するなど、外販拡大活動を推進
- ・古座川流域を中心とした自然を生かしたサイクルルートの形成、アウトドア観光施設の整備促進、またクマノザクラやジオパークなど関連事業の推進

7. 関係自治体の意見

◆ 沿線市町村の期待

■ 太地町長

(期待する効果)

① 防災

- ・近畿自動車道紀勢線の一部を形成する串本太地道路の整備により、南海トラフ巨大地震等の大規模災害発生時における広域啓開ネットワークが確保され、地域の孤立回避や迅速な救助・支援による住民の生活と安全への寄与を期待

② 観光

- ・串本太地道路の整備をはじめ紀勢線全線開通による高速ネットワーク拡大で県内外からのアクセス向上に伴い、観光地での長時間滞在、観光拠点化、紀伊半島広域周遊など観光の多様化に期待

③ 地域の活性化

- ・くじらを核とした観光や地域資源開発などの産業振興に伴う消費行動や雇用創出による地域の活性化に期待

(取り組み)

① 防災

- ・串本太地道路の開通にあわせて、太地インターチェンジから森浦湾へのアクセス性向上による緊急時の物資等搬入ルート確保

② 観光

- ・「森浦湾くじらの海計画」の着実な推進とともに、高速ネットワーク形成にあわせた観光拠点の整備により観光客誘致を推進
- ・太平洋岸自転車道の指定等、新たな観光需要を踏まえた受け皿の充実を推進

③ 地域の活性化

- ・くじらを核とした産業振興で「豊かで活力のあるまち」の創造を推進
- ・道の駅「たいじ」を中心とした地場製品の販売促進による地域産業の活性化を推進
- ・未来技術の実証・実装を推進し、高齢者の生活の足の確保を目的とした町の中心部並びに主要施設を往復・周回する自動運転サービスを導入。更に道の駅を拠点とした立寄観光サービスの充実を図っており、高速ネットワークからの取込も今後積極的に推進。

7. 関係自治体の意見

◆ 沿線市町村の期待

■ 那智勝浦町長

(期待する効果)

① 防災

- ・串本太地道路の整備により、大規模災害(地震・津波)発生時に、国道が寸断された場合等における緊急避難路及び緊急輸送路としての活用に期待
- ・救急搬送の時間が短縮、人命救助につながり広域搬送も拡大する。
- ・大規模火災等発生時における応援消防隊の移動時間が短縮され、早期消火が可能となる。
また応援消防について、より広いエリアでの協定が可能となる。

② 観光

- ・紀勢線全線開通による高速ネットワーク拡大で県内外からのアクセス向上に伴い、観光客にとっては広域での移動が可能になることと、旅先での滞在時間が増えるといった効果がある。
- ・ロケット打ち上げにより、大きな経済波及効果が見込まれている一方で、多くの見学者来訪による交通渋滞の対策が課題となっており、紀勢線全線開通により不便性も解消され、観光消費効果の拡大も期待される。

③ 地域の活性化

- ・関西圏への物流時間が短縮され、より広範囲なエリアへの地元産品(生マグロ等)の販路拡大につながる。
- ・図書館やスポーツ施設、ゴミ焼却場、し尿処理等の広域的な相互利用が、より便利になり、様々な広域連携につながるなど波及効果に期待

(取り組み)

① 防災

- ・串本太地道路の開通にあわせて避難ルート(工事用道路活用含む)や広域支援物資拠点等の設置場所の見直しを推進

② 観光

- ・串本太地道路の整備により、移動時間が短縮されることから、より広域での観光連携を推進
- ・太平洋岸自転車道の指定、ロケット事業の開始に伴う新たな観光需要を踏まえた受け皿の充実を推進

③ 地域の活性化

- ・まちなか観光や古道ツアー等の商品開発を行い、滞在時間を増やすことで宿泊へと誘導する取組みを推進

7. 関係自治体の意見

◆ 沿線市町村の期待

■ 新宮市長

(期待する効果)

① 防災

- ・紀勢線の全線開通により、台風等による水害や南海トラフ巨大地震等の大規模災害発生時における広域啓開ネットワークが確保され、地域の孤立回避や迅速な救助・支援による住民の生活と安全への寄与を期待

② 救急医療

- ・搬送時間の短縮により、新宮市立医療センター～紀南病院(御浜町)間の地域医療連携の促進に期待

③ 観光

- ・通過交通の転換による新宮市内の交通渋滞緩和により観光地へのアクセス性向上に伴う観光客増加に期待

④ 地域の活性化

- ・新宮港から東海・関東方面へのアクセス性向上による産業の活性化に期待
- ・新宮港第二期工業用地へのアクセス向上による企業進出に期待

⑤ 人口の定着

- ・アクセス性の向上によるU.Iターンの活発化や関係人口の増加等による人口増に期待

(取り組み)

① 防災

- ・新宮北インターチェンジ周辺の都市計画道路の整備推進、市庁舎建て替えによる防災力の強化

② 救急医療

- ・新宮医療圏と東紀州医療圏(紀宝町、御浜町、熊野市、尾鷲市等)も含めた公立病院間でのネットワーク化の推進

③ 観光

- ・拡大する高速道路ネットワークを活かし、新宮港へ寄港するクルーズ船のオプションルツアーの多様化やツアー圏域の拡大を推進
- ・太平洋岸自転車道の指定に伴う新たな観光需要を踏まえた受け皿の充実を推進

④ 地域の活性化

- ・バイオマス発電所の建設により、今後木材端材資源を活用した地産エネルギーの活用等を推進

7. 関係自治体の意見

◆ 沿線市町村の期待

■ 紀宝町長

(期待する効果)

① 防災

- ・近畿自動車道紀勢線の一部を形成する熊野川河口大橋の整備により、台風等による水害や南海トラフ巨大地震等の大規模災害発生時における広域啓開ネットワークが確保され、地域の孤立回避や迅速な救助・支援による住民の生活と安全への寄与を期待

② 救急医療

- ・搬送時間の短縮により、新宮市立医療センター～紀南病院(御浜町)間の広域医療連携の促進に期待

③ 観光

- ・和歌山,三重県方面へのアクセス向上に伴い、地域間交流・連携の一層の向上による観光客増加及び渋滞の緩和に期待

④ 地域の活性化

- ・地元企業の新宮港へのアクセス向上による事業規模の拡大及び渋滞の緩和に期待

(取り組み)

① 防災

- ・紀宝インターチェンジ周辺を含む地域内の道路網の再編、高台への宅地整備等災害に強いまちづくりを推進

② 救急医療

- ・新宮医療圏と東紀州医療圏(尾鷲市、熊野市、南牟婁郡)も含めた公立病院間での医療連携を推進

③ 地域の活性化

- ・紀宝インターチェンジ周辺を含む地域内の道路、交差点や踏切等の改良により、高速ネットワークから地域へのアクセス性向上を推進
- ・太平洋岸自転車道の指定に伴う新たな観光需要を踏まえた受け皿の充実を推進

④ 人口の定着

- ・紀勢線の全線開通により、新宮市等の周辺市町への通勤を見据え、かつ居住環境に優れた宅地整備、空き家活用事業等を進めることにより、地域生活圏の確立と地方創生を目指す

すさみ串本道路、串本太地道路、新宮道路及び新宮紀宝道路は、事業の必要性等に関する視点、事業の進捗の見込みの視点から継続が妥当と判断できる。
引き続き事業を推進し、早期の開通を目指すことが適切である。

事業継続

【参考】(内訳)事業費の見直し

■全体事業費の見直し

○労務費・物価上昇、橋梁下部工の止水対策等により約720億円の事業費の増額が生じたため、約10億円のコスト縮減を図ったものの、事業費全体で約710億円の増額

○全体事業費

すさみ串本道路 1,210億円 ⇒ 1,870億円(+660億円)
 新宮紀宝道路 450億円 ⇒ 500億円(+50億円)

■事業費増額の要因

○労務費・物価上昇による増額

○地質調査の結果、地質等の条件が当初想定と異なったことに伴う設計変更による増額

〔 「トンネル補助工法等の追加」 「中硬岩の出現、地盤改良等の追加」
 「橋梁下部工施工に伴う止水対策等の変更」 〕

(単位:億円)

No.	主な変更理由	すさみ串本		新宮紀宝		合計	
		増額	減額	増額	減額	増額	減額
内訳①	労務費・物価上昇による増	+110		+10		+120	
内訳②	トンネル補助工法等の追加による増	+120				+120	
内訳③	切土区間の地質状況変更による増	+110				+110	
内訳④	地質条件変更による軟弱地盤対策等の追加による増	+100				+100	
内訳⑤				+15		+15	
内訳⑥	橋梁下部工施工に伴う止水対策の追加による増	+90				+90	
内訳⑦	地質条件変更による法面对策の追加による増	+80				+80	
内訳⑧	工事用道路の追加による増	+40				+40	
内訳⑨	すさみ南IC串本方面オンランプの追加による増	+20				+20	
内訳⑩	盛土材料改良による増			+15		+15	
内訳⑪	浚渫量増加による増			+10		+10	
	コスト縮減		-10				-10
合計		660		50		710	

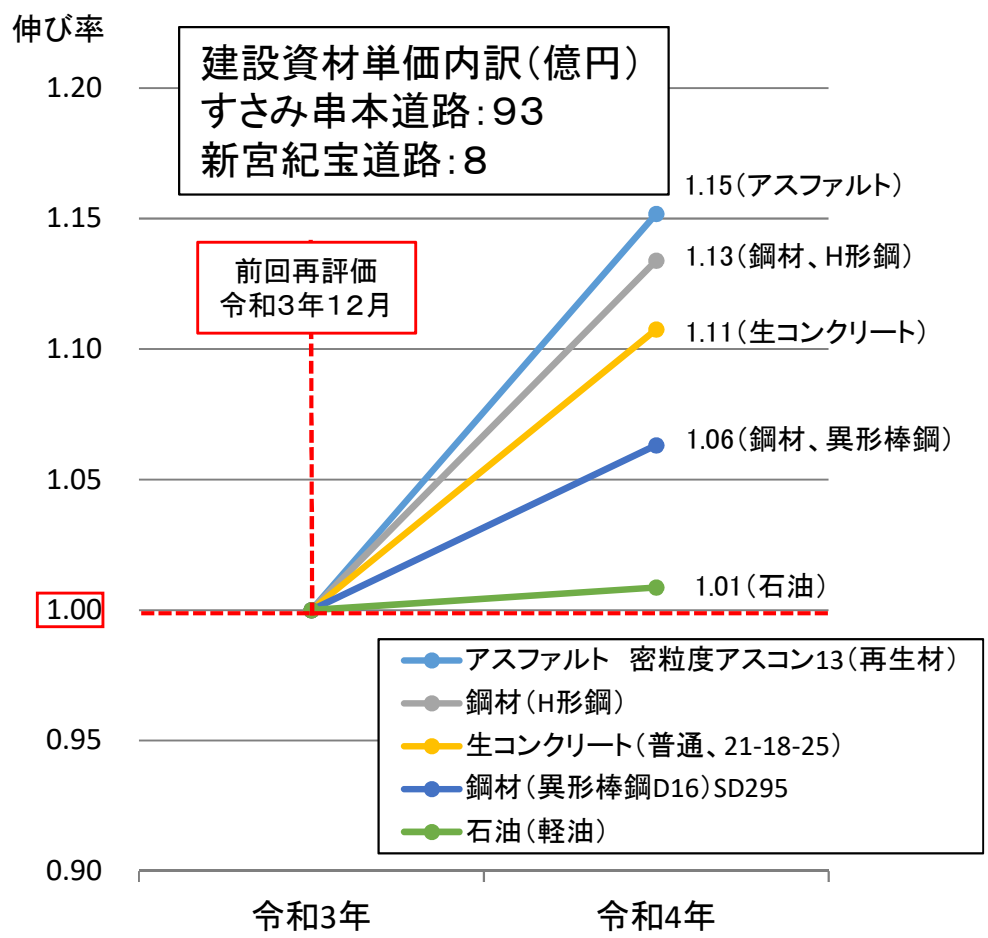
【参考】(内訳①) 事業費の見直し

1) 労務費・物価上昇による増(+120億円)

■ 前回評価(R3)後の資機材・労務単価の上昇によって、増額の必要が生じた。

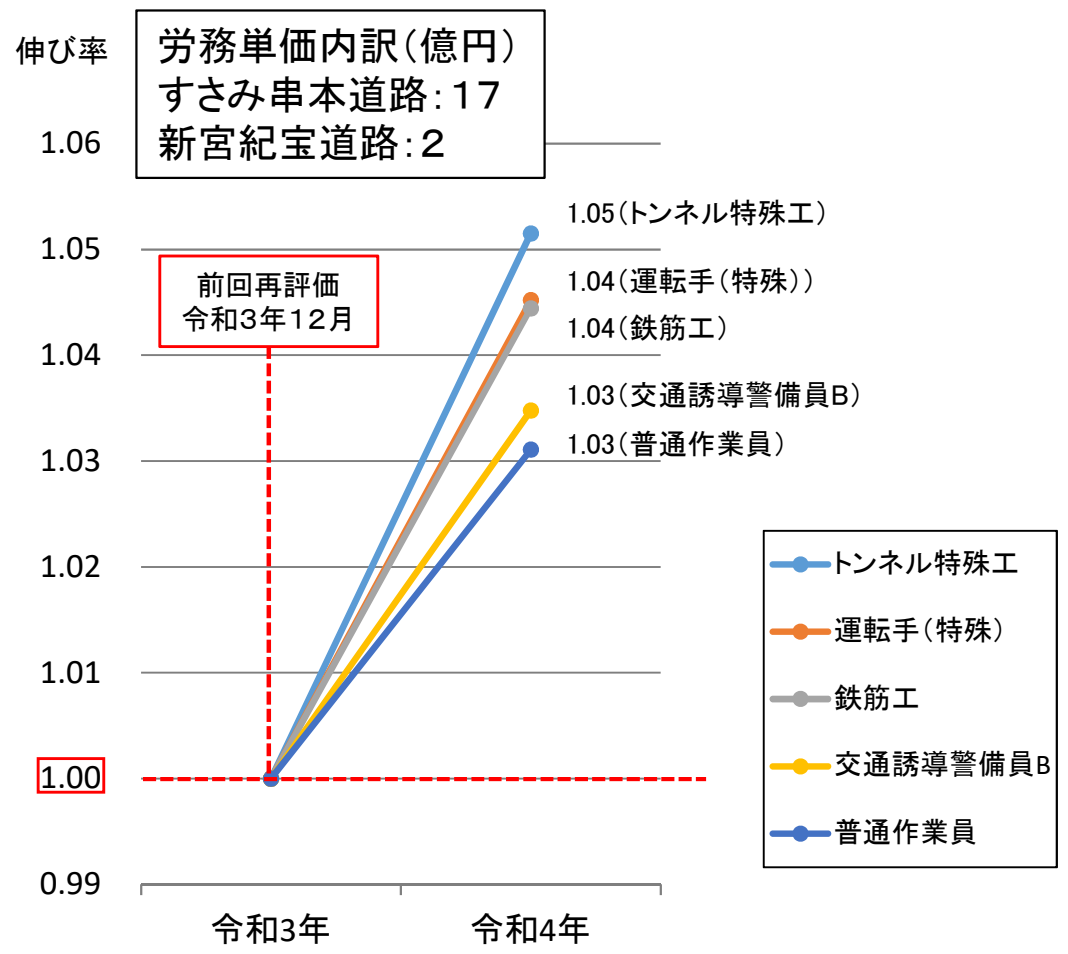
■ 建設資材単価の伸び率

主要建設資材単価伸び率(和歌山県単価)



■ 労務単価の伸び率

労務単価伸び率(和歌山県単価)



【出典】近畿地方整備局土木工事設計材料単価、公共工事設計労務単価

【参考】(内訳②) 事業費の見直し

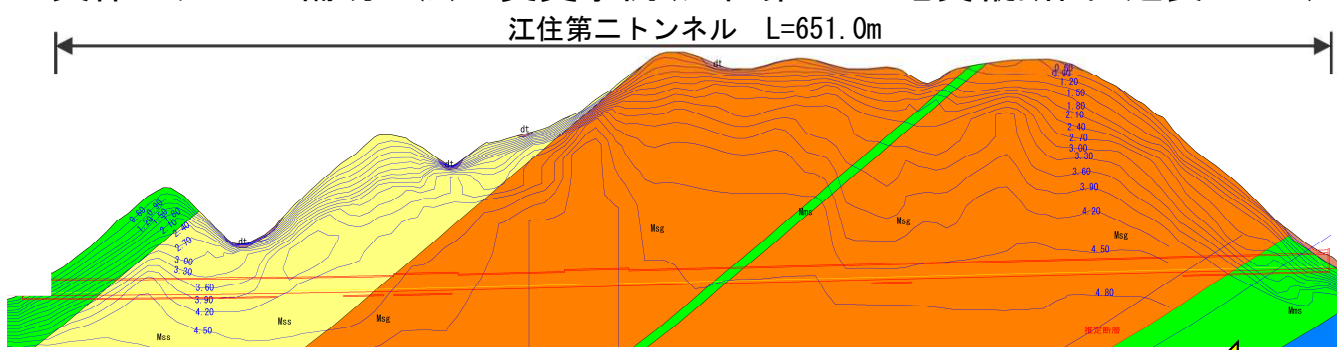
2)トンネル補助工法等の追加による増額 (+120億円)

- 当初は、事前の地質調査及びトンネル詳細設計により地質条件を判断し、トンネルにかかる工事費を算出。
- 工事着手後、地山の風化や亀裂が判明し、補助工法の追加および天端抜け落ちによる切羽崩壊対策の必要が生じた。

■トンネル位置図



■支保パターン・補助工法の変更事例(江住第二TN地質縦断図 延長651m)



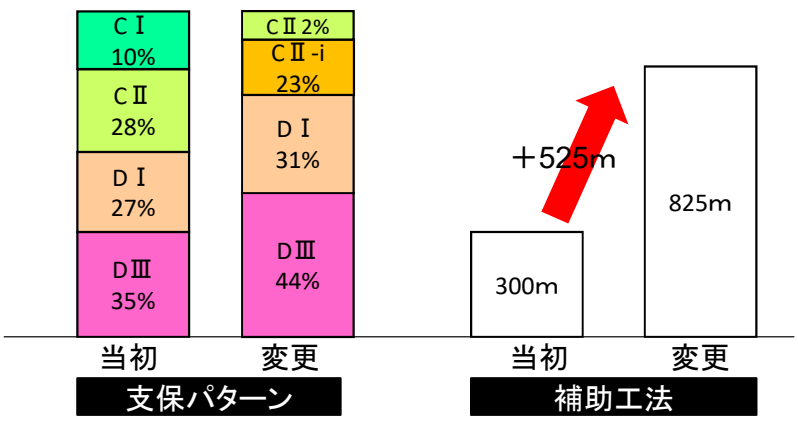
【詳細設計時】 補助工法: 起点L=9.0m、終点L=5.0m

補助工法	D III a	D I	D III a	C II	D I	C II	C I	C II	C I	C II	D I	C II	C II	D I	D III a
補助工法	7%	8%	5%	5%	3%	5%	20%	3%	6%	3%	3%	11%	10%	6%	5%

【現地着手後】 補助工法: 起点L=29.0m、終点L=17.1m

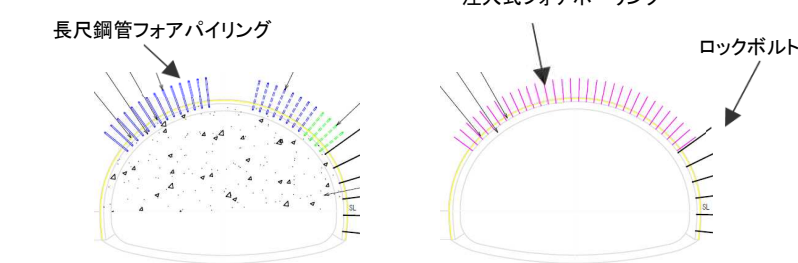
補助工法	D III a	D I	D III a	C II-i	C II	C II-i	C II	C II-i	C II-i	D I	補助工法
補助工法	7%	8%	5%	9%	5%	8%	5%	43%	43%	6%	5%

■トンネル支保工・補助工法の変更状況

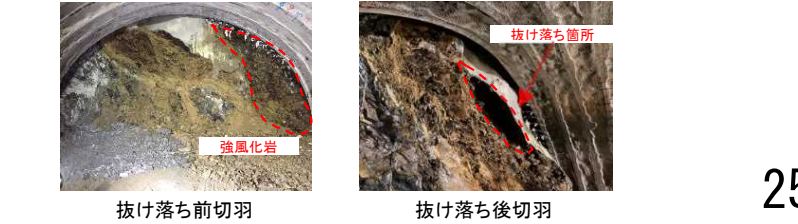


※12トンネル分(延長4,409m)
江住第一、江住第二、宇の平見、中平見、和深西、東地、江田、田並、有田上第一、有田上第二、有田、高富

■補助工法の追加



■切羽状況

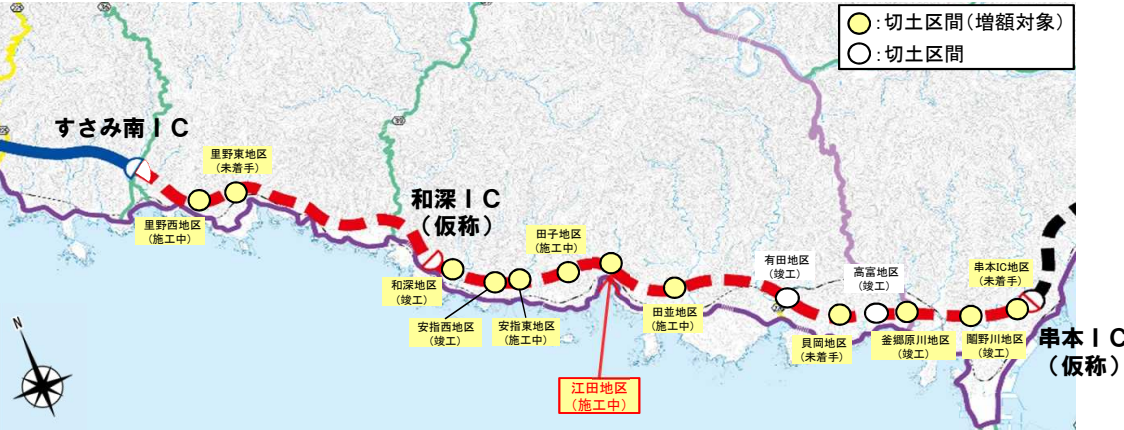


【参考】(内訳③) 事業費の見直し

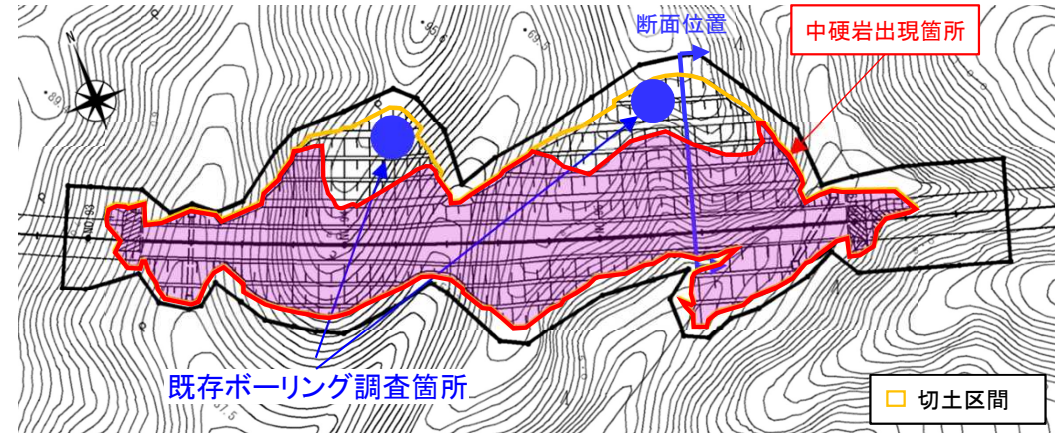
3) 切土区間の地質状況変更による増額 (+110億円)

- 当初は、地質調査結果を基に、切土土質区分について軟岩を想定。
- 切土工事の進捗に伴い、軟岩と想定していた地層から中硬岩が確認されたため掘削工法変更の必要が生じた。

■中硬岩の位置図



■平面図(江田地区)



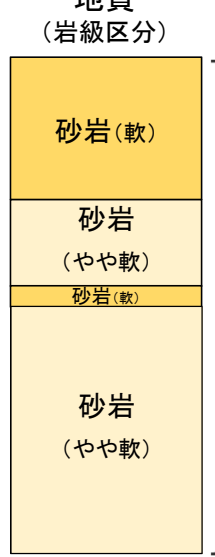
■掘削工法の比較

【当初工法】
 軟岩掘削(リッパブル)
 ・軟岩を削る工法(リップング)

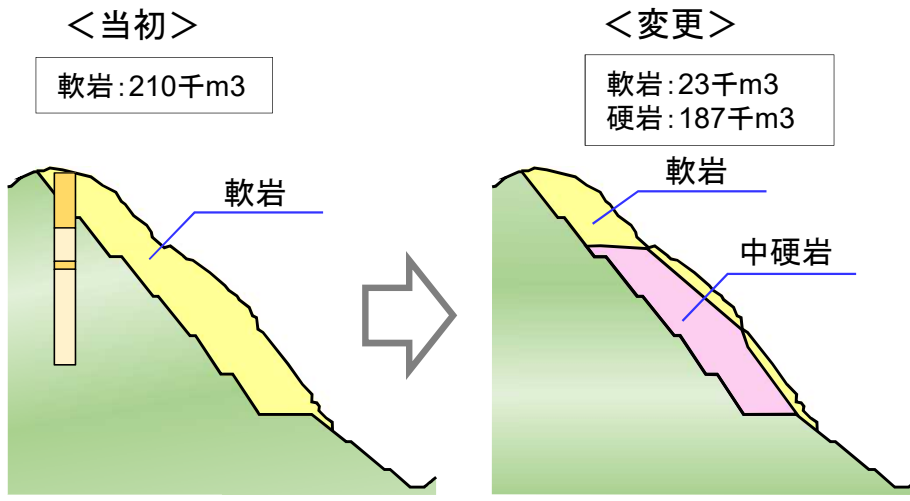
【変更工法】
 中硬岩掘削(大型ブレーカー)
 ・リップングできない固さの岩盤をブレーカーで破碎



■既存ボーリング調査結果 (H29)



■横断図(江田地区)

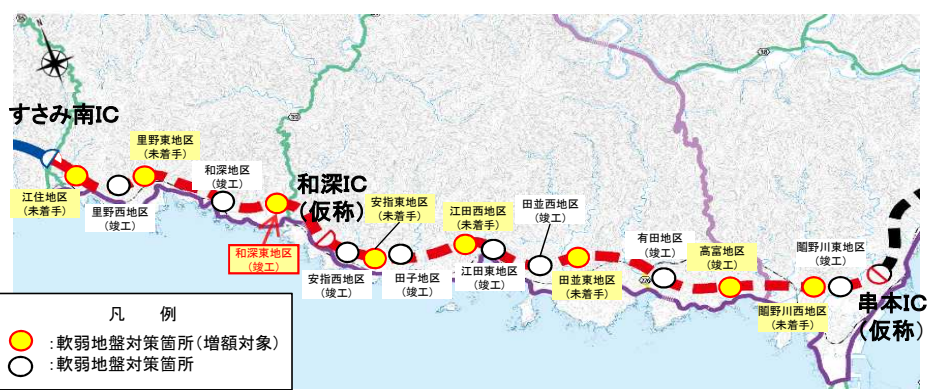


【参考】(内訳④)事業費の見直し

4)地質条件変更による軟弱地盤対策等の追加による増額 (+100億円)

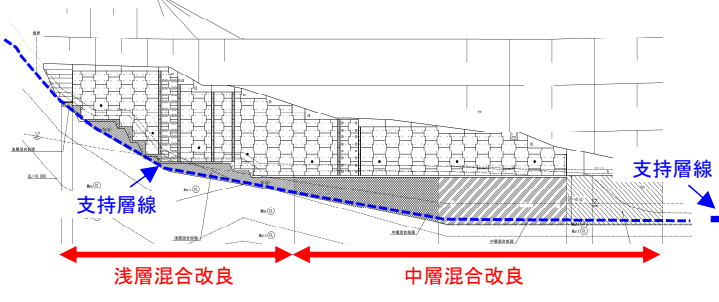
- 盛土施工について、当初は付近の地質調査結果を基に、支持層が確保されているものと想定して計画。
- 工事着手後、詳細なボーリング調査の結果、支持層が当初の想定よりも深い事が判明したため、追加で軟弱地盤対策を行う必要が生じた。

■ 軟弱地盤対策箇所の位置図

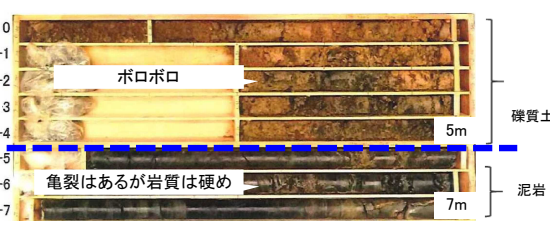


■ 和深東地区

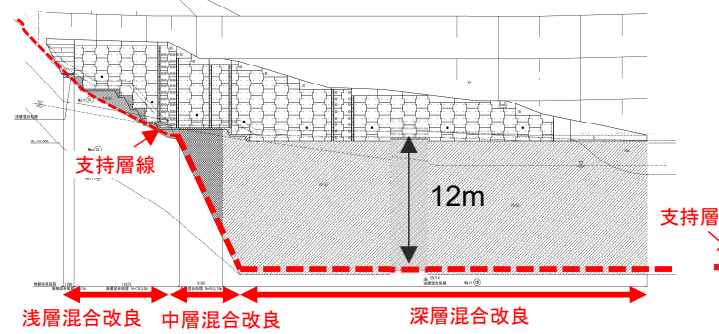
<当初>



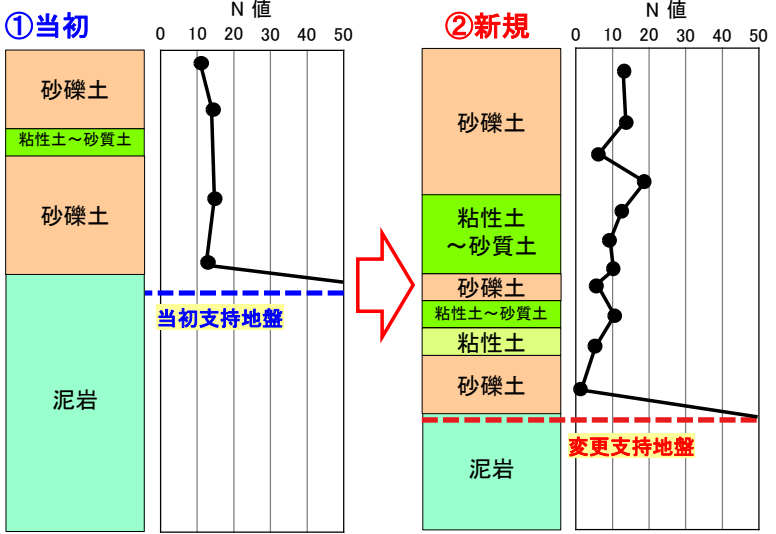
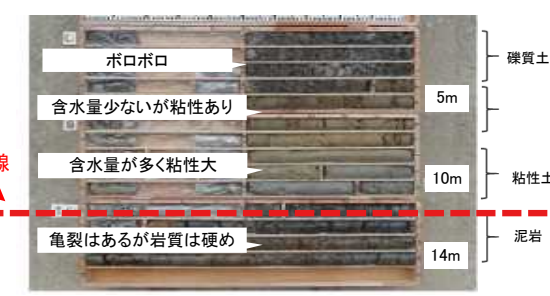
ボーリング調査結果(設計時)



<変更>



ボーリング調査結果(工事着手後)

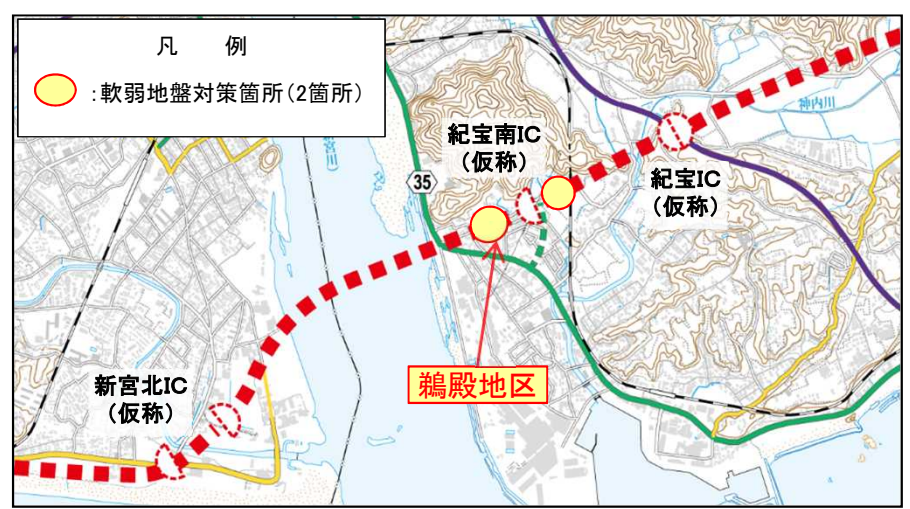


【参考】(内訳⑤) 事業費の見直し

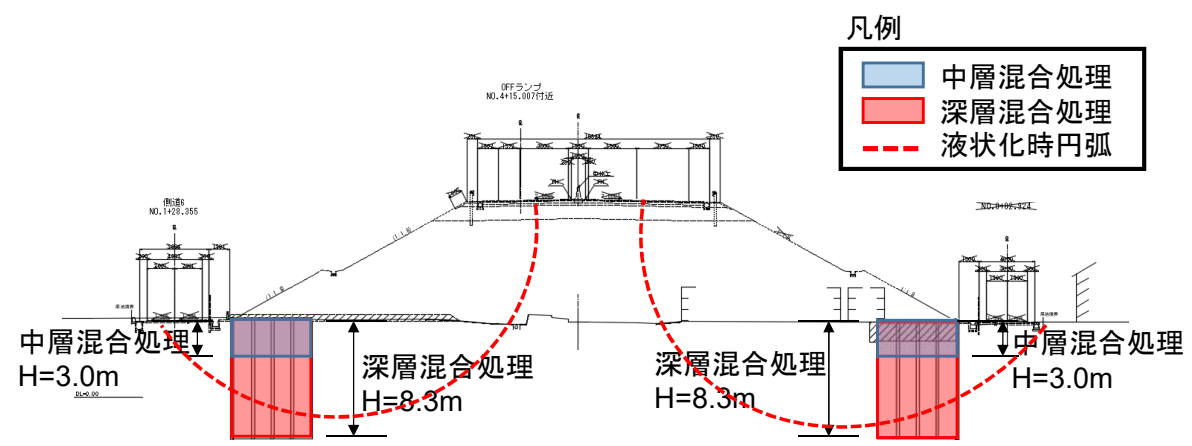
5) 地質条件変更による軟弱地盤対策等の追加による増額 (+15億円)

- 当初は設計時のボーリング結果から、中層混合処理の地盤改良を計画。
- 工事着手後、盛土法尻部のボーリングを実施した結果、軟弱な層が想定より深く、深層混合処理に変更したことによる増。

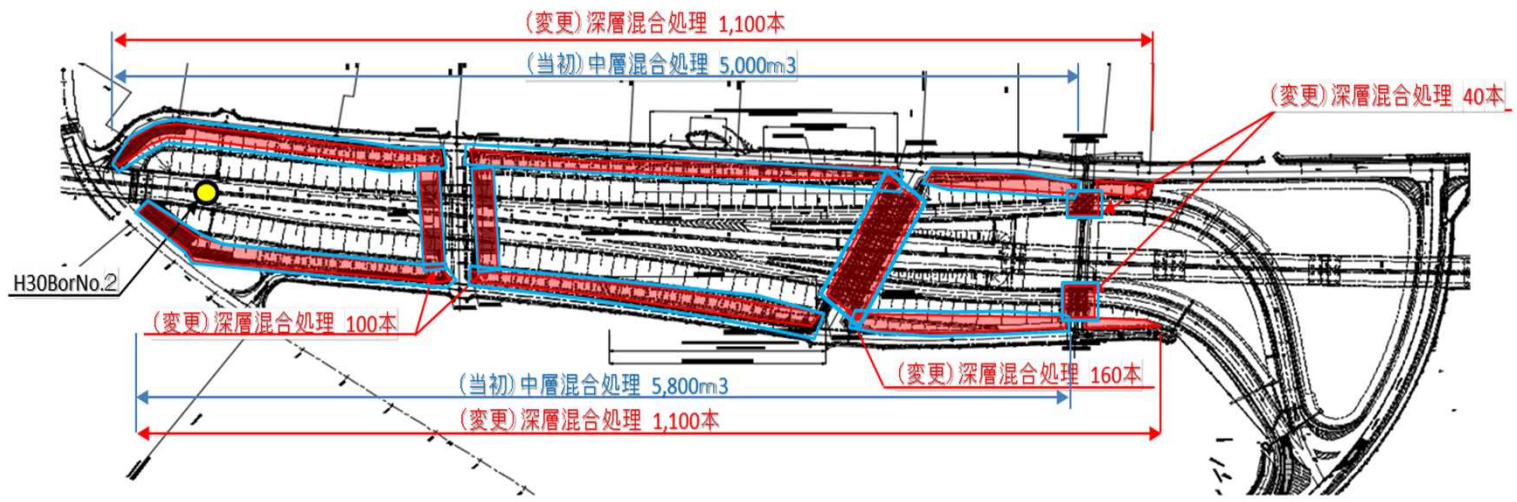
■ 位置図



■ 地盤改良工(標準断面図)



■ 平面図(鵜殿地区)



【参考】(内訳⑥) 事業費の見直し

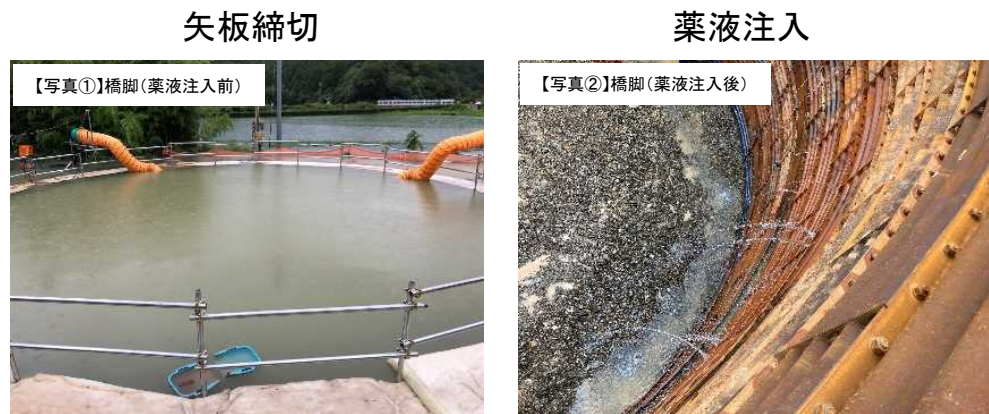
6) 橋梁下部工施工に伴う止水対策等の追加による増額 (+90億円)

- 当初は、ボーリング調査から地下水位を確認し、矢板締切による湧水対策を想定。
- 工事着手後の試掘の結果、地下水位は想定どおりであったが、湧水量が大きく、止水対策(薬液注入)の必要が生じた。

■止水対策箇所



■現地状況写真

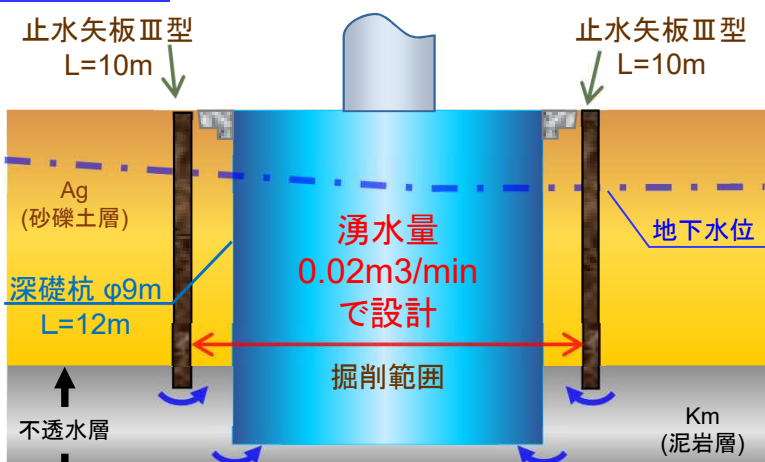


湧水量が想定よりも多いため、矢板締切のみでは対応不可。

砂地盤に薬液を注入し、土粒子の間隙から水を追い出し止水を図る。

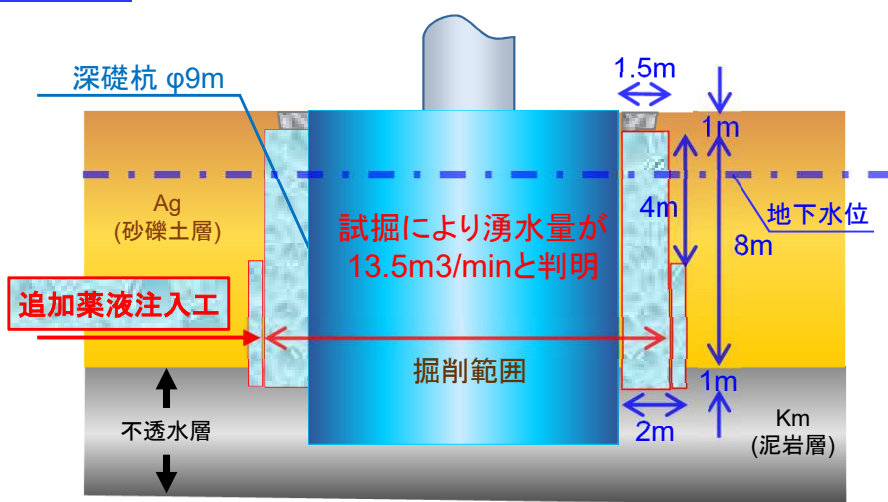
■断面図(釜郷原川橋)

【当初】矢板締切



当初想定以上の湧水が発生

【変更】薬液注入



【参考】(内訳⑦) 事業費の見直し

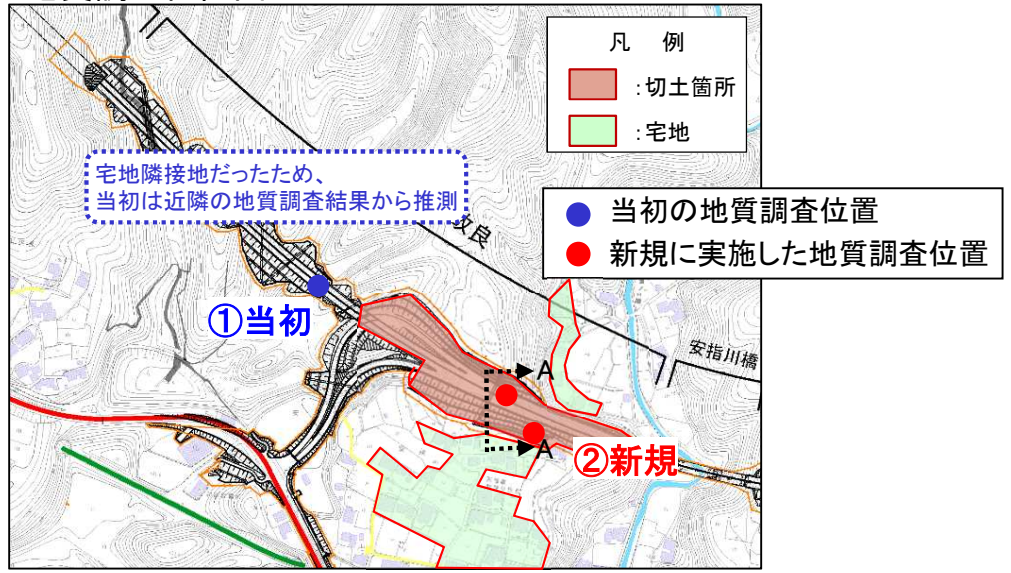
7) 地質条件変更による法面对策の追加による増額 (+80億円)

- 当初は、切土法面对策として植生基材吹付を想定。
- 工事着手後、切土により露出した岩がスレーキング特性を有することが判明したため、表層崩壊対策として法面对策工を追加。

■ 法面对策箇所

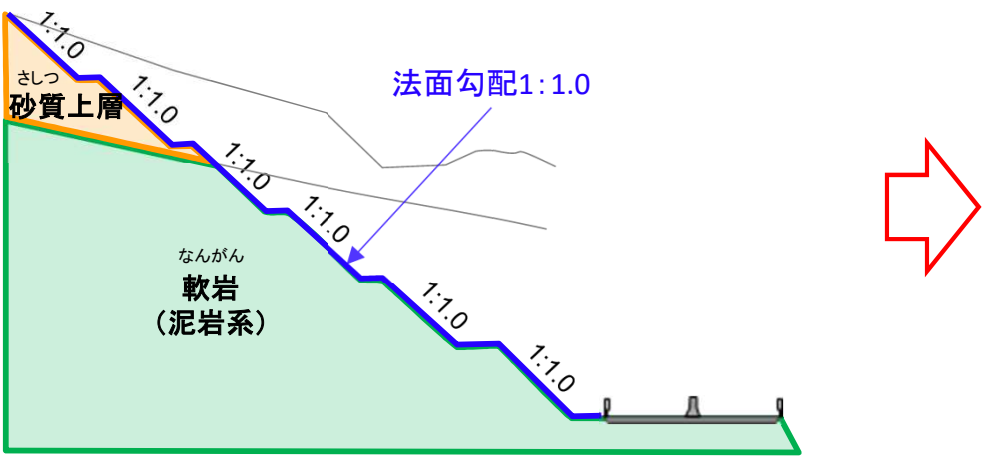


■ 地質調査位置図

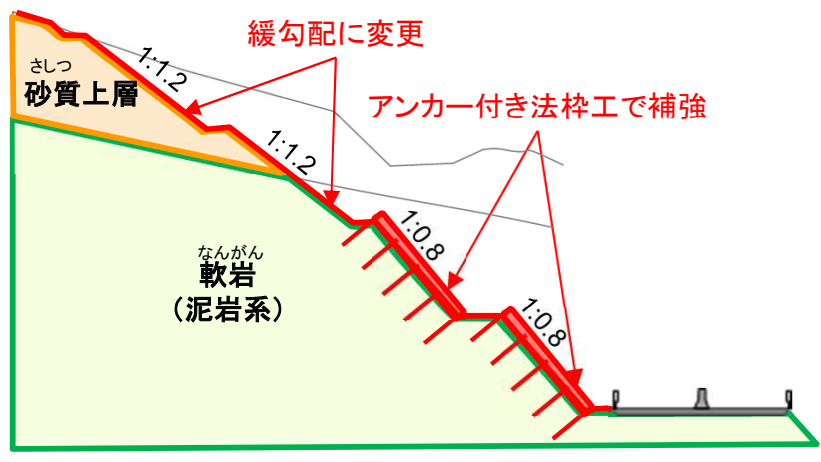


■ 横断図(A-A断面)

当初(「①当初」の地質調査結果から推測)



変更(「②新規」の地質調査結果を基に実施)



8) 工事中用道路の追加による増額 (+40億円)

- 当初は、国道から田子川橋まで接続する現道を活用して進入を計画。
- 現道幅員が狭く進入が困難であることにより、地元との協議の結果、工事中用トンネル案へ変更。
- すさみ串本道路における工事中用道路については、供用後に町へ引き継ぐことで撤去費用の縮減に努めている。

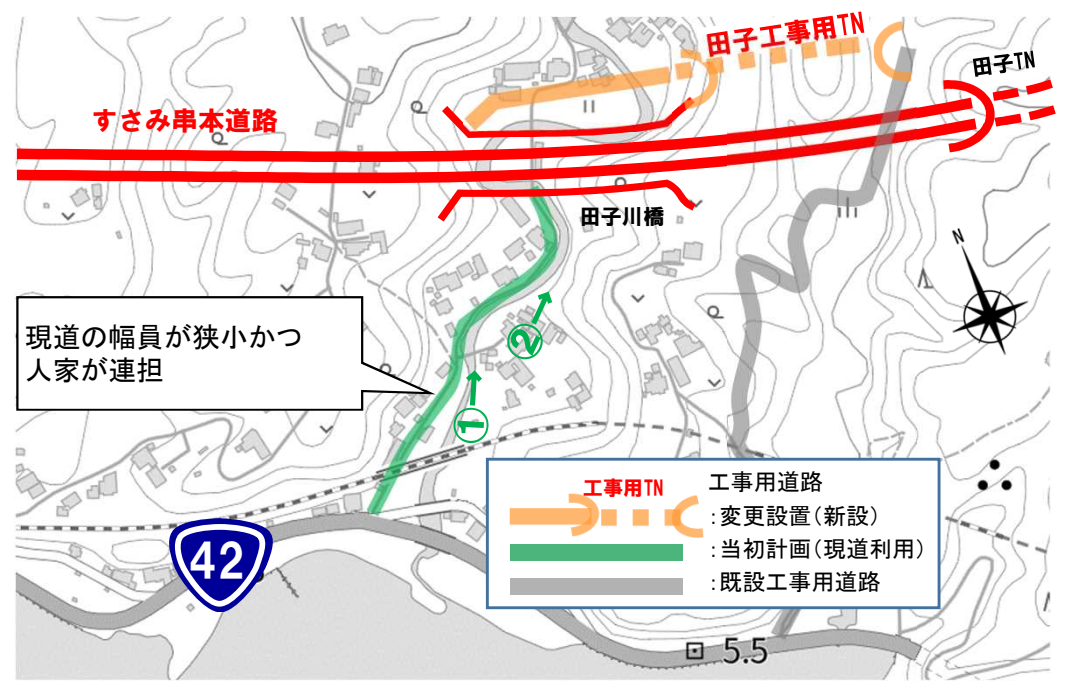
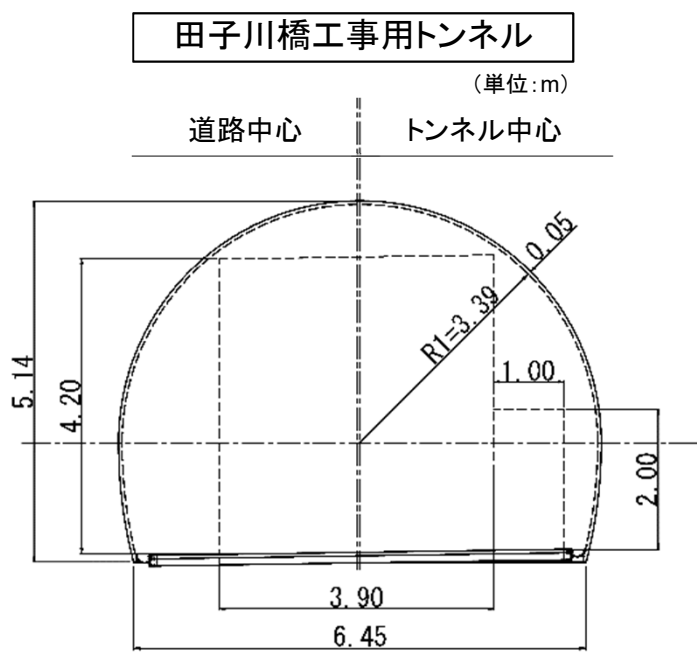
■ 工事中用道路の追加箇所的位置図



■ 工事中用道路の追加箇所(田子地区)



■ 工事中用トンネル断面図(田子地区)



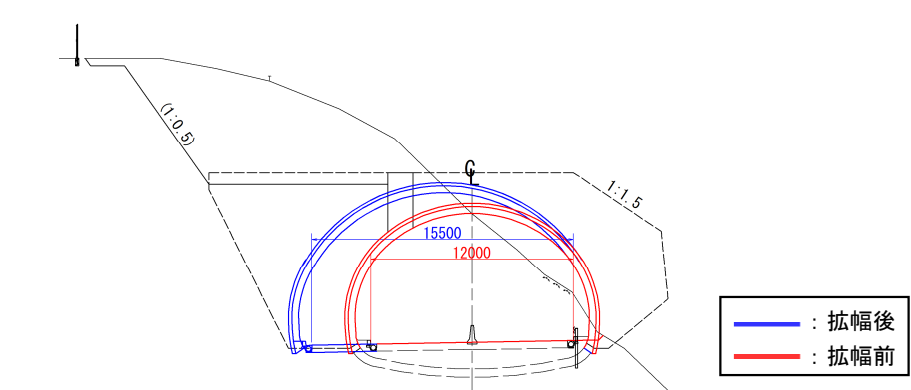
9) すさみ南IC串本^{くしもと}方面オンランプの追加による増額 (+20億円)

- 当初、すさみ南ICについては和深IC(仮称)と併せてフルICとしての機能を確保する計画で事業化。
- 防災機能の拡充を図るため、和歌山県がすさみ南ICの串本方面ONランプを整備することとなり、ランプ整備に伴い江住第一トンネルの拡幅等の必要が生じた。

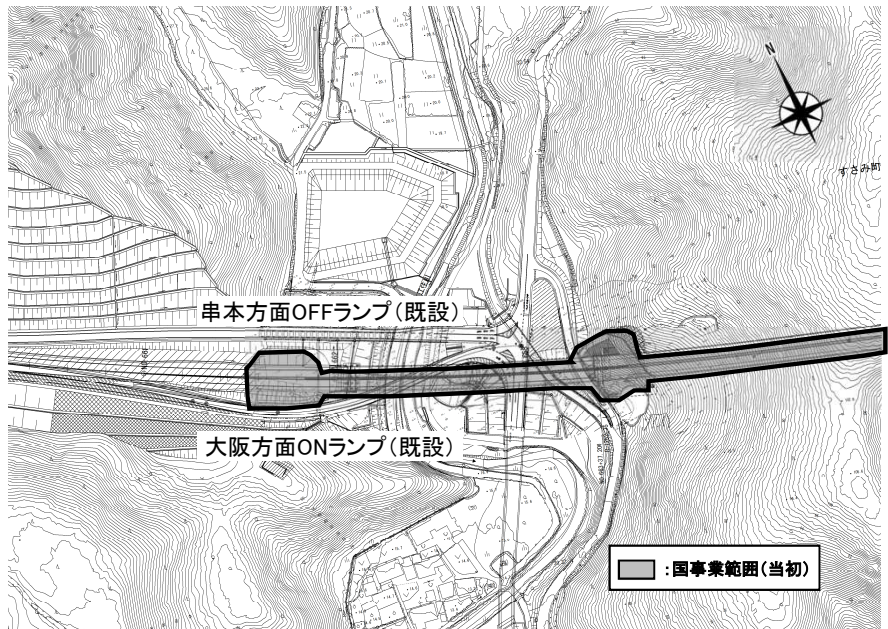
■位置図



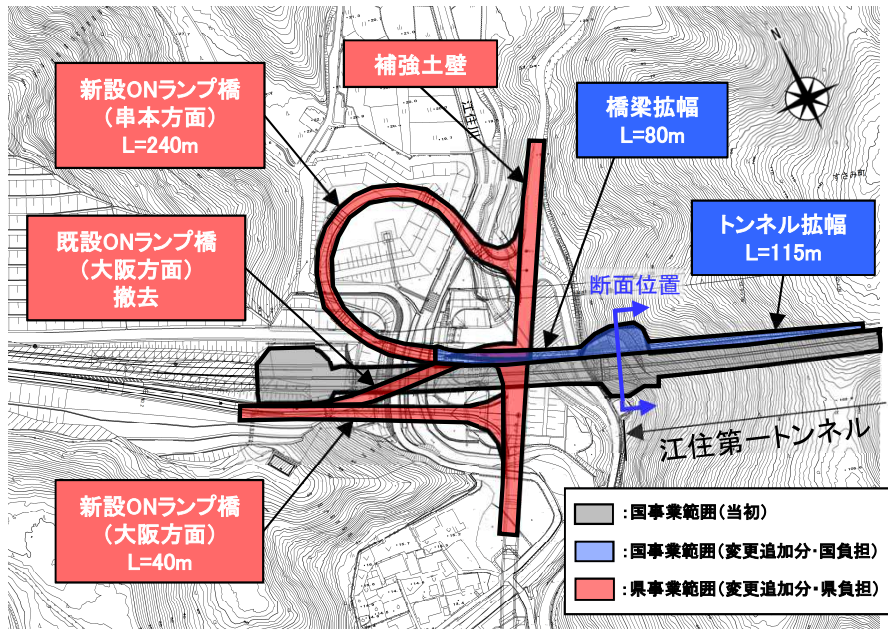
■断面図(江住第一トンネル)



■当初(串本方面ONランプ整備前)



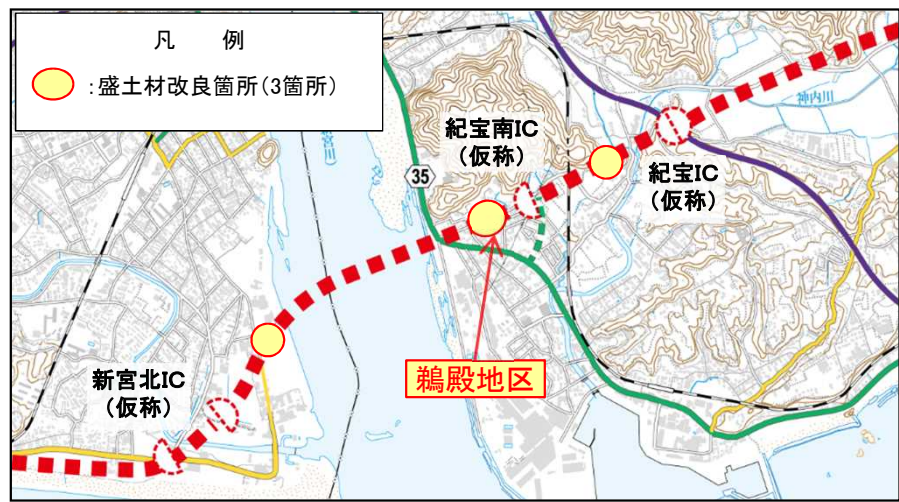
■変更(串本方面ONランプ整備後)



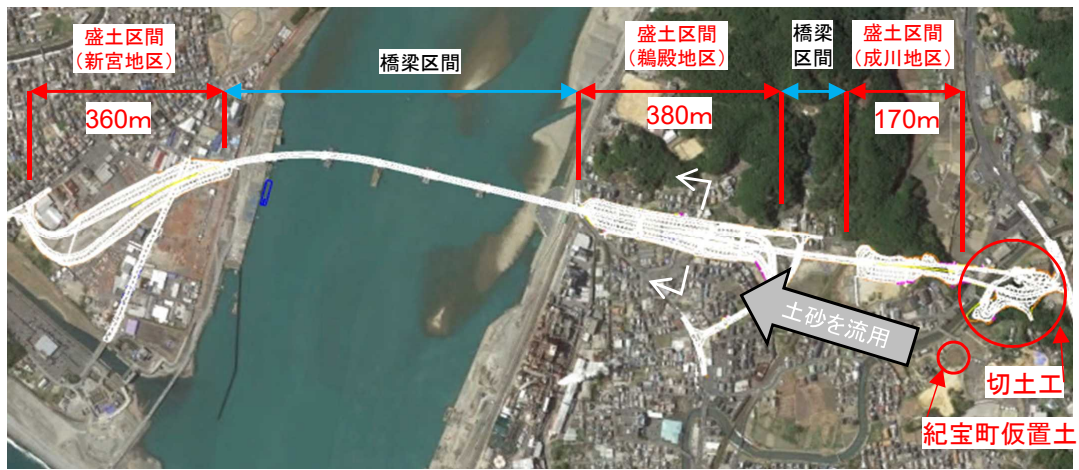
10) 盛土材料改良による増額 (+15億円)

- 当初、事業内掘削の土砂を流用し、盛土の施工を計画していた。
- 盛土施工のための土質試験を行った結果、軟弱な土砂だったため、セメント系固化剤での改良の必要が生じた。

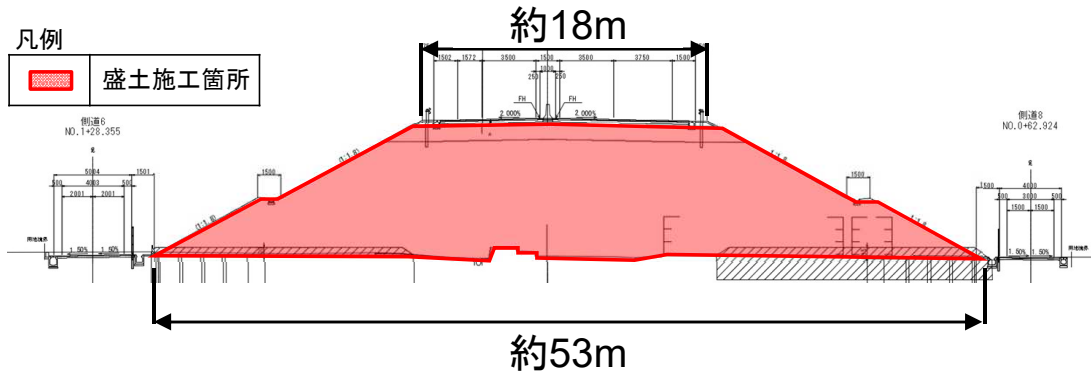
■ 位置図



■ 土砂経路



■ 標準横断面図

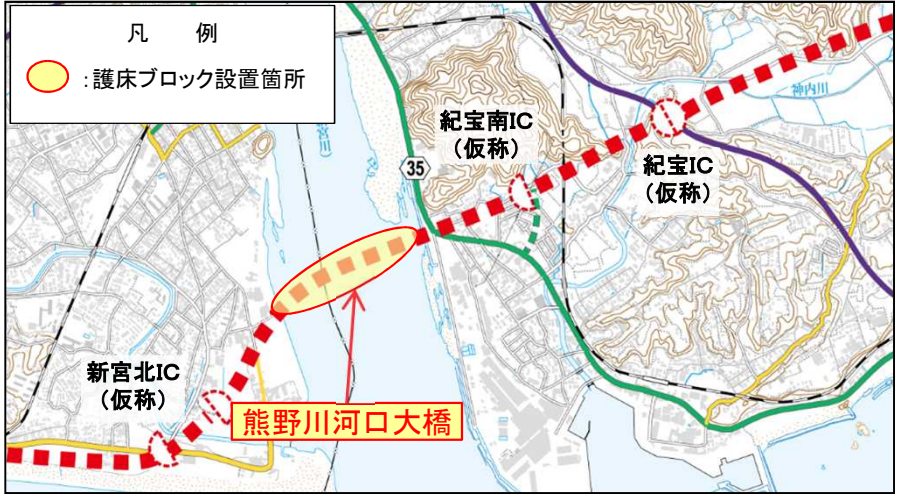


【参考】(内訳⑪) 事業費の見直し

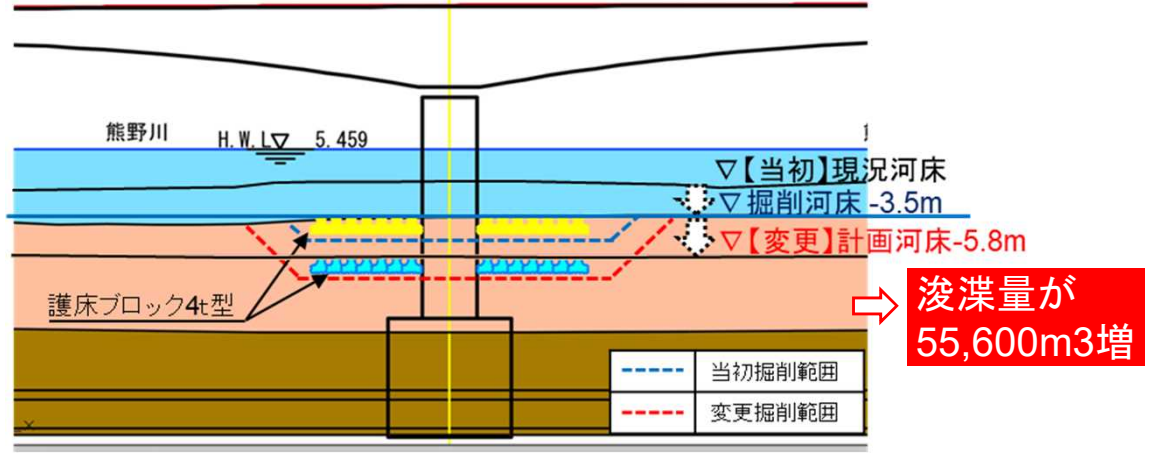
11) 河川整備計画策定に伴う浚渫土量増による増額 (+10億円)

- 当初、護床ブロックを現況河床に設置する計画で設計。
- R4.3.31に新宮川水系(熊野川)河川整備計画が策定され、計画河床高-5.8mより上に構造物の設置をしてはならないこととなったため、護床ブロックの天端を-5.8mに設定。それに伴う掘削量の増。

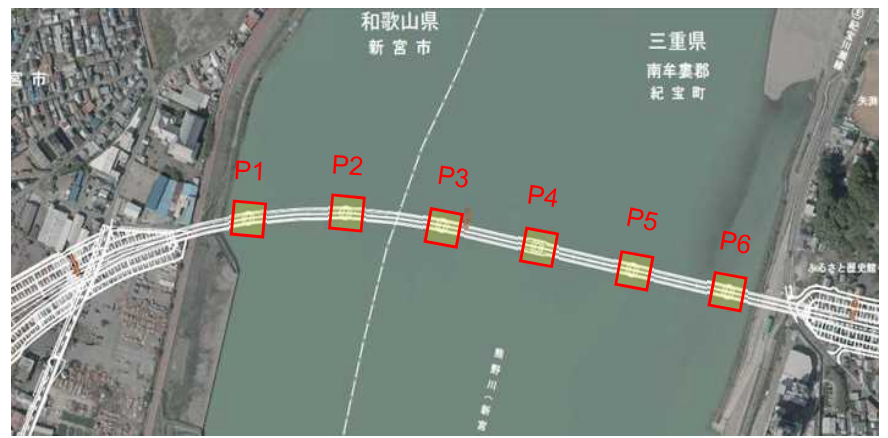
■ 位置図



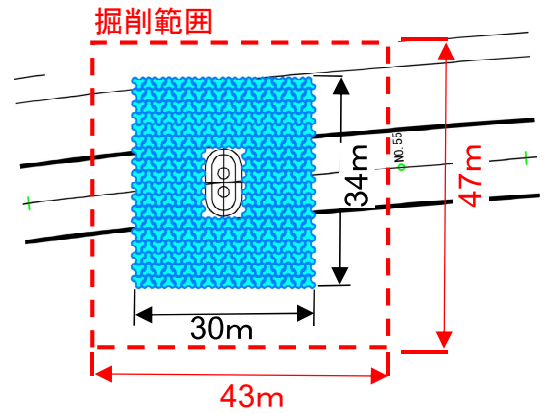
■ 護床ブロック設置箇所(断面図)



■ 護床ブロック設置箇所



■ 護床ブロック設置箇所(平面図)



■ 河川整備計画の変更点 (記者発表資料抜粋)

令和3年12月15日	※河川法第16条の2に基づく手続き
・新宮川水系(熊野川)河川整備計画(原案)及び意見聴取方法の公表	
令和3年12月18日、令和4年1月21日、令和4年2月13日	意見聴取 学識経験を有する者(熊野川懇談会)
令和3年12月20日から令和4年1月19日	意見聴取 関係住民(パブリックコメント)
令和4年1月15日、16日	意見聴取 関係住民(公聴会)
令和4年2月25日	・新宮川水系(熊野川)河川整備計画(案)の公表
	意見聴取 関係県知事 意見聴取 関係市町村長
令和4年3月31日	・新宮川水系(熊野川)河川整備計画 策定



近畿自動車道 紀勢線 一般国道42号

No. 4
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
令和4年度第5回

くしもと くしもとたいじ
すさみ串本道路 串本太地道路
しんぐう しんぐう きほう
新宮道路 新宮紀宝道路

【計算結果等参考資料】

令和5年1月
近畿地方整備局

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拓・BP・その他の別
近畿自動車道紀勢線	松原JCT ～勢和多気JCT	L=335km	高規格道路	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
18,400	2車線・4車線	近畿地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	更新費	合計
基準年	令和4年度			
単純合計	19,023億円	10,553億円	5,288億円	34,864億円
うち残事業分	7,380億円	1,582億円	66億円	9,028億円
基準年における 現在価値 (C)	41,630億円	8,375億円	2,516億円	52,521億円
うち残事業分	3,177億円	499億円	6.8億円	3,683億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和4年度			
供用年	昭和50年度、平成元年度、平成2年度、平成4年度、平成6年度、平成7年度、平成8年度、平成16年度、平成18年度、平成20年度、平成21年度、平成24年度、平成25年度、平成26年度、平成28年度、令和4年度、令和7年度、令和10年度、令和11年度、令和13年度、令和17年度			
単年便益 (初年便益)	282億円	23億円	3.8億円	309億円
基準年における 現在価値 (B)	296,203億円	27,171億円	4,286億円	327,660億円
うち残事業分	5,750億円	452億円	88億円	6,291億円

注) 「供用年」は、便益算定上の仮定の供用年である。

③ 結果

費用便益比（事業全体）	6.2
経済的純現在価値（事業全体）	275,139億円
経済的内部収益率（事業全体）	27.3%
費用便益比（残事業）	1.7
経済的純現在価値（残事業）	2,608億円
経済的内部収益率（残事業）	7.3%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	18,400台/日	±10%	5.6~6.9
事業費	19,023億円	±10%	6.2~6.3
事業期間	67年	±20%	6.2~6.2

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	18,400台/日	±10%	1.5~1.9
事業費	7,380億円	±10%	1.6~1.9
事業期間	12年	±20%	1.6~1.8

交通状況の変化

様式-3①

事業名：松原JCT～勢和多気JCT（事業全体）

（推計時点 令和22年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (328.9km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	0	18,400	
	走行時間 ^{※2}	[分]	0	295	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	0.00	1,084.92	
②主な周辺道路 ^{※4}	一般国道 42号 (224.8km)	交通量	[台/日]	12,800	7,200
		走行時間	[分]	616	402
		走行時間費用	[億円/年]	1,766.97	592.98
	一般国道 26号 (68.5km)	交通量	[台/日]	52,900	47,300
		走行時間	[分]	200	170
		走行時間費用	[億円/年]	1,838.04	1,492.85
	一般国道 170号(新) (40.6km)	交通量	[台/日]	29,600	23,800
		走行時間	[分]	85	78
		走行時間費用	[億円/年]	468.90	341.12
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
	交通量	[台/日]	0	0	
	走行時間	[分]	0	0	
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00	
③その他道路合計 (28,972.2km)	走行時間費用	[億円/年]	132,821.65	128,742.49	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：29,635.0km	走行時間短縮便益	[億円/年]	136,895.55	132,254.35	4,641.20

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



交通状況の変化

様式-3①

事業名：松原JCT～勢和多気JCT（残事業）

（推計時点 令和22年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 【未供用区間】 (84.5km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	0	11,600	
	走行時間 ^{※2}	[分]	0	75	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	0.00	171.86	
①新設・改築道路 【供用区間】 (244.4km)	交通量	[台/日]	19,800	20,800	
	走行時間	[分]	234	220	
	走行時間費用	[億円/年]	918.35	913.06	
②主な周 辺道路 ^{※4}	一般国道 42号 (224.8km)	交通量	[台/日]	8,700	7,200
		走行時間	[分]	428	402
		走行時間費用	[億円/年]	717.81	592.98
	一般国道 26号 (68.5km)	交通量	[台/日]	47,400	47,300
		走行時間	[分]	170	170
		走行時間費用	[億円/年]	1,493.08	1,492.85
	一般国道 170号(新) (40.6km)	交通量	[台/日]	23,800	23,800
		走行時間	[分]	78	78
		走行時間費用	[億円/年]	341.23	341.12
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
③その他道路合計 (28,972.2km)	走行時間費用	[億円/年]	129,167.35	128,742.49	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：29,635.0km	走行時間短縮便益	[億円/年]	132,637.82	132,254.35	383.46

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面 (①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名：松原JCT～勢和多気JCT

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (令和4年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	令和4年
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (令和22年)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H27全国道路・街路 交通情勢調査)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他()
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	最終配分の速度	<input checked="" type="checkbox"/>
	採用理由を記載	分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、最終速度を 採用。
	その他()	<input type="checkbox"/>

交通流推計

(3)

項目		チェック欄		
便 益 の 算 定	休日交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数	() %
	休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載			
	災害等による 通行止めの 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	採用した通行止め日数	() 日
			採用した通行止め日数の考え方を記載	
	冬期交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
考慮する 場合のみ		採用した冬期日数	() 日	
	採用した冬期日数の考え方を記載			
交通流推計の 時点以外の 便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間 価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行 経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少 便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走 行経費減少・交通 事故減少以外の便 益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

費用の現在価値算定表(事業全体)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 近畿自動車道紀勢線 松原JCT~勢和多気JCT

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.41	328.9	135.92

年次	年度	割戻率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
				単純単価	現在単価	単純単価	現在単価	単純単価	現在単価
-67年目	S 43	8.3138	39.8	0.31	6.60				
-66年目	S 44	7.9941	42.0	5.59	108.32				
-65年目	S 45	7.6866	44.9	21.63	377.51				
-64年目	S 46	7.3910	47.0	105.06	1682.19				
-63年目	S 47	7.1067	50.2	162.75	2346.94				
-62年目	S 48	6.8333	57.8	71.33	858.86				
-61年目	S 49	6.5705	69.0	50.58	491.05				
部分供用開始	S 50	6.3178	72.9	7.17	63.28	8.82	77.80		
部分1年目	S 51	6.0748	79.1	3.70	28.96	8.96	70.13		
部分2年目	S 52	5.8412	83.8	4.65	33.01	9.08	64.47		
部分3年目	S 53	5.6165	87.4	50.67	331.91	9.24	60.52		
部分4年目	S 54	5.4005	89.6	82.62	507.20	9.37	57.51		
部分5年目	S 55	5.1928	95.3	113.22	628.49	9.50	52.75		
部分6年目	S 56	4.9931	97.8	142.30	740.68	9.66	50.28		
部分7年目	S 57	4.8010	98.9	172.61	854.23	9.82	48.59		
部分8年目	S 58	4.6164	99.8	286.77	1351.07	9.99	47.07		
部分9年目	S 59	4.4388	101.8	154.19	684.87	13.01	57.80		
部分10年目	S 60	4.2681	102.6	211.38	895.99	13.26	56.20		
部分11年目	S 61	4.1039	104.4	228.70	916.35	13.52	54.18		
部分12年目	S 62	3.9461	104.1	330.48	1275.94	13.84	53.44		
部分13年目	S 63	3.7943	104.7	497.40	1836.79	14.67	54.19		
部分供用開始	H 1	3.6484	107.5	498.55	1724.80	17.21	59.54		
部分供用開始	H 2	3.5081	109.9	232.31	755.72	27.66	89.98		
部分16年目	H 3	3.3731	112.5	319.99	977.36	34.16	104.32		
部分供用開始	H 4	3.2434	114.1	218.57	633.23	38.44	111.37		
部分18年目	H 5	3.1187	114.4	269.08	747.41	49.56	137.67		
部分供用開始	H 6	2.9987	114.3	89.21	238.49	61.10	163.34		
部分供用開始	H 7	2.8834	113.7	104.91	271.10	38.45	99.36		
部分供用開始	H 8	2.7725	113.2	55.19	137.74	59.96	149.64		
部分22年目	H 9	2.6658	114.2	109.52	260.52	68.85	163.78		
部分23年目	H 10	2.5633	113.6	233.27	536.37	68.27	156.97		
部分24年目	H 11	2.4647	112.0	267.84	600.62	67.90	152.26		
部分25年目	H 12	2.3699	110.7	283.54	618.55	67.76	147.81		
部分26年目	H 13	2.2788	109.4	305.57	648.60	68.89	146.22		
部分27年目	H 14	2.1911	107.6	302.57	627.83	66.17	137.31		
部分28年目	H 15	2.1068	106.1	360.90	730.24	70.86	143.38		
部分供用開始	H 16	2.0258	105.0	269.12	529.09	72.57	142.68		
部分30年目	H 17	1.9479	103.7	304.21	582.28	74.44	142.48		
部分供用開始	H 18	1.8730	103.0	386.48	716.15	79.99	148.22		
部分32年目	H 19	1.8009	102.1	465.68	837.01	84.23	151.39		
部分供用開始	H 20	1.7317	101.6	479.73	833.20	85.27	148.09		
部分供用開始	H 21	1.6651	100.3	536.89	908.24	91.07	154.06		
部分35年目	H 22	1.6010	98.6	531.62	879.61	94.33	156.08		
部分36年目	H 23	1.5395	97.2	526.86	850.32	93.92	151.59		
部分供用開始	H 24	1.4802	96.4	869.01	1359.70	97.40	152.39		
部分供用開始	H 25	1.4233	96.4	607.78	914.41	102.18	153.73		
部分供用開始	H 26	1.3686	98.7	500.01	706.50	110.18	155.68		
部分40年目	H 27	1.3159	100.2	595.67	797.14	110.47	147.83		
部分供用開始	H 28	1.2653	100.3	111.04	142.74	121.40	156.06		
部分42年目	H 29	1.2167	100.5	196.30	242.17	121.80	150.26		
部分43年目	H 30	1.1699	100.4	276.21	327.97	121.28	144.01		
部分44年目	R 1	1.1249	101.2	487.88	552.61	122.78	139.07		
部分45年目	R 2	1.0816	101.9	690.51	746.86	113.45	122.71		
部分46年目	R 3	1.0400	101.9	868.51	903.25	113.45	117.98		
部分供用開始	R 4	1.0000	101.9	275.08	275.08	114.94	114.94		
部分48年目	R 5	0.9615	101.9	711.48	684.09	115.00	110.58		
部分49年目	R 6	0.9246	101.9	826.44	764.12	114.86	106.20	1088.26	1006.21
部分供用開始	R 7	0.8890	101.9	418.96	372.46	120.86	107.45		
部分51年目	R 8	0.8548	101.9	477.59	408.24	120.87	103.32		
部分52年目	R 9	0.8219	101.9	515.13	423.39	120.86	99.34		

部分供用開始	R 10	0.7903	101.9	190.94	150.90	127.64	100.87		
部分供用開始	R 11	0.7599	101.9	119.99	91.18	128.89	97.94		
部分55年目	R 12	0.7307	101.9	101.65	74.27	129.06	94.30		
部分供用開始	R 13	0.7026	101.9	99.55	69.94	128.94	90.59		
部分57年目	R 14	0.6756	101.9	85.45	57.73	128.66	86.92		
部分58年目	R 15	0.6496	101.9	78.18	50.79	128.43	83.43		
部分59年目	R 16	0.6246	101.9	64.88	40.53	127.99	79.94	172.34	107.64
供用開始年次	R 17	0.6006	101.9			132.87	79.80		
1年目	R 18	0.5775	101.9			132.53	76.54		
2年目	R 19	0.5553	101.9			132.14	73.37		
3年目	R 20	0.5339	101.9			131.84	70.39	133.38	71.21
4年目	R 21	0.5134	101.9			131.37	67.44	320.03	164.31
5年目	R 22	0.4936	101.9			130.99	64.65	314.49	155.23
6年目	R 23	0.4746	101.9			130.61	61.99	952.47	452.04
7年目	R 24	0.4564	101.9			130.21	59.43		
8年目	R 25	0.4388	101.9			129.90	57.00	156.33	68.60
9年目	R 26	0.4220	101.9			129.42	54.62	180.03	75.97
10年目	R 27	0.4057	101.9			129.04	52.35		
11年目	R 28	0.3901	101.9			128.66	50.19	117.66	45.90
12年目	R 29	0.3751	101.9			128.27	48.11		
13年目	R 30	0.3607	101.9			127.97	46.16		
14年目	R 31	0.3468	101.9			127.47	44.21		
15年目	R 32	0.3335	101.9			127.08	42.38		
16年目	R 33	0.3207	101.9			126.71	40.63		
17年目	R 34	0.3083	101.9			126.42	38.98		
18年目	R 35	0.2965	101.9			125.95	37.34	197.00	58.41
19年目	R 36	0.2851	101.9			125.56	35.80		
20年目	R 37	0.2741	101.9			125.19	34.31		
21年目	R 38	0.2636	101.9			124.81	32.90		
22年目	R 39	0.2534	101.9			124.52	31.55	96.49	24.45
23年目	R 40	0.2437	101.9			124.05	30.23	160.47	39.11
24年目	R 41	0.2343	101.9			123.68	28.98	50.10	11.74
25年目	R 42	0.2253	101.9			123.30	27.78	141.14	31.80
26年目	R 43	0.2166	101.9			122.92	26.62	50.10	10.85
27年目	R 44	0.2083	101.9			122.62	25.54	50.10	10.44
28年目	R 45	0.2003	101.9			122.20	24.48	65.43	13.11
29年目	R 46	0.1926	101.9			121.83	23.46	77.31	14.89
30年目	R 47	0.1852	101.9			121.45	22.49	77.92	14.43
31年目	R 48	0.1780	101.9			121.08	21.55	443.09	78.87
32年目	R 49	0.1712	101.9			120.71	20.66	95.44	16.34
33年目	R 50	0.1646	101.9			120.33	19.81	58.85	9.69
34年目	R 51	0.1583	101.9			119.96	18.99	2.53	0.40
35年目	R 52	0.1522	101.9			119.58	18.20		
36年目	R 53	0.1463	101.9			119.21	17.44		
37年目	R 54	0.1407	101.9			118.83	16.72	6.47	0.91
38年目	R 55	0.1353	101.9			118.46	16.03	6.47	0.88
39年目	R 56	0.1301	101.9			118.09	15.36	6.47	0.84
40年目	R 57	0.1251	101.9			117.71	14.73	194.97	24.39
41年目	R 58	0.1203	101.9			117.34	14.12	6.47	0.78
42年目	R 59	0.1157	101.9			116.96	13.53		
43年目	R 60	0.1112	101.9			116.59	12.96	13.20	1.47
44年目	R 61	0.1069	101.9			116.21	12.42	13.20	1.41
45年目	R 62	0.1028	101.9			115.84	11.91	13.20	1.36
46年目	R 63	0.0989	101.9			115.47	11.42	13.20	1.31
47年目	R 64	0.0951	101.9			115.10	10.95	13.20	1.26
48年目	R 65	0.0914	101.9			114.74	10.49		
49年目	R 66	0.0879	101.9	-2168.93	-190.65	114.38	10.05		
合計				16854.03	41630.14	10553.36	8375.07	5287.82	2516.25
単純事業費計				19022.96		10,553.36		5,287.82	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(残事業)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 近畿自動車道紀勢線 松原JCT~勢和多気JCT

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.37	84.5	31.34

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
				単純単価	現在単価	単純単価	現在単価	単純単価	現在単価
-12年目	R 5	0.9615	101.9	711.48	684.09				
-11年目	R 6	0.9246	101.9	826.44	764.12				
部分供用開始	R 7	0.8890	101.9	418.96	372.46	6.00	5.33		
部分1年目	R 8	0.8548	101.9	477.59	408.24	6.00	5.13		
部分2年目	R 9	0.8219	101.9	515.13	423.39	6.00	4.93		
部分供用開始	R 10	0.7903	101.9	190.94	150.90	12.70	10.04		
部分供用開始	R 11	0.7599	101.9	119.99	91.18	14.05	10.67		
部分5年目	R 12	0.7307	101.9	101.65	74.27	14.05	10.26		
部分供用開始	R 13	0.7026	101.9	99.55	69.94	24.67	17.33		
部分7年目	R 14	0.6756	101.9	85.45	57.73	24.62	16.63		
部分8年目	R 15	0.6496	101.9	78.18	50.79	24.57	15.96		
部分9年目	R 16	0.6246	101.9	64.88	40.53	24.52	15.32		
供用開始年次	R 17	0.6006	101.9			29.71	17.84		
1年目	R 18	0.5775	101.9			29.66	17.13		
2年目	R 19	0.5553	101.9			29.61	16.44		
3年目	R 20	0.5339	101.9			29.56	15.78		
4年目	R 21	0.5134	101.9			29.51	15.15		
5年目	R 22	0.4936	101.9			29.45	14.54		
6年目	R 23	0.4746	101.9			29.40	13.96		
7年目	R 24	0.4564	101.9			29.35	13.40		
8年目	R 25	0.4388	101.9			29.30	12.86		
9年目	R 26	0.4220	101.9			29.25	12.34		
10年目	R 27	0.4057	101.9			29.20	11.85		
11年目	R 28	0.3901	101.9			29.15	11.37		
12年目	R 29	0.3751	101.9			29.10	10.92		
13年目	R 30	0.3607	101.9			29.05	10.48		
14年目	R 31	0.3468	101.9			29.00	10.06		
15年目	R 32	0.3335	101.9			28.95	9.65		
16年目	R 33	0.3207	101.9			28.90	9.27		
17年目	R 34	0.3083	101.9			28.85	8.90		
18年目	R 35	0.2965	101.9			28.80	8.54		
19年目	R 36	0.2851	101.9			28.75	8.20		
20年目	R 37	0.2741	101.9			28.71	7.87		
21年目	R 38	0.2636	101.9			28.66	7.55		
22年目	R 39	0.2534	101.9			28.61	7.25		
23年目	R 40	0.2437	101.9			28.56	6.96		
24年目	R 41	0.2343	101.9			28.51	6.68		
25年目	R 42	0.2253	101.9			28.46	6.41		
26年目	R 43	0.2166	101.9			28.41	6.15		
27年目	R 44	0.2083	101.9			28.36	5.91		
28年目	R 45	0.2003	101.9			28.32	5.67		
29年目	R 46	0.1926	101.9			28.27	5.44		
30年目	R 47	0.1852	101.9			28.22	5.23		
31年目	R 48	0.1780	101.9			28.17	5.01		
32年目	R 49	0.1712	101.9			28.12	4.81		
33年目	R 50	0.1646	101.9			28.07	4.62		
34年目	R 51	0.1583	101.9			28.02	4.44		
35年目	R 52	0.1522	101.9			27.97	4.26		
36年目	R 53	0.1463	101.9			27.93	4.09		
37年目	R 54	0.1407	101.9			27.88	3.92		
38年目	R 55	0.1353	101.9			27.83	3.77		
39年目	R 56	0.1301	101.9			27.78	3.61		
40年目	R 57	0.1251	101.9			27.73	3.47		
41年目	R 58	0.1203	101.9			27.68	3.33		
42年目	R 59	0.1157	101.9			27.63	3.20		
43年目	R 60	0.1112	101.9			27.58	3.07	13.20	1.47
44年目	R 61	0.1069	101.9			27.54	2.94	13.20	1.41
45年目	R 62	0.1028	101.9			27.49	2.83	13.20	1.36
46年目	R 63	0.0989	101.9			27.44	2.71	13.20	1.31
47年目	R 64	0.0951	101.9			27.39	2.60	13.20	1.26
48年目	R 65	0.0914	101.9			27.34	2.50		
49年目	R 66	0.0879	101.9			27.30	2.40		
合計				7380.48	3177.34	1581.73	498.98	66.00	6.81
単純事業費計				7380.48		1,581.73		66.00	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

(再評価)

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	近畿自動車道紀勢線 松原JCT～勢和多気JCT (一般国道42号 すさみ串本道路)
事業主体	近畿地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	(一休評価) 全事業：費用便益比 (B/C) = 6.2 (経済的純現在価値 (B-C) = 275139億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 27.3%) 残事業：費用便益比 (B/C) = 1.7 (経済的純現在価値 (B-C) = 2608億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 7.3%) (すさみ串本道路) 全事業：費用便益比 (B/C) = 0.6 (経済的純現在価値 (B-C) = -779億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 1.1%) 残事業：費用便益比 (B/C) = 0.99 (経済的純現在価値 (B-C) = -7億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 4%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠	
1. 活力 円滑なモビリ ティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a (費用便益分析対象区間) について 渋滞損失時間 (現況) : 272461万人・時間/年 渋滞損失削減時間 : 114万人・時間/年 (272461万人・時間/年 ⇒ 272347万人・時間/年) 区間b (当該区間/並行区間) について：一般国道42号 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失時間 : 41万人・時間/年 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失削減率 : 9割削減	
	□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される		
	□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される		
	■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	利便性向上が見込まれるバス路線：串本町コミュニティバス	
	□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる		
	■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	対象空港、対象自治体名、改善見込み (串本町～南紀白浜空港、61分⇒43分)	
	物流効率化の支 援	□ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	
		□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上が見込まれる	
□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する			

1. 活力	都市の再生	<input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である			
		<input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する			
		<input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり			
		<input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である			
		<input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である			
		<input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する			
		<input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる			
	国土・地域ネットワークの構築	<input checked="" type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけ有り <input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり <input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する <input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する <input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する <input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する <input type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	並行する高速道路路線：近畿自動車道紀勢線松原那智勝浦線		
		個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する		
			<input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する		
			<input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	アクセス向上が期待される観光地名：串本町（旧串本町）、年間観光客入り込み数：約114万人/年（令和3年）	
			<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である		
		2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上に該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
				<input type="checkbox"/> 交通バリアフリー新法に基づく特定道路が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成		<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り		
		<input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する			
	安全で安心できるくらしの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	対象となる三次医療施設名称：南和歌山医療センター、アクセス向上が見込まれる自治体名：串本町（62分～44分）		

3. 安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は児童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		<input type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	
		■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	代替する緊急輸送道路路線名：一般国道42号、代替する区間（串本町閼野川～すさみ町江住）
		■ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	並行する高速道路路線：近畿自動車道紀勢線松原那智勝浦線
		■ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	現道等における防災点検要対策箇所：28箇所 架替の必要のある老朽橋梁名、通行規制等の状況
■ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	現道・平行区間における事前通行規制区間又は特殊通行規制区間、解消する区間：異常気象時通行規制区間（有田地区～田並地区：1.6km）		
4. 環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：16268.02t-CO2/年
	生活環境の改善・保全	● 現道等における自動車からのNO2排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道／平行区間等）：一般国道42号 排出削減量：26.59t/年、排出削減率：9割削減 （バイパス事業の場合）バイパス等についてNOx排出増加量：21.05t/年
		● 現道等における自動車からのSPM排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道／平行区間等）：一般国道42号 排出削減量：1.51t/年、排出削減率：9割削減 （バイパス事業の場合）バイパス等についてSPM排出増加量：1.05t/年
		<input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<input type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		<input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

(再評価)

様式-2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道42号	すさみ串本道路	L=19.2km	高規格道路	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
6,100	2車線	近畿地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	更新費	合計
基準年	令和4年度			
単純合計	1,706億円	260億円		1,966億円
うち残事業分	1,001億円	260億円		1,261億円
基準年における 現在価値 (C)	1,715億円	103億円		1,819億円
うち残事業分	943億円	103億円		1,046億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和4年度			
供用年	令和7年度			
単年便益 (初年便益)	48億円	6.7億円	1.4億円	56億円
基準年における 現在価値 (B)	891億円	123億円	25億円	1,039億円
うち残事業分	891億円	123億円	25億円	1,039億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	0.6
経済的純現在価値（事業全体）	-779億円
経済的内部収益率（事業全体）	1.1%
費用便益比（残事業）	0.99
経済的純現在価値（残事業）	-7億円
経済的内部収益率（残事業）	4.0%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	6,100台/日	±10%	0.5~0.6
事業費	1,706億円	±10%	0.5~0.6
事業期間	11年	±20%	0.6~0.6

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	6,100台/日	±10%	0.9~1.1
事業費	1,001億円	±10%	0.9~1.1
事業期間	2年	±20%	0.99~0.99

交通状況の変化

様式 - 3 ①

事業名：すさみ串本道路（事業全体）

（推計時点 令和22年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (19.2km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	0	6,100	
	走行時間 ^{※2}	[分]	0	17	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	0.00	21.27	
②主な周辺道路 ^{※4}	一般国道 42号 (26.4km)	交通量	[台/日]	6,200	1,600
		走行時間	[分]	41	35
		走行時間費用	[億円/年]	51.39	11.34
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
③その他道路合計 (29,589.4km)	走行時間費用	[億円/年]	110,779.60	110,752.19	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：29,635.0km	走行時間短縮便益	[億円/年]	110,830.99	110,784.79	46.20

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



交通状況の変化

様式-3①

事業名：すさみ串本道路（残事業）

（推計時点 令和22年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (19.2km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	0	6,100	
	走行時間 ^{※2}	[分]	0	17	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	0.00	21.27	
②主な周辺道路 ^{※4}	一般国道 42号 (26.4km)	交通量	[台/日]	6,200	1,600
		走行時間	[分]	41	35
		走行時間費用	[億円/年]	51.39	11.34
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
③その他道路合計 (29,589.4km)	走行時間費用	[億円/年]	110,779.60	110,752.19	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：29,635.0km	走行時間短縮便益	[億円/年]	110,830.99	110,784.79	46.20

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名: すさみ串本道路

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (令和4年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	令和4年	
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (令和22年)
		複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
		整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
		いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H27全国道路・街路 交通情勢調査)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
		その他()	<input type="checkbox"/>
	開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
		有	<input type="checkbox"/>
有の場合のみ		考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	()台トリップ/日
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
その他()			
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>	
	最終配分の速度	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、最終速度を採用。		
	その他()	<input type="checkbox"/>	

(3)

項目		チェック欄	
休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
		対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %	
災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載		<input type="checkbox"/>	
冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載			
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他 ()	<input type="checkbox"/>	
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
	独自に設定した値を使用 算出婚子を添付すること	<input type="checkbox"/>	
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
	独自に設定した値を使用 算出婚子を添付すること	<input type="checkbox"/>	
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>	
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>	
その他			

便益の算定

費用の現在価値算定表(事業全体)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 一般国道42号 すさみ串本道路

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.30	19.2	5.72

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
				単純単価	現在単価	単純単価	現在単価	単純単価	現在単価
-11年目	H 26	1.3686	98.7	0.93	1.31				
-10年目	H 27	1.3159	100.2	0.93	1.24				
-9年目	H 28	1.2653	100.3	15.69	20.17				
-8年目	H 29	1.2167	100.5	55.09	67.96				
-7年目	H 30	1.1699	100.4	77.93	92.53				
-6年目	R 1	1.1249	101.2	137.45	155.69				
-5年目	R 2	1.0816	101.9	147.45	159.49				
-4年目	R 3	1.0400	101.9	159.68	166.07				
-3年目	R 4	1.0000	101.9	110.00	110.00				
-2年目	R 5	0.9615	101.9	545.04	524.05				
-1年目	R 6	0.9246	101.9	455.68	421.32				
供用開始年次	R 7	0.8890	101.9			5.20	4.62		
1年目	R 8	0.8548	101.9			5.20	4.44		
2年目	R 9	0.8219	101.9			5.20	4.27		
3年目	R 10	0.7903	101.9			5.20	4.11		
4年目	R 11	0.7599	101.9			5.20	3.95		
5年目	R 12	0.7307	101.9			5.20	3.80		
6年目	R 13	0.7026	101.9			5.20	3.65		
7年目	R 14	0.6756	101.9			5.20	3.51		
8年目	R 15	0.6496	101.9			5.20	3.38		
9年目	R 16	0.6246	101.9			5.20	3.25		
10年目	R 17	0.6006	101.9			5.20	3.12		
11年目	R 18	0.5775	101.9			5.20	3.00		
12年目	R 19	0.5553	101.9			5.20	2.89		
13年目	R 20	0.5339	101.9			5.20	2.78		
14年目	R 21	0.5134	101.9			5.20	2.67		
15年目	R 22	0.4936	101.9			5.20	2.57		
16年目	R 23	0.4746	101.9			5.20	2.47		
17年目	R 24	0.4564	101.9			5.20	2.37		
18年目	R 25	0.4388	101.9			5.20	2.28		
19年目	R 26	0.4220	101.9			5.20	2.19		
20年目	R 27	0.4057	101.9			5.20	2.11		
21年目	R 28	0.3901	101.9			5.20	2.03		
22年目	R 29	0.3751	101.9			5.20	1.95		
23年目	R 30	0.3607	101.9			5.20	1.88		
24年目	R 31	0.3468	101.9			5.20	1.80		
25年目	R 32	0.3335	101.9			5.20	1.73		
26年目	R 33	0.3207	101.9			5.20	1.67		
27年目	R 34	0.3083	101.9			5.20	1.60		
28年目	R 35	0.2965	101.9			5.20	1.54		
29年目	R 36	0.2851	101.9			5.20	1.48		
30年目	R 37	0.2741	101.9			5.20	1.43		
31年目	R 38	0.2636	101.9			5.20	1.37		
32年目	R 39	0.2534	101.9			5.20	1.32		
33年目	R 40	0.2437	101.9			5.20	1.27		
34年目	R 41	0.2343	101.9			5.20	1.22		
35年目	R 42	0.2253	101.9			5.20	1.17		
36年目	R 43	0.2166	101.9			5.20	1.13		
37年目	R 44	0.2083	101.9			5.20	1.08		
38年目	R 45	0.2003	101.9			5.20	1.04		
39年目	R 46	0.1926	101.9			5.20	1.00		
40年目	R 47	0.1852	101.9			5.20	0.96		
41年目	R 48	0.1780	101.9			5.20	0.93		
42年目	R 49	0.1712	101.9			5.20	0.89		
43年目	R 50	0.1646	101.9			5.20	0.86		
44年目	R 51	0.1583	101.9			5.20	0.82		
45年目	R 52	0.1522	101.9			5.20	0.79		
46年目	R 53	0.1463	101.9			5.20	0.76		
47年目	R 54	0.1407	101.9			5.20	0.73		
48年目	R 55	0.1353	101.9			5.20	0.70		
49年目	R 56	0.1301	101.9			5.20	0.68		
合計				1670.95	1715.29	260.00	103.26		
単純事業費計				1705.87		260.00			

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(残事業)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 一般国道42号 すさみ串本道路

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.30	19.2	5.72

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
				単純単価	現在単価	単純単価	現在単価	単純単価	現在単価
-2年目	R 5	0.9615	101.9	545.04	524.05				
-1年目	R 6	0.9246	101.9	455.68	421.32				
供用開始年次	R 7	0.8890	101.9			5.20	4.62		
1年目	R 8	0.8548	101.9			5.20	4.44		
2年目	R 9	0.8219	101.9			5.20	4.27		
3年目	R 10	0.7903	101.9			5.20	4.11		
4年目	R 11	0.7599	101.9			5.20	3.95		
5年目	R 12	0.7307	101.9			5.20	3.80		
6年目	R 13	0.7026	101.9			5.20	3.65		
7年目	R 14	0.6756	101.9			5.20	3.51		
8年目	R 15	0.6496	101.9			5.20	3.38		
9年目	R 16	0.6246	101.9			5.20	3.25		
10年目	R 17	0.6006	101.9			5.20	3.12		
11年目	R 18	0.5775	101.9			5.20	3.00		
12年目	R 19	0.5553	101.9			5.20	2.89		
13年目	R 20	0.5339	101.9			5.20	2.78		
14年目	R 21	0.5134	101.9			5.20	2.67		
15年目	R 22	0.4936	101.9			5.20	2.57		
16年目	R 23	0.4746	101.9			5.20	2.47		
17年目	R 24	0.4564	101.9			5.20	2.37		
18年目	R 25	0.4388	101.9			5.20	2.28		
19年目	R 26	0.4220	101.9			5.20	2.19		
20年目	R 27	0.4057	101.9			5.20	2.11		
21年目	R 28	0.3901	101.9			5.20	2.03		
22年目	R 29	0.3751	101.9			5.20	1.95		
23年目	R 30	0.3607	101.9			5.20	1.88		
24年目	R 31	0.3468	101.9			5.20	1.80		
25年目	R 32	0.3335	101.9			5.20	1.73		
26年目	R 33	0.3207	101.9			5.20	1.67		
27年目	R 34	0.3083	101.9			5.20	1.60		
28年目	R 35	0.2965	101.9			5.20	1.54		
29年目	R 36	0.2851	101.9			5.20	1.48		
30年目	R 37	0.2741	101.9			5.20	1.43		
31年目	R 38	0.2636	101.9			5.20	1.37		
32年目	R 39	0.2534	101.9			5.20	1.32		
33年目	R 40	0.2437	101.9			5.20	1.27		
34年目	R 41	0.2343	101.9			5.20	1.22		
35年目	R 42	0.2253	101.9			5.20	1.17		
36年目	R 43	0.2166	101.9			5.20	1.13		
37年目	R 44	0.2083	101.9			5.20	1.08		
38年目	R 45	0.2003	101.9			5.20	1.04		
39年目	R 46	0.1926	101.9			5.20	1.00		
40年目	R 47	0.1852	101.9			5.20	0.96		
41年目	R 48	0.1780	101.9			5.20	0.93		
42年目	R 49	0.1712	101.9			5.20	0.89		
43年目	R 50	0.1646	101.9			5.20	0.86		
44年目	R 51	0.1583	101.9			5.20	0.82		
45年目	R 52	0.1522	101.9			5.20	0.79		
46年目	R 53	0.1463	101.9			5.20	0.76		
47年目	R 54	0.1407	101.9			5.20	0.73		
48年目	R 55	0.1353	101.9			5.20	0.70		
49年目	R 56	0.1301	101.9	-16.89	-2.20	5.20	0.68		
合計				983.82	943.17	260.00	103.26		
単純事業費計				1000.71		260.00			

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

路線名	箇所名	車線数	延長
国道42号	すさみ串本道路	2	19.2 km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費			式	1	165,656	
	改良費		式	1	43,990	
		土工	式	1	24,379	
		軟弱地盤改良工	m3	218,000	7,623	
		法面工	式	1	4,008	
		擁壁工	式	1	1,415	
		函渠工	式	1	2,253	
		排水工	式	1	1,747	
		中央分離帯工	式	1	2,565	
	橋梁費		m	3,836	66,018	
		100m以上	m	3,758	63,880	
		100m未満	m	78	2,138	
	トンネル費		m	5,489	43,493	
		NATM	m	5,489	43,493	
		シールド	m			
	IC・JCT費		箇所	2	3,937	
		IC	箇所	2	3,937	
		JCT	箇所			
	舗装費		m ²	237,234	4,333	
		車道舗装	m ²	237,234	4,333	
		歩道舗装等	m ²	0	0	
付帯施設費		式	1	3,885		
	交通管理施設工	式	1	3,885	標識工、防護柵工、立入防止柵等	
②用地及補償費		式	1	5,239		
	用地費		m ²	655,868	3,492	
		山林	m ²	628,835	2,837	
		田畑	m ²	9,556	122	
		宅地	m ²	17,477	533	
補償費	式	1	1,747			
③間接経費		式	1	16,105	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
事業費合計					187,000	

事業全体

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道42号	すさみ串本道路	2	19.2km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	19.2	5,000	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	23,600	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			28,600	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

路線名	箇所名	車線数	延長
国道42号	すさみ串本道路	2	19.2 km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費			式	1	99,135	
	改良費		式	1	28,130	
		土工	式	1	15,100	切土(80万m ³)、盛土(80万m ³)
		軟弱地盤改良工	m ³	70,000	6,312	中層改良(3万m ³)、ジオテキスタイル(4万m ³)
		法面工	式	1	1,805	切土法面、盛土法面、切土補強工
		擁壁工	式	1	849	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		函渠工	式	1	752	
		排水工	式	1	1,747	
		中央分離帯工	式	1	1,565	
	橋梁費		m	3,836	40,234	
		100m以上	m	3,758	39,132	
		100m未満	m	78	1,102	
	トンネル費		m	5,489	17,616	
		NATM	m	5,489	17,616	
		シールド	m			
	IC・JCT費		箇所	2	4,937	
		IC	箇所	2	4,937	
		JCT	箇所			
	舗装費		m ²	237,234	4,333	
		車道舗装	m ²	237,234	4,333	
		歩道舗装等	m ²	0	0	
付帯施設費		式	1	3,885		
	交通管理施設工	式	1	3,885	標識工、防護柵工、立入防止柵等	
②用地及補償費		式	1	2,283		
	用地費		m ²	329,680	1,689	
		山林	m ²	320,000	1,444	
		田畑	m ²	2,800	36	
		宅地	m ²	6,880	210	
補償費	式	1	594			
③間接経費		式	1	8,492	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
事業費合計					109,910	

残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道42号	すさみ串本道路	2	19.2km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	19.2	5,000	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	23,600	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			28,600	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

(再評価)

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	近畿自動車道紀勢線 松原JCT～勢和多気JCT (一般国道42号 串本太地道路)
事業主体	近畿地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 便益が費用を上回っている	(一休評価) 全事業：費用便益比 (B/C) = 6.2 (経済的純現在価値 (B-C) = 275139億円、経済的內部収益率 (EIRR) = 27.3%) 残事業：費用便益比 (B/C) = 1.7 (経済的純現在価値 (B-C) = 2608億円、経済的內部収益率 (EIRR) = 7.3%) (串本太地道路) 全事業：費用便益比 (B/C) = 0.9 (経済的純現在価値 (B-C) = -100億円、経済的內部収益率 (EIRR) = 3.2%) 残事業：費用便益比 (B/C) = 0.9 (経済的純現在価値 (B-C) = -49億円、経済的內部収益率 (EIRR) = 3.6%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠	
1. 活力 円滑なモビリ ティの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a (費用便益分析対象区間) について 渋滞損失時間 (現況) : 272458万人・時間/年 渋滞損失削減時間 : 111万人・時間/年 (272458万人・時間/年 ⇒ 272347万人・時間/年) 区間b (当該区間/並行区間) について : 一般国道42号 (主) すさみ古座線 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失時間 : 62万人・時間/年 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失削減率 : 10割削減	
	<input type="checkbox"/> 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される		
	<input type="checkbox"/> 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される		
	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	利便性向上が見込まれるバス路線 : 古座川町ふるさとバス	
	<input type="checkbox"/> 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる		
	<input checked="" type="checkbox"/> 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	対象空港、対象自治体名、改善見込み (古座川町～南紀白浜空港、73分⇒51分)	
	物流効率化の支援	<input type="checkbox"/> 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	
	<input type="checkbox"/> 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上が見込まれる		
<input type="checkbox"/> 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する			

1. 活力	都市の再生	<input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		<input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		<input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		<input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である	
		<input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km ² 以下である市街地内での事業である	
		<input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		<input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
	国土・地域ネットワークの構築	<input checked="" type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけ有り	並行する高速道路路線：近畿自動車道紀勢線松原那智勝浦線
		<input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり	
		<input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
		<input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
		<input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	
個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する		
	<input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する		
	<input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	アクセス向上が期待される観光地名：古座川・太地町、年間観光客入り込み数：約38万人(令和3年)	
	<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である		
2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> 交通バリアフリー新法に基づく特定道路が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		<input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
	安全で安心できるくらしの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	対象となる三次医療施設名称：南和歌山医療センター、アクセス向上が見込まれる自治体名：古座川町(74分→46分)

3. 安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は児童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		<input type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	
		■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	代替する緊急輸送道路路線名：一般国道42号、代替する区間（那智勝浦町市屋～串本町聞野川）
		■ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	並行する高速道路路線：近畿自動車道紀勢線松原那智勝浦線
		■ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	現道等における防災点検要対策箇所：27箇所 架替の必要のある老朽橋梁名、通行規制等の状況：なし
■ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	現道・平行区間における事前通行規制区間又は特殊通行規制区間、解消する区間：異常気象時通行規制区間（串本町田原地区～津荷地区：3.1km） <small>プレミット・マチュウ・マフツ</small> <small>ツグ</small>		
4. 環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：15989.39t-CO2/年
		生活環境の改善・保全	● 現道等における自動車からのNO2排出削減率
	● 現道等における自動車からのSPM排出削減率		（推計結果） 評価対象区間（現道／平行区間等）：一般国道42号（主）すさみ古座線 排出削減量：1.53t/年、排出削減率：10割削減 （バイパス事業の場合）バイパス等についてSPM排出増加量：1.11t/年
	<input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある		
	<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される		
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<input type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		<input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

(再評価)

様式-2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道42号	串本太地道路	L=18.4km	高規格道路	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
7,800	2車線	近畿地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	更新費	合計
基準年	令和4年度			
単純合計	821億円	254億円		1,074億円
うち残事業分	772億円	254億円		1,026億円
基準年における 現在価値(C)	724億円	90億円		814億円
うち残事業分	674億円	90億円		764億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和4年度			
供用年	令和10年度			
単年便益 (初年便益)	38億円	4.9億円	1.3億円	44億円
基準年における 現在価値(B)	613億円	80億円	21億円	714億円
うち残事業分	613億円	80億円	21億円	714億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	0.9
経済的純現在価値（事業全体）	-100億円
経済的内部収益率（事業全体）	3.2%
費用便益比（残事業）	0.9
経済的純現在価値（残事業）	-49億円
経済的内部収益率（残事業）	3.6%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	7,800台/日	±10%	0.8~0.97
事業費	821億円	±10%	0.8~0.96
事業期間	10年	±20%	0.9~0.9

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	7,800台/日	±10%	0.8~1.03
事業費	772億円	±10%	0.9~1.03
事業期間	5年	±20%	0.9~0.96

交通状況の変化

様式-3①

事業名：串本太地道路（事業全体）

（推計時点 令和22年）

			整備なし (A)	整備あり (B)		
①新設・改築道路 (18.4km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	0	7,800		
	走行時間 ^{※2}	[分]	0	17		
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	0.00	25.85		
②主な周辺道路 ^{※4}	一般国道 42号 (19.6km)	交通量	[台/日]	8,300	1,300	
		走行時間	[分]	33	25	
		走行時間費用	[億円/年]	52.66	5.68	
	(主)すさみ 古座線 (6.3km)	交通量	[台/日]	600	600	
		走行時間	[分]	10	10	
		走行時間費用	[億円/年]	1.04	1.13	
			交通量	[台/日]	0	0
			走行時間	[分]	0	0
			走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
			交通量	[台/日]	0	0
			走行時間	[分]	0	0
			走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0	
		走行時間	[分]	0	0	
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00	
③その他道路合計 (29,590.7km)	走行時間費用	[億円/年]	132,237.09	132,221.70		

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：29,635.0km	走行時間短縮便益	[億円/年]	132,290.79	132,254.35	36.43

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



交通状況の変化

様式-3①

事業名：串本太地道路（残事業）

（推計時点 令和22年）

			整備なし (A)	整備あり (B)		
①新設・改築道路 (18.4km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	0	7,800		
	走行時間 ^{※2}	[分]	0	17		
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	0.00	25.85		
②主な周辺道路 ^{※4}	一般国道 42号 (19.6km)	交通量	[台/日]	8,300	1,300	
		走行時間	[分]	33	25	
		走行時間費用	[億円/年]	52.66	5.68	
	(主)すさみ 古座線 (6.3km)	交通量	[台/日]	600	600	
		走行時間	[分]	10	10	
		走行時間費用	[億円/年]	1.04	1.13	
			交通量	[台/日]	0	0
			走行時間	[分]	0	0
			走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
			交通量	[台/日]	0	0
			走行時間	[分]	0	0
			走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0	
		走行時間	[分]	0	0	
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00	
③その他道路合計 (29,590.7km)	走行時間費用	[億円/年]	132,237.09	132,221.70		

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：29,635.0km	走行時間短縮便益	[億円/年]	132,290.79	132,254.35	36.43

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名：串本太地道路

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (令和4年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	令和4年	
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (令和22年)
		複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
		整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	推計に用いたOD表	いずれかのみ推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載
		道路センサをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	
	開発交通量の考慮	道路センサをベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
		その他()	<input type="checkbox"/>
		無	<input checked="" type="checkbox"/>
	配分交通量の推計手法	有	<input type="checkbox"/>
有の場合のみ		考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	()台トリップ/日
簡易手法の採択理由		Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
		転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
		Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
簡易手法		<input type="checkbox"/>	
小規模事業である	<input type="checkbox"/>		
山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>		
その他()			
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
速度設定の考え方	その他()	<input type="checkbox"/>	
	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>	
	最終配分の速度	<input checked="" type="checkbox"/>	
採用理由を記載	分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、最終速度を採用。		
その他()		<input type="checkbox"/>	

(3)

項目		チェック欄	
休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
		対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %	
災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
		とり止め交通を考慮する	<input type="checkbox"/>
	とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載		
冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他 ()	<input type="checkbox"/>	
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
	独自に設定した値を使用 算出婚子を添付すること	<input type="checkbox"/>	
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
	独自に設定した値を使用 算出婚子を添付すること	<input type="checkbox"/>	
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>	
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>	
その他			

便益の算定

費用の現在価値算定表(事業全体)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 一般国道42号 串本太地道路

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.30	18.4	5.58

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-10年目	H 30	1.1699	100.4	1.85	2.20				
-9年目	R 1	1.1249	101.2	5.45	6.18				
-8年目	R 2	1.0816	101.9	12.73	13.77				
-7年目	R 3	1.0400	101.9	12.86	13.38				
-6年目	R 4	1.0000	101.9	15.61	15.61				
-5年目	R 5	0.9615	101.9	18.80	18.07				
-4年目	R 6	0.9246	101.9	193.79	179.18				
-3年目	R 7	0.8890	101.9	191.38	170.14				
-2年目	R 8	0.8548	101.9	186.36	159.30				
-1年目	R 9	0.8219	101.9	181.82	149.44				
供用開始年次	R 10	0.7903	101.9			5.07	4.01		
1年目	R 11	0.7599	101.9			5.07	3.85		
2年目	R 12	0.7307	101.9			5.07	3.71		
3年目	R 13	0.7026	101.9			5.07	3.56		
4年目	R 14	0.6756	101.9			5.07	3.43		
5年目	R 15	0.6496	101.9			5.07	3.30		
6年目	R 16	0.6246	101.9			5.07	3.17		
7年目	R 17	0.6006	101.9			5.07	3.05		
8年目	R 18	0.5775	101.9			5.07	2.93		
9年目	R 19	0.5553	101.9			5.07	2.82		
10年目	R 20	0.5339	101.9			5.07	2.71		
11年目	R 21	0.5134	101.9			5.07	2.60		
12年目	R 22	0.4936	101.9			5.07	2.50		
13年目	R 23	0.4746	101.9			5.07	2.41		
14年目	R 24	0.4564	101.9			5.07	2.32		
15年目	R 25	0.4388	101.9			5.07	2.23		
16年目	R 26	0.4220	101.9			5.07	2.14		
17年目	R 27	0.4057	101.9			5.07	2.06		
18年目	R 28	0.3901	101.9			5.07	1.98		
19年目	R 29	0.3751	101.9			5.07	1.90		
20年目	R 30	0.3607	101.9			5.07	1.83		
21年目	R 31	0.3468	101.9			5.07	1.76		
22年目	R 32	0.3335	101.9			5.07	1.69		
23年目	R 33	0.3207	101.9			5.07	1.63		
24年目	R 34	0.3083	101.9			5.07	1.56		
25年目	R 35	0.2965	101.9			5.07	1.50		
26年目	R 36	0.2851	101.9			5.07	1.45		
27年目	R 37	0.2741	101.9			5.07	1.39		
28年目	R 38	0.2636	101.9			5.07	1.34		
29年目	R 39	0.2534	101.9			5.07	1.29		
30年目	R 40	0.2437	101.9			5.07	1.24		
31年目	R 41	0.2343	101.9			5.07	1.19		
32年目	R 42	0.2253	101.9			5.07	1.14		
33年目	R 43	0.2166	101.9			5.07	1.10		
34年目	R 44	0.2083	101.9			5.07	1.06		
35年目	R 45	0.2003	101.9			5.07	1.02		
36年目	R 46	0.1926	101.9			5.07	0.98		
37年目	R 47	0.1852	101.9			5.07	0.94		
38年目	R 48	0.1780	101.9			5.07	0.90		
39年目	R 49	0.1712	101.9			5.07	0.87		
40年目	R 50	0.1646	101.9			5.07	0.83		
41年目	R 51	0.1583	101.9			5.07	0.80		
42年目	R 52	0.1522	101.9			5.07	0.77		
43年目	R 53	0.1463	101.9			5.07	0.74		
44年目	R 54	0.1407	101.9			5.07	0.71		
45年目	R 55	0.1353	101.9			5.07	0.69		
46年目	R 56	0.1301	101.9			5.07	0.66		
47年目	R 57	0.1251	101.9			5.07	0.63		
48年目	R 58	0.1203	101.9			5.07	0.61		
49年目	R 59	0.1157	101.9			5.07	0.59		
合計				793.67	724.15	253.64	89.59		
単純事業費計					820.67		253.64		

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(残事業)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 一般国道42号 串本太地道路

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.30	18.4	5.58

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
				単純単価	現在単価	単純単価	現在単価	単純単価	現在単価
-5年目	R 5	0.9615	101.9	18.80	18.07				
-4年目	R 6	0.9246	101.9	193.79	179.18				
-3年目	R 7	0.8890	101.9	191.38	170.14				
-2年目	R 8	0.8548	101.9	186.36	159.30				
-1年目	R 9	0.8219	101.9	181.82	149.44				
供用開始年次	R 10	0.7903	101.9			5.07	4.01		
1年目	R 11	0.7599	101.9			5.07	3.85		
2年目	R 12	0.7307	101.9			5.07	3.71		
3年目	R 13	0.7026	101.9			5.07	3.56		
4年目	R 14	0.6756	101.9			5.07	3.43		
5年目	R 15	0.6496	101.9			5.07	3.30		
6年目	R 16	0.6246	101.9			5.07	3.17		
7年目	R 17	0.6006	101.9			5.07	3.05		
8年目	R 18	0.5775	101.9			5.07	2.93		
9年目	R 19	0.5553	101.9			5.07	2.82		
10年目	R 20	0.5339	101.9			5.07	2.71		
11年目	R 21	0.5134	101.9			5.07	2.60		
12年目	R 22	0.4936	101.9			5.07	2.50		
13年目	R 23	0.4746	101.9			5.07	2.41		
14年目	R 24	0.4564	101.9			5.07	2.32		
15年目	R 25	0.4388	101.9			5.07	2.23		
16年目	R 26	0.4220	101.9			5.07	2.14		
17年目	R 27	0.4057	101.9			5.07	2.06		
18年目	R 28	0.3901	101.9			5.07	1.98		
19年目	R 29	0.3751	101.9			5.07	1.90		
20年目	R 30	0.3607	101.9			5.07	1.83		
21年目	R 31	0.3468	101.9			5.07	1.76		
22年目	R 32	0.3335	101.9			5.07	1.69		
23年目	R 33	0.3207	101.9			5.07	1.63		
24年目	R 34	0.3083	101.9			5.07	1.56		
25年目	R 35	0.2965	101.9			5.07	1.50		
26年目	R 36	0.2851	101.9			5.07	1.45		
27年目	R 37	0.2741	101.9			5.07	1.39		
28年目	R 38	0.2636	101.9			5.07	1.34		
29年目	R 39	0.2534	101.9			5.07	1.29		
30年目	R 40	0.2437	101.9			5.07	1.24		
31年目	R 41	0.2343	101.9			5.07	1.19		
32年目	R 42	0.2253	101.9			5.07	1.14		
33年目	R 43	0.2166	101.9			5.07	1.10		
34年目	R 44	0.2083	101.9			5.07	1.06		
35年目	R 45	0.2003	101.9			5.07	1.02		
36年目	R 46	0.1926	101.9			5.07	0.98		
37年目	R 47	0.1852	101.9			5.07	0.94		
38年目	R 48	0.1780	101.9			5.07	0.90		
39年目	R 49	0.1712	101.9			5.07	0.87		
40年目	R 50	0.1646	101.9			5.07	0.83		
41年目	R 51	0.1583	101.9			5.07	0.80		
42年目	R 52	0.1522	101.9			5.07	0.77		
43年目	R 53	0.1463	101.9			5.07	0.74		
44年目	R 54	0.1407	101.9			5.07	0.71		
45年目	R 55	0.1353	101.9			5.07	0.69		
46年目	R 56	0.1301	101.9			5.07	0.66		
47年目	R 57	0.1251	101.9			5.07	0.63		
48年目	R 58	0.1203	101.9			5.07	0.61		
49年目	R 59	0.1157	101.9	-18.74	-2.17	5.07	0.59		
合計				753.42	673.96	253.64	89.59		
単純事業費計					772.16		253.64		

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表（事業全体）

箇所名： 一般国道42号 串本太地道路

年次	年度 (基準年) R 4	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿臨海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益 (億円)					走行経費減少便益 (億円)					事故減少便益 (億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	R 10	0.99856	0.98181	1.00506	0.99711	0.7903	101.9	28.33	4.56	5.14	38.03	30.05	3.93	0.35	0.67	4.95	3.91	1.27	1.00	44.25	34.97
1年目	R 11	0.99856	0.98147	1.00503	0.99710	0.7599	101.9	28.29	4.48	5.17	37.93	28.82	3.92	0.34	0.68	4.94	3.75	1.27	0.96	44.14	33.54
2年目	R 12	0.99599	0.98948	1.00372	0.99639	0.7307	101.9	28.25	4.40	5.19	37.83	27.65	3.91	0.34	0.68	4.93	3.60	1.26	0.92	44.03	32.17
3年目	R 13	0.99597	0.98937	1.00370	0.99637	0.7026	101.9	28.13	4.35	5.21	37.69	26.48	3.90	0.33	0.68	4.91	3.45	1.26	0.88	43.87	30.82
4年目	R 14	0.99596	0.98926	1.00369	0.99636	0.6756	101.9	28.02	4.30	5.23	37.55	25.37	3.88	0.33	0.69	4.90	3.31	1.25	0.85	43.70	29.53
5年目	R 15	0.99594	0.98914	1.00368	0.99635	0.6496	101.9	27.91	4.26	5.25	37.41	24.30	3.87	0.33	0.69	4.88	3.17	1.25	0.81	43.54	28.29
6年目	R 16	0.99592	0.98902	1.00366	0.99633	0.6246	101.9	27.79	4.21	5.27	37.27	23.28	3.85	0.32	0.69	4.86	3.04	1.24	0.78	43.38	27.10
7年目	R 17	0.99591	0.98890	1.00365	0.99632	0.6006	101.9	27.68	4.16	5.29	37.13	22.30	3.84	0.32	0.69	4.85	2.91	1.24	0.74	43.22	25.96
8年目	R 18	0.99589	0.98877	1.00364	0.99631	0.5775	101.9	27.57	4.12	5.31	36.99	21.36	3.82	0.31	0.70	4.83	2.79	1.23	0.71	43.06	24.87
9年目	R 19	0.99587	0.98865	1.00362	0.99629	0.5553	101.9	27.45	4.07	5.33	36.85	20.46	3.80	0.31	0.70	4.81	2.67	1.23	0.68	42.90	23.82
10年目	R 20	0.99586	0.98852	1.00361	0.99628	0.5339	101.9	27.34	4.03	5.35	36.71	19.60	3.79	0.31	0.70	4.80	2.56	1.23	0.65	42.74	22.82
11年目	R 21	0.99584	0.98838	1.00360	0.99626	0.5134	101.9	27.23	3.98	5.37	36.57	18.78	3.77	0.30	0.70	4.78	2.45	1.22	0.63	42.57	21.86
12年目	R 22	0.99119	0.99243	0.99987	0.99329	0.4936	101.9	27.11	3.93	5.38	36.43	17.98	3.76	0.30	0.71	4.76	2.35	1.22	0.60	42.41	20.93
13年目	R 23	0.99112	0.99237	0.99987	0.99325	0.4746	101.9	26.87	3.90	5.38	36.16	17.16	3.72	0.30	0.71	4.73	2.24	1.21	0.57	42.10	19.98
14年目	R 24	0.99104	0.99231	0.99987	0.99320	0.4564	101.9	26.64	3.87	5.38	35.89	16.38	3.69	0.30	0.71	4.69	2.14	1.20	0.55	41.79	19.07
15年目	R 25	0.99095	0.99225	0.99987	0.99315	0.4388	101.9	26.40	3.84	5.38	35.62	15.63	3.66	0.29	0.71	4.66	2.04	1.19	0.52	41.47	18.20
16年目	R 26	0.99087	0.99219	0.99987	0.99311	0.4220	101.9	26.16	3.81	5.38	35.35	14.92	3.63	0.29	0.71	4.62	1.95	1.18	0.50	41.16	17.37
17年目	R 27	0.99079	0.99213	0.99987	0.99306	0.4057	101.9	25.92	3.78	5.38	35.08	14.23	3.59	0.29	0.71	4.59	1.86	1.18	0.48	40.85	16.57
18年目	R 28	0.99070	0.99207	0.99987	0.99301	0.3901	101.9	25.68	3.75	5.38	34.82	13.58	3.56	0.29	0.71	4.55	1.78	1.17	0.46	40.54	15.81
19年目	R 29	0.99062	0.99200	0.99987	0.99296	0.3751	101.9	25.44	3.72	5.38	34.55	12.96	3.53	0.28	0.71	4.52	1.69	1.16	0.43	40.22	15.09
20年目	R 30	0.99053	0.99194	0.99987	0.99291	0.3607	101.9	25.20	3.70	5.38	34.28	12.36	3.49	0.28	0.71	4.48	1.62	1.15	0.42	39.91	14.40
21年目	R 31	0.99044	0.99187	0.99987	0.99286	0.3468	101.9	24.96	3.67	5.38	34.01	11.79	3.46	0.28	0.71	4.45	1.54	1.14	0.40	39.60	13.73
22年目	R 32	0.99034	0.99181	0.99987	0.99281	0.3335	101.9	24.73	3.64	5.38	33.74	11.25	3.43	0.28	0.71	4.41	1.47	1.13	0.38	39.28	13.10
23年目	R 33	0.99025	0.99174	0.99987	0.99276	0.3207	101.9	24.49	3.61	5.38	33.47	10.73	3.39	0.28	0.71	4.37	1.40	1.13	0.36	38.97	12.50
24年目	R 34	0.99015	0.99167	0.99987	0.99271	0.3083	101.9	24.25	3.58	5.38	33.20	10.24	3.36	0.27	0.71	4.34	1.34	1.12	0.34	38.66	11.92
25年目	R 35	0.99006	0.99160	0.99987	0.99265	0.2965	101.9	24.01	3.55	5.38	32.93	9.76	3.33	0.27	0.71	4.30	1.28	1.11	0.33	38.34	11.37
26年目	R 36	0.98996	0.99153	0.99987	0.99260	0.2851	101.9	23.77	3.52	5.37	32.66	9.31	3.29	0.27	0.71	4.27	1.22	1.10	0.31	38.03	10.84
27年目	R 37	0.98985	0.99146	0.99987	0.99254	0.2741	101.9	23.53	3.49	5.37	32.39	8.88	3.26	0.27	0.71	4.23	1.16	1.09	0.30	37.72	10.34
28年目	R 38	0.98975	0.99138	0.99987	0.99249	0.2636	101.9	23.29	3.46	5.37	32.12	8.47	3.23	0.26	0.71	4.20	1.11	1.09	0.29	37.41	9.86
29年目	R 39	0.98964	0.99131	0.99987	0.99243	0.2534	101.9	23.05	3.43	5.37	31.85	8.07	3.19	0.26	0.71	4.16	1.05	1.08	0.27	37.09	9.40
30年目	R 40	0.98953	0.99123	0.99987	0.99237	0.2437	101.9	22.82	3.40	5.37	31.58	7.70	3.16	0.26	0.71	4.13	1.01	1.07	0.26	36.78	8.96
31年目	R 41	0.98942	0.99115	0.99987	0.99231	0.2343	101.9	22.58	3.37	5.37	31.32	7.34	3.13	0.26	0.70	4.09	0.96	1.06	0.25	36.47	8.54
32年目	R 42	0.98932	0.99108	0.99987	0.99226	0.2253	101.9	22.34	3.34	5.37	31.05	6.99	3.10	0.25	0.70	4.06	0.91	1.05	0.24	36.15	8.15
33年目	R 43	0.98922	0.99101	0.99987	0.99220	0.2166	101.9	22.10	3.31	5.37	30.78	6.67	3.06	0.25	0.70	4.02	0.87	1.05	0.23	35.84	7.76
34年目	R 44	0.98912	0.99094	0.99987	0.99215	0.2083	101.9	21.86	3.28	5.37	30.51	6.35	3.03	0.25	0.70	3.98	0.83	1.04	0.22	35.53	7.40
35年目	R 45	0.98902	0.99087	0.99987	0.99209	0.2003	101.9	21.62	3.25	5.37	30.24	6.06	3.00	0.25	0.70	3.95	0.79	1.03	0.21	35.22	7.05
36年目	R 46	0.98892	0.99079	0.99987	0.99204	0.1926	101.9	21.39	3.22	5.37	29.97	5.77	2.96	0.25	0.70	3.91	0.75	1.02	0.20	34.91	6.72
37年目	R 47	0.98882	0.99072	0.99987	0.99198	0.1852	101.9	21.15	3.19	5.37	29.70	5.50	2.93	0.24	0.70	3.88	0.72	1.01	0.19	34.60	6.41
38年目	R 48	0.98872	0.99065	0.99987	0.99193	0.1780	101.9	20.91	3.16	5.37	29.44	5.24	2.90	0.24	0.70	3.84	0.68	1.00	0.18	34.29	6.10
39年目	R 49	0.98861	0.99058	0.99987	0.99187	0.1712	101.9	20.68	3.13	5.37	29.17	4.99	2.87	0.24	0.70	3.81	0.65	1.00	0.17	33.98	5.82
40年目	R 50	0.98851	0.99051	0.99987	0.99182	0.1646	101.9	20.44	3.10	5.36	28.91	4.76	2.83	0.24	0.70	3.77	0.62	0.99	0.16	33.67	5.54
41年目	R 51	0.98841	0.99043	0.99987	0.99176	0.1583	101.9	20.21	3.07	5.36	28.64	4.53	2.80	0.23	0.70	3.74	0.59	0.98	0.16	33.36	5.28
42年目	R 52	0.98831	0.99036	0.99987	0.99171	0.1522	101.9	19.97	3.04	5.36	28.38	4.32	2.77	0.23	0.70	3.70	0.56	0.97	0.15	33.05	5.03
43年目	R 53	0.98821	0.99029	0.99987	0.99165	0.1463	101.9	19.74	3.01	5.36	28.11	4.11	2.74	0.23	0.70	3.67	0.54	0.96	0.14	32.75	4.79
44年目	R 54	0.98811	0.99022	0.99987	0.99160	0.1407	101.9	19.51	2.98	5.36	27.85	3.92	2.70	0.23	0.70	3.63	0.51	0.96	0.13	32.44	4.56
45年目	R 55	0.98801	0.99015	0.99987	0.99154	0.1353	101.9	19.27	2.95	5.36	27.59	3.73	2.67	0.23	0.70	3.60	0.49	0.95	0.13	32.14	4.35
46年目	R 56	0.98791	0.99007	0.99987	0.99149	0.1301	101.9	19.04	2.92	5.36	27.33	3.56	2.64	0.22	0.70	3.57	0.46	0.94	0.12	31.83	4.14
47年目	R 57	0.98781	0.99000	0.99987	0.99143	0.1251	101.9	18.81	2.90	5.36	27.07	3.39	2.61	0.22	0.70	3.53	0.44	0.93	0.12	31.53	3.94
48年目	R 58	0.98770	0.98993	0.99987	0.99138	0.1203	101.9	18.58	2.87	5.36	26.81	3.23	2.58	0.22	0.70	3.50	0.42	0.92	0.11	31.23	3.76
49年目	R 59	0.98760	0.98986	0.99987	0.99132	0.1157	101.9	18.35	2.84	5.36	26.55	3.07	2.54	0.22	0.70	3.46	0.40	0.92	0.11	30.93	3.58
合計								1,196.86	179.48	267.20	1,643.55	613.42	165.86	13.71	35.07	214.64	80.10	55.45	20.59	1,913.64	714.11

便益の現在価値算定表（残事業）

箇所名：一般国道42号 串本太地道路

年次	年度 (基準年) R 4	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿臨海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益 (億円)					走行経費減少便益 (億円)					事故減少便益 (億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	R 10	0.99856	0.98181	1.00506	0.99711	0.7903	101.9	28.33	4.56	5.14	38.03	30.05	3.93	0.35	0.67	4.95	3.91	1.27	1.00	44.25	34.97
1年目	R 11	0.99856	0.98147	1.00503	0.99710	0.7599	101.9	28.29	4.48	5.17	37.93	28.82	3.92	0.34	0.68	4.94	3.75	1.27	0.96	44.14	33.54
2年目	R 12	0.99599	0.98948	1.00372	0.99639	0.7307	101.9	28.25	4.40	5.19	37.83	27.65	3.91	0.34	0.68	4.93	3.60	1.26	0.92	44.03	32.17
3年目	R 13	0.99597	0.98937	1.00370	0.99637	0.7026	101.9	28.13	4.35	5.21	37.69	26.48	3.90	0.33	0.68	4.91	3.45	1.26	0.88	43.87	30.82
4年目	R 14	0.99596	0.98926	1.00369	0.99636	0.6756	101.9	28.02	4.30	5.23	37.55	25.37	3.88	0.33	0.69	4.90	3.31	1.25	0.85	43.70	29.53
5年目	R 15	0.99594	0.98914	1.00368	0.99635	0.6496	101.9	27.91	4.26	5.25	37.41	24.30	3.87	0.33	0.69	4.88	3.17	1.25	0.81	43.54	28.29
6年目	R 16	0.99592	0.98902	1.00366	0.99633	0.6246	101.9	27.79	4.21	5.27	37.27	23.28	3.85	0.32	0.69	4.86	3.04	1.24	0.78	43.38	27.10
7年目	R 17	0.99591	0.98890	1.00365	0.99632	0.6006	101.9	27.68	4.16	5.29	37.13	22.30	3.84	0.32	0.69	4.85	2.91	1.24	0.74	43.22	25.96
8年目	R 18	0.99589	0.98877	1.00364	0.99631	0.5775	101.9	27.57	4.12	5.31	36.99	21.36	3.82	0.31	0.70	4.83	2.79	1.23	0.71	43.06	24.87
9年目	R 19	0.99587	0.98865	1.00362	0.99629	0.5553	101.9	27.45	4.07	5.33	36.85	20.46	3.80	0.31	0.70	4.81	2.67	1.23	0.68	42.90	23.82
10年目	R 20	0.99586	0.98852	1.00361	0.99628	0.5339	101.9	27.34	4.03	5.35	36.71	19.60	3.79	0.31	0.70	4.80	2.56	1.23	0.65	42.74	22.82
11年目	R 21	0.99584	0.98838	1.00360	0.99626	0.5134	101.9	27.23	3.98	5.37	36.57	18.78	3.77	0.30	0.70	4.78	2.45	1.22	0.63	42.57	21.86
12年目	R 22	0.99119	0.99243	0.99987	0.99329	0.4936	101.9	27.11	3.93	5.38	36.43	17.98	3.76	0.30	0.71	4.76	2.35	1.22	0.60	42.41	20.93
13年目	R 23	0.99112	0.99237	0.99987	0.99325	0.4746	101.9	26.87	3.90	5.38	36.16	17.16	3.72	0.30	0.71	4.73	2.24	1.21	0.57	42.10	19.98
14年目	R 24	0.99104	0.99231	0.99987	0.99320	0.4564	101.9	26.64	3.87	5.38	35.89	16.38	3.69	0.30	0.71	4.69	2.14	1.20	0.55	41.79	19.07
15年目	R 25	0.99095	0.99225	0.99987	0.99315	0.4388	101.9	26.40	3.84	5.38	35.62	15.63	3.66	0.29	0.71	4.66	2.04	1.19	0.52	41.47	18.20
16年目	R 26	0.99087	0.99219	0.99987	0.99311	0.4220	101.9	26.16	3.81	5.38	35.35	14.92	3.63	0.29	0.71	4.62	1.95	1.18	0.50	41.16	17.37
17年目	R 27	0.99079	0.99213	0.99987	0.99306	0.4057	101.9	25.92	3.78	5.38	35.08	14.23	3.59	0.29	0.71	4.59	1.86	1.18	0.48	40.85	16.57
18年目	R 28	0.99070	0.99207	0.99987	0.99301	0.3901	101.9	25.68	3.75	5.38	34.82	13.58	3.56	0.29	0.71	4.55	1.78	1.17	0.46	40.54	15.81
19年目	R 29	0.99062	0.99200	0.99987	0.99296	0.3751	101.9	25.44	3.72	5.38	34.55	12.96	3.53	0.28	0.71	4.52	1.69	1.16	0.43	40.22	15.09
20年目	R 30	0.99053	0.99194	0.99987	0.99291	0.3607	101.9	25.20	3.70	5.38	34.28	12.36	3.49	0.28	0.71	4.48	1.62	1.15	0.42	39.91	14.40
21年目	R 31	0.99044	0.99187	0.99987	0.99286	0.3468	101.9	24.96	3.67	5.38	34.01	11.79	3.46	0.28	0.71	4.45	1.54	1.14	0.40	39.60	13.73
22年目	R 32	0.99034	0.99181	0.99987	0.99281	0.3335	101.9	24.73	3.64	5.38	33.74	11.25	3.43	0.28	0.71	4.41	1.47	1.13	0.38	39.28	13.10
23年目	R 33	0.99025	0.99174	0.99987	0.99276	0.3207	101.9	24.49	3.61	5.38	33.47	10.73	3.39	0.28	0.71	4.37	1.40	1.13	0.36	38.97	12.50
24年目	R 34	0.99015	0.99167	0.99987	0.99271	0.3083	101.9	24.25	3.58	5.38	33.20	10.24	3.36	0.27	0.71	4.34	1.34	1.12	0.34	38.66	11.92
25年目	R 35	0.99006	0.99160	0.99987	0.99265	0.2965	101.9	24.01	3.55	5.38	32.93	9.76	3.33	0.27	0.71	4.30	1.28	1.11	0.33	38.34	11.37
26年目	R 36	0.98996	0.99153	0.99987	0.99260	0.2851	101.9	23.77	3.52	5.37	32.66	9.31	3.29	0.27	0.71	4.27	1.22	1.10	0.31	38.03	10.84
27年目	R 37	0.98985	0.99146	0.99987	0.99254	0.2741	101.9	23.53	3.49	5.37	32.39	8.88	3.26	0.27	0.71	4.23	1.16	1.09	0.30	37.72	10.34
28年目	R 38	0.98975	0.99138	0.99987	0.99249	0.2636	101.9	23.29	3.46	5.37	32.12	8.47	3.23	0.26	0.71	4.20	1.11	1.09	0.29	37.41	9.86
29年目	R 39	0.98964	0.99131	0.99987	0.99243	0.2534	101.9	23.05	3.43	5.37	31.85	8.07	3.19	0.26	0.71	4.16	1.05	1.08	0.27	37.09	9.40
30年目	R 40	0.98953	0.99123	0.99987	0.99237	0.2437	101.9	22.82	3.40	5.37	31.58	7.70	3.16	0.26	0.71	4.13	1.01	1.07	0.26	36.78	8.96
31年目	R 41	0.98942	0.99115	0.99987	0.99231	0.2343	101.9	22.58	3.37	5.37	31.32	7.34	3.13	0.26	0.70	4.09	0.96	1.06	0.25	36.47	8.54
32年目	R 42	0.98932	0.99108	0.99987	0.99226	0.2253	101.9	22.34	3.34	5.37	31.05	6.99	3.10	0.25	0.70	4.06	0.91	1.05	0.24	36.15	8.15
33年目	R 43	0.98922	0.99101	0.99987	0.99220	0.2166	101.9	22.10	3.31	5.37	30.78	6.67	3.06	0.25	0.70	4.02	0.87	1.05	0.23	35.84	7.76
34年目	R 44	0.98912	0.99094	0.99987	0.99215	0.2083	101.9	21.86	3.28	5.37	30.51	6.35	3.03	0.25	0.70	3.98	0.83	1.04	0.22	35.53	7.40
35年目	R 45	0.98902	0.99087	0.99987	0.99209	0.2003	101.9	21.62	3.25	5.37	30.24	6.06	3.00	0.25	0.70	3.95	0.79	1.03	0.21	35.22	7.05
36年目	R 46	0.98892	0.99079	0.99987	0.99204	0.1926	101.9	21.39	3.22	5.37	29.97	5.77	2.96	0.25	0.70	3.91	0.75	1.02	0.20	34.91	6.72
37年目	R 47	0.98882	0.99072	0.99987	0.99198	0.1852	101.9	21.15	3.19	5.37	29.70	5.50	2.93	0.24	0.70	3.88	0.72	1.01	0.19	34.60	6.41
38年目	R 48	0.98872	0.99065	0.99987	0.99193	0.1780	101.9	20.91	3.16	5.37	29.44	5.24	2.90	0.24	0.70	3.84	0.68	1.00	0.18	34.29	6.10
39年目	R 49	0.98861	0.99058	0.99987	0.99187	0.1712	101.9	20.68	3.13	5.37	29.17	4.99	2.87	0.24	0.70	3.81	0.65	1.00	0.17	33.98	5.82
40年目	R 50	0.98851	0.99051	0.99987	0.99182	0.1646	101.9	20.44	3.10	5.36	28.91	4.76	2.83	0.24	0.70	3.77	0.62	0.99	0.16	33.67	5.54
41年目	R 51	0.98841	0.99043	0.99987	0.99176	0.1583	101.9	20.21	3.07	5.36	28.64	4.53	2.80	0.23	0.70	3.74	0.59	0.98	0.16	33.36	5.28
42年目	R 52	0.98831	0.99036	0.99987	0.99171	0.1522	101.9	19.97	3.04	5.36	28.38	4.32	2.77	0.23	0.70	3.70	0.56	0.97	0.15	33.05	5.03
43年目	R 53	0.98821	0.99029	0.99987	0.99165	0.1463	101.9	19.74	3.01	5.36	28.11	4.11	2.74	0.23	0.70	3.67	0.54	0.96	0.14	32.75	4.79
44年目	R 54	0.98811	0.99022	0.99987	0.99160	0.1407	101.9	19.51	2.98	5.36	27.85	3.92	2.70	0.23	0.70	3.63	0.51	0.96	0.13	32.44	4.56
45年目	R 55	0.98801	0.99015	0.99987	0.99154	0.1353	101.9	19.27	2.95	5.36	27.59	3.73	2.67	0.23	0.70	3.60	0.49	0.95	0.13	32.14	4.35
46年目	R 56	0.98791	0.99007	0.99987	0.99149	0.1301	101.9	19.04	2.92	5.36	27.33	3.56	2.64	0.22	0.70	3.57	0.46	0.94	0.12	31.83	4.14
47年目	R 57	0.98781	0.99000	0.99987	0.99143	0.1251	101.9	18.81	2.90	5.36	27.07	3.39	2.61	0.22	0.70	3.53	0.44	0.93	0.12	31.53	3.94
48年目	R 58	0.98770	0.98993	0.99987	0.99138	0.1203	101.9	18.58	2.87	5.36	26.81	3.23	2.58	0.22	0.70	3.50	0.42	0.92	0.11	31.23	3.76
49年目	R 59	0.98760	0.98986	0.99987	0.99132	0.1157	101.9	18.35	2.84	5.36	26.55	3.07	2.54	0.22	0.70	3.46	0.40	0.92	0.11	30.93	3.58
合計								1,196.86	179.48	267.20	1,643.55	613.42	165.86	13.71	35.07	214.64	80.10	55.45	20.59	1,913.64	714.11

路線名	箇所名	車線数	延長
国道42号	串本太地道路	2	18.4 km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費	改良費		式	1	74,971	
			式	1	25,188	
		土工	m3	3,960,096	3,247	切土(211万m3)、盛土(184万m3)
		残土処理工	m3	2,316,965	8,043	
		軟弱地盤改良工	式	1	3,637	
		法面工	m2	304,207	1,581	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	855	
		函渠工	式	1	447	
		排水工	式	1	1,153	
		中央分離帯工	式	1	750	
		跨道橋工	式	1	79	
	仮設工	式	1	5,396	工事用道路他	
	橋梁費		m	2,901	20,226	全20橋
		100m以上	m	404	2,703	6橋
		100m未満	m	2,497	17,523	14橋
	トンネル費		m	6,866	19,114	
		NATM	m	6,866	19,114	全19本
		シールド	m			
	IC・JCT費		箇所	3	3,902	
		IC	箇所	3	3,902	
		JCT	箇所			
	舗装費		m ²	232,608	3,322	橋梁、トンネル、ICの舗装含む
		車道舗装	m ²	232,608	3,322	
		歩道舗装等	m ²			
	付帯施設費		式	1	3,219	
		交通管理施設工	式	1	3,219	防護柵工等
	②用地及補償費		式	1	3,624	
用地費			式	1	2,700	
		山林	m ²	534,326	1,497	
		田畑	m ²	69,663	377	
		宅地	m ²	16,114	804	
		その他	m ²	621	22	
補償費	式	1	924			
③間接経費		式	1	11,405	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
事業費合計					90,000	

事業全体

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道42号	串本太地道路	2	18.4km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	18.4	4,800	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	23,100	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			27,900	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

路線名	箇所名	車線数	延長
国道42号	串本太地道路	2	18.4 km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費			式	1	74,086	
	改良費		式	1	24,303	
		土工	m3	3,841,096	2,362	切土(202万m3)、盛土(181万m3)
		残土処理工	m3	2,316,965	8,043	
		軟弱地盤改良工	式	1	3,637	
		法面工	m2	304,207	1,581	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	855	
		函渠工	式	1	447	
		排水工	式	1	1,153	
		中央分離帯工	式	1	750	
		跨道橋工	式	1	79	
		仮設工	式	1	5,396	工事用道路他
	橋梁費		m	2,901	20,226	全20橋
		100m以上	m	404	2,703	6橋
		100m未満	m	2,497	17,523	14橋
	トンネル費		m	6,866	19,114	
		NATM	m	6,866	19,114	全19本
		シールド	m			
	IC・JCT費		箇所	3	3,902	
		IC	箇所	3	3,902	
		JCT	箇所			
	舗装費		m ²	232,608	3,322	橋梁、トンネル、ICの舗装含む
		車道舗装	m ²	232,608	3,322	
歩道舗装等		m ²				
付帯施設費		式	1	3,219		
	交通管理施設工	式	1	3,219	防護柵工等	
②用地及補償費		式	1	2,713		
	用地費		式	1	1,874	
		山林	m ²	448,612	798	
		田畑	m ²	58,552	272	
		宅地	m ²	16,114	783	
		その他	m ²	621	21	
補償費	式	1	839			
③間接経費		式	1	7,951	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
事業費合計					84,750	

残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道42号	串本太地道路	2	18.4km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	18.4	4,800	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	23,100	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			27,900	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

(再評価)

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	近畿自動車道紀勢線 松原JCT～勢和多気JCT (一般国道42号 新宮道路)
事業主体	近畿地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	(一休評価) 全事業：費用便益比 (B/C) = 6.2 (経済的純現在価値 (B-C) = 275139億円、経済的內部収益率 (EIRR) = 27.3%) 残事業：費用便益比 (B/C) = 1.7 (経済的純現在価値 (B-C) = 2608億円、経済的內部収益率 (EIRR) = 7.3%) (新宮道路) 全事業：費用便益比 (B/C) = 0.8 (経済的純現在価値 (B-C) = -51億円、経済的內部収益率 (EIRR) = 2.7%) 残事業：費用便益比 (B/C) = 0.8 (経済的純現在価値 (B-C) = -42億円、経済的內部収益率 (EIRR) = 2.9%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠	
1. 活力 円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a (費用便益分析対象区間) について 渋滞損失時間 (現況) : 272393万人・時間/年 渋滞損失削減時間 : 46万人・時間/年 (272393万人・時間/年 → 272347万人・時間/年) 区間b (当該区間/並行区間) について : 一般国道42号 (県) あげほの広角線 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失時間 : 22万人・時間/年 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失削減率 : 8割削減	
	■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	対象区間 : 国道42号 (新宮市千穂～神倉) 上り14.0~17.4km/h 下り13.3~13.5km/h	
	□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される		
	■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	利便性向上が見込まれるバス路線 : 熊野御坊南海バス株式会社	
	□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる		
	□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる		
	物流効率化の支援	□ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	
		□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上が見込まれる	
□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する			

1. 活力	都市の再生	<input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		<input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		<input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		<input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である	
		<input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		<input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		<input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
	国土・地域ネットワークの構築	<input checked="" type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけ有り	並行する高速道路路線：近畿自動車道紀勢線松原那智勝浦線
		<input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり	
		<input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
		<input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
		<input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	
個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する		
	<input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する		
	<input type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される		
	<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である		
2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> 交通バリアフリー新法に基づく特定道路が新たにバリアフリー化される	
無電柱化による美しい町並みの形成	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り		
	<input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する		
安全で安心できる暮らしの確保	<input type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる		

3. 安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は児童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		<input type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	
		■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	代替する緊急輸送道路路線名：一般国道42号、代替する区間（神内～橋本）
		■ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	並行する高速道路路線：近畿自動車道紀勢線松原那智勝浦線
		<input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
<input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する			
4. 環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：13768.25t-CO2/年
	生活環境の改善・保全	● 現道等における自動車からのNO2排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道／平行区間等）：一般国道42号（県）あけぼの広角線 排出削減量：6.01t/年、排出削減率：6割削減 （バイパス事業の場合）バイパス等についてNOx排出増加量：5.75t/年
		● 現道等における自動車からのSPM排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道／平行区間等）：一般国道42号（県）あけぼの広角線 排出削減量：0.34t/年、排出削減率：6割削減 （バイパス事業の場合）バイパス等についてSPM排出増加量：0.29t/年
		<input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<input type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		<input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

(再評価)

様式 - 2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道42号	新宮道路	L = 4.8km	高規格道路	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
9,000	2車線	近畿地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	更新費	合計
基準年	令和4年度			
単純合計	275億円	67億円		342億円
うち残事業分	266億円	67億円		333億円
基準年における 現在価値 (C)	234億円	23億円		257億円
うち残事業分	224億円	23億円		247億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和4年度			
供用年	令和11年度			
単年便益 (初年便益)	12億円	1.4億円	0.41億円	14億円
基準年における 現在価値 (B)	177億円	22億円	6.3億円	205億円
うち残事業分	177億円	22億円	6.3億円	205億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	0.8
経済的純現在価値（事業全体）	-51億円
経済的内部収益率（事業全体）	2.7%
費用便益比（残事業）	0.8
経済的純現在価値（残事業）	-42億円
経済的内部収益率（残事業）	2.9%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	9,000台/日	±10%	0.7~0.9
事業費	275億円	±10%	0.7~0.9
事業期間	10年	±20%	0.8~0.8

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	9,000台/日	±10%	0.7~0.9
事業費	266億円	±10%	0.8~0.9
事業期間	6年	±20%	0.8~0.9

交通状況の変化

様式-3①

事業名：新宮道路（事業全体）

（推計時点 令和22年）

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路 (4.8km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	0	9,000	
	走行時間 ^{※2}	[分]	0	4	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	0.00	7.83	
②主な周辺道路 ^{※4}	一般国道 42号 (4.0km)	交通量	[台/日]	15,100	11,400
		走行時間	[分]	7	6
		走行時間費用	[億円/年]	16.78	11.92
	(県)あけぼ の広角線 (2.5km)	交通量	[台/日]	9,900	3,600
		走行時間	[分]	5	4
		走行時間費用	[億円/年]	10.24	2.39
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
	交通量	[台/日]	0	0	
	走行時間	[分]	0	0	
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00	
	交通量	[台/日]	0	0	
	走行時間	[分]	0	0	
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00	
③その他道路合計 (29,623.7km)	走行時間費用	[億円/年]	132,238.42	132,232.21	

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：29,635.0km	走行時間短縮便益	[億円/年]	132,265.44	132,254.35	11.08

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

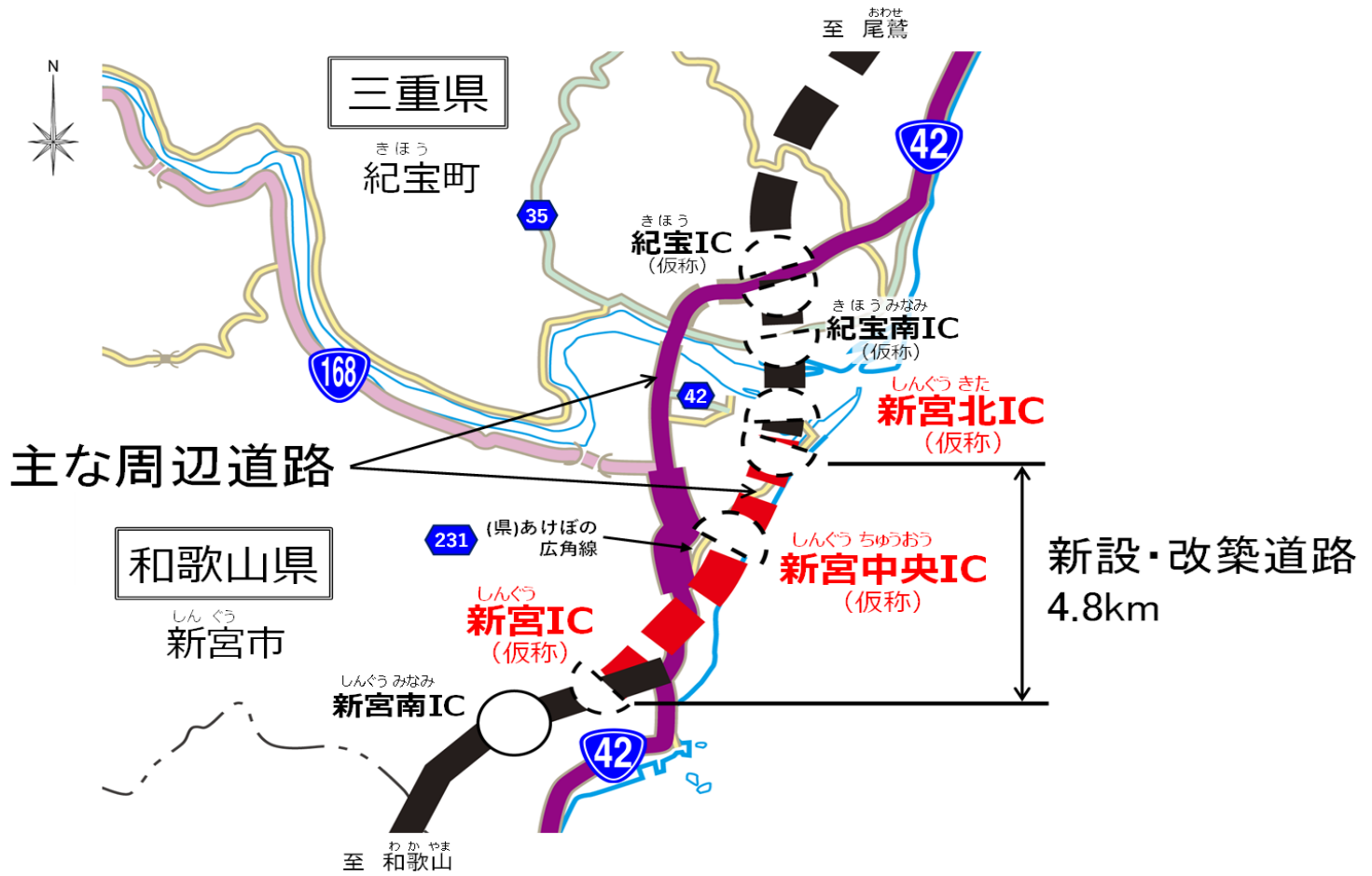
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

様式-3①

事業名：新宮道路（残事業）

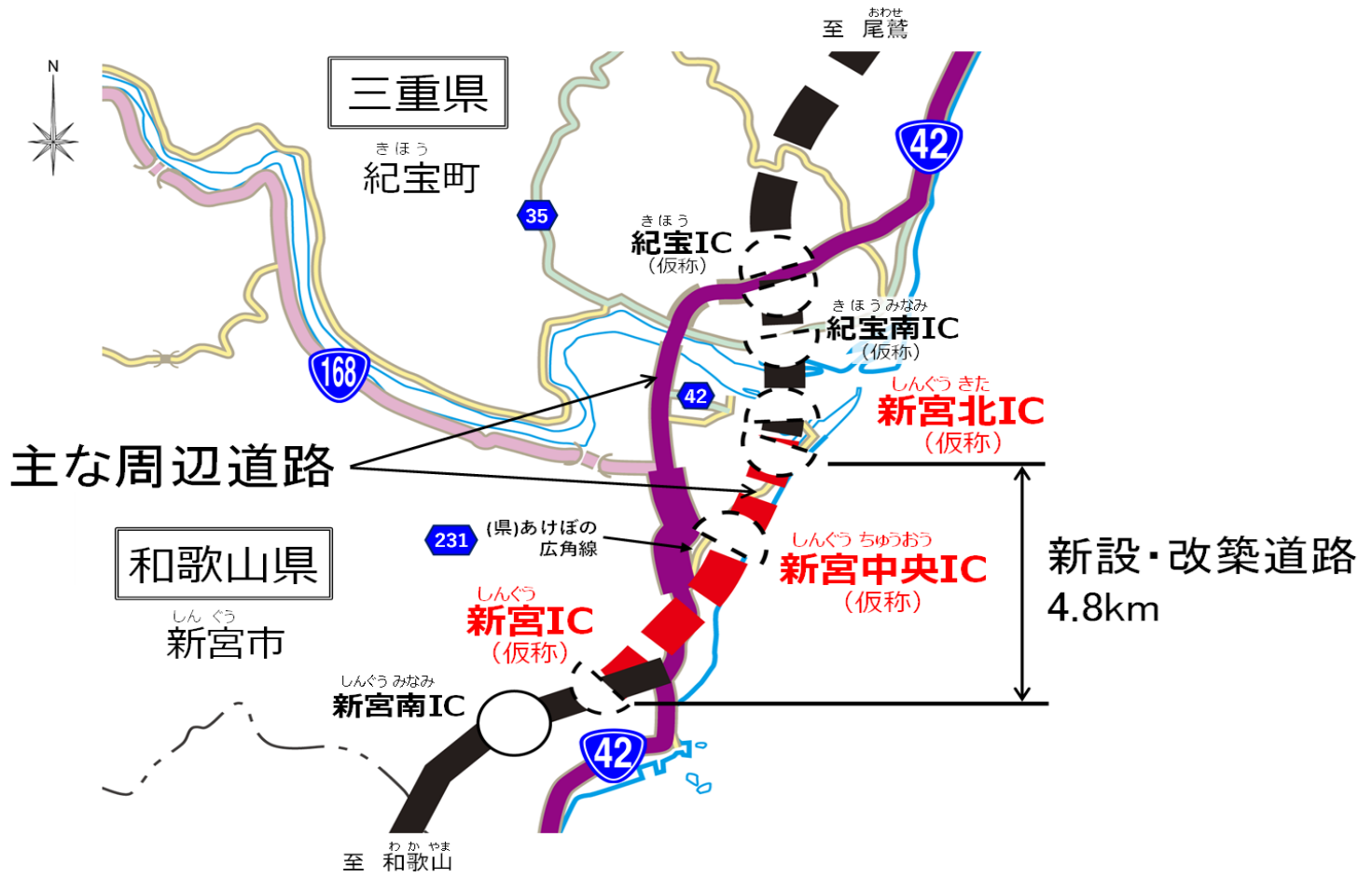
（推計時点 令和22年）

			整備なし (A)	整備あり (B)		
①新設・改築道路 (4.8km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	0	9,000		
	走行時間 ^{※2}	[分]	0	4		
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	0.00	7.83		
②主な周辺道路 ^{※4}	一般国道 42号 (4.0km)	交通量	[台/日]	15,100	11,400	
		走行時間	[分]	7	6	
		走行時間費用	[億円/年]	16.78	11.92	
	(県)あけぼ の広角線 (2.5km)	交通量	[台/日]	9,900	3,600	
		走行時間	[分]	5	4	
		走行時間費用	[億円/年]	10.24	2.39	
			交通量	[台/日]	0	0
			走行時間	[分]	0	0
			走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0	
		走行時間	[分]	0	0	
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00	
		交通量	[台/日]	0	0	
		走行時間	[分]	0	0	
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00	
③その他道路合計 (29,623.7km)	走行時間費用	[億円/年]	132,238.42	132,232.21		

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：29,635.0km	走行時間短縮便益	[億円/年]	132,265.44	132,254.35	11.08

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：新宮道路

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (令和4年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	令和4年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (令和22年)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H27全国道路・街路 交通情勢調査)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ()台トリップ/日	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	その他()		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
	最終配分の速度	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、最終速度を採用。		
その他()	<input type="checkbox"/>		

交通流推計

(3)

項目		チェック欄		
便 益 の 算 定	休日交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載		() %	
	災害等による 通行止めの 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する 場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の 時点以外の 便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間 価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
	算出婚子を添付すること			
車種別走行 経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
	算出婚子を添付すること			
交通事故減少 便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走 行経費減少・交通 事故減少以外の便 益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

費用の現在価値算定表(事業全体)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 一般国道42号 新宮道路

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.31	4.8	1.48

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
				単純単価	現在単価	単純単価	現在単価	単純単価	現在単価
-10年目	R 1	1.1249	101.2	0.91	1.03				
-9年目	R 2	1.0816	101.9	3.64	3.93				
-8年目	R 3	1.0400	101.9	3.64	3.78				
-7年目	R 4	1.0000	101.9	0.91	0.91				
-6年目	R 5	0.9615	101.9	4.70	4.52				
-5年目	R 6	0.9246	101.9	25.11	23.22				
-4年目	R 7	0.8890	101.9	63.30	56.27				
-3年目	R 8	0.8548	101.9	67.84	57.99				
-2年目	R 9	0.8219	101.9	59.50	48.90				
-1年目	R 10	0.7903	101.9	45.45	35.92				
供用開始年次	R 11	0.7599	101.9			1.35	1.02		
1年目	R 12	0.7307	101.9			1.35	0.98		
2年目	R 13	0.7026	101.9			1.35	0.95		
3年目	R 14	0.6756	101.9			1.35	0.91		
4年目	R 15	0.6496	101.9			1.35	0.87		
5年目	R 16	0.6246	101.9			1.35	0.84		
6年目	R 17	0.6006	101.9			1.35	0.81		
7年目	R 18	0.5775	101.9			1.35	0.78		
8年目	R 19	0.5553	101.9			1.35	0.75		
9年目	R 20	0.5339	101.9			1.35	0.72		
10年目	R 21	0.5134	101.9			1.35	0.69		
11年目	R 22	0.4936	101.9			1.35	0.66		
12年目	R 23	0.4746	101.9			1.35	0.64		
13年目	R 24	0.4564	101.9			1.35	0.61		
14年目	R 25	0.4388	101.9			1.35	0.59		
15年目	R 26	0.4220	101.9			1.35	0.57		
16年目	R 27	0.4057	101.9			1.35	0.55		
17年目	R 28	0.3901	101.9			1.35	0.52		
18年目	R 29	0.3751	101.9			1.35	0.50		
19年目	R 30	0.3607	101.9			1.35	0.49		
20年目	R 31	0.3468	101.9			1.35	0.47		
21年目	R 32	0.3335	101.9			1.35	0.45		
22年目	R 33	0.3207	101.9			1.35	0.43		
23年目	R 34	0.3083	101.9			1.35	0.41		
24年目	R 35	0.2965	101.9			1.35	0.40		
25年目	R 36	0.2851	101.9			1.35	0.38		
26年目	R 37	0.2741	101.9			1.35	0.37		
27年目	R 38	0.2636	101.9			1.35	0.35		
28年目	R 39	0.2534	101.9			1.35	0.34		
29年目	R 40	0.2437	101.9			1.35	0.33		
30年目	R 41	0.2343	101.9			1.35	0.32		
31年目	R 42	0.2253	101.9			1.35	0.30		
32年目	R 43	0.2166	101.9			1.35	0.29		
33年目	R 44	0.2083	101.9			1.35	0.28		
34年目	R 45	0.2003	101.9			1.35	0.27		
35年目	R 46	0.1926	101.9			1.35	0.26		
36年目	R 47	0.1852	101.9			1.35	0.25		
37年目	R 48	0.1780	101.9			1.35	0.24		
38年目	R 49	0.1712	101.9			1.35	0.23		
39年目	R 50	0.1646	101.9			1.35	0.22		
40年目	R 51	0.1583	101.9			1.35	0.21		
41年目	R 52	0.1522	101.9			1.35	0.20		
42年目	R 53	0.1463	101.9			1.35	0.20		
43年目	R 54	0.1407	101.9			1.35	0.19		
44年目	R 55	0.1353	101.9			1.35	0.18		
45年目	R 56	0.1301	101.9			1.35	0.18		
46年目	R 57	0.1251	101.9			1.35	0.17		
47年目	R 58	0.1203	101.9			1.35	0.16		
48年目	R 59	0.1157	101.9			1.35	0.16		
49年目	R 60	0.1112	101.9	-25.00	-2.78	1.35	0.15		
合計				250.00	233.69	67.27	22.84		
単純事業費計					275.00	67.27			

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(残事業)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 一般国道42号 新宮道路

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.31	4.8	1.48

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
				単純単価	現在単価	単純単価	現在単価	単純単価	現在単価
-6年目	R 5	0.9615	101.9	4.70	4.52				
-5年目	R 6	0.9246	101.9	25.11	23.22				
-4年目	R 7	0.8890	101.9	63.30	56.27				
-3年目	R 8	0.8548	101.9	67.84	57.99				
-2年目	R 9	0.8219	101.9	59.50	48.90				
-1年目	R 10	0.7903	101.9	45.45	35.92				
供用開始年次	R 11	0.7599	101.9			1.35	1.02		
1年目	R 12	0.7307	101.9			1.35	0.98		
2年目	R 13	0.7026	101.9			1.35	0.95		
3年目	R 14	0.6756	101.9			1.35	0.91		
4年目	R 15	0.6496	101.9			1.35	0.87		
5年目	R 16	0.6246	101.9			1.35	0.84		
6年目	R 17	0.6006	101.9			1.35	0.81		
7年目	R 18	0.5775	101.9			1.35	0.78		
8年目	R 19	0.5553	101.9			1.35	0.75		
9年目	R 20	0.5339	101.9			1.35	0.72		
10年目	R 21	0.5134	101.9			1.35	0.69		
11年目	R 22	0.4936	101.9			1.35	0.66		
12年目	R 23	0.4746	101.9			1.35	0.64		
13年目	R 24	0.4564	101.9			1.35	0.61		
14年目	R 25	0.4388	101.9			1.35	0.59		
15年目	R 26	0.4220	101.9			1.35	0.57		
16年目	R 27	0.4057	101.9			1.35	0.55		
17年目	R 28	0.3901	101.9			1.35	0.52		
18年目	R 29	0.3751	101.9			1.35	0.50		
19年目	R 30	0.3607	101.9			1.35	0.49		
20年目	R 31	0.3468	101.9			1.35	0.47		
21年目	R 32	0.3335	101.9			1.35	0.45		
22年目	R 33	0.3207	101.9			1.35	0.43		
23年目	R 34	0.3083	101.9			1.35	0.41		
24年目	R 35	0.2965	101.9			1.35	0.40		
25年目	R 36	0.2851	101.9			1.35	0.38		
26年目	R 37	0.2741	101.9			1.35	0.37		
27年目	R 38	0.2636	101.9			1.35	0.35		
28年目	R 39	0.2534	101.9			1.35	0.34		
29年目	R 40	0.2437	101.9			1.35	0.33		
30年目	R 41	0.2343	101.9			1.35	0.32		
31年目	R 42	0.2253	101.9			1.35	0.30		
32年目	R 43	0.2166	101.9			1.35	0.29		
33年目	R 44	0.2083	101.9			1.35	0.28		
34年目	R 45	0.2003	101.9			1.35	0.27		
35年目	R 46	0.1926	101.9			1.35	0.26		
36年目	R 47	0.1852	101.9			1.35	0.25		
37年目	R 48	0.1780	101.9			1.35	0.24		
38年目	R 49	0.1712	101.9			1.35	0.23		
39年目	R 50	0.1646	101.9			1.35	0.22		
40年目	R 51	0.1583	101.9			1.35	0.21		
41年目	R 52	0.1522	101.9			1.35	0.20		
42年目	R 53	0.1463	101.9			1.35	0.20		
43年目	R 54	0.1407	101.9			1.35	0.19		
44年目	R 55	0.1353	101.9			1.35	0.18		
45年目	R 56	0.1301	101.9			1.35	0.18		
46年目	R 57	0.1251	101.9			1.35	0.17		
47年目	R 58	0.1203	101.9			1.35	0.16		
48年目	R 59	0.1157	101.9			1.35	0.16		
49年目	R 60	0.1112	101.9	-25.00	-2.78	1.35	0.15		
合計				240.91	224.04	67.27	22.84		
単純事業費計					265.91		67.27		

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表（事業全体）

箇所名： 一般国道42号 新宮道路

年次	年度	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿臨海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益 (億円)					走行経費減少便益 (億円)					事故減少便益 (億円)		合 計 (億円)	
	(基準年) R 4	乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	R 11	0.99856	0.98147	1.00503	0.99710	0.7599	101.9	9.61	1.86	0.23	11.70	8.89	1.23	0.11	0.07	1.41	1.07	0.41	0.31	13.51	10.27
1年目	R 12	0.99599	0.98948	1.00372	0.99639	0.7307	101.9	9.59	1.82	0.24	11.65	8.51	1.23	0.11	0.07	1.40	1.03	0.41	0.30	13.46	9.84
2年目	R 13	0.99597	0.98937	1.00370	0.99637	0.7026	101.9	9.55	1.80	0.24	11.59	8.15	1.22	0.11	0.07	1.40	0.98	0.40	0.28	13.40	9.41
3年目	R 14	0.99596	0.98926	1.00369	0.99636	0.6756	101.9	9.52	1.78	0.24	11.54	7.79	1.22	0.11	0.07	1.39	0.94	0.40	0.27	13.33	9.01
4年目	R 15	0.99594	0.98914	1.00368	0.99635	0.6496	101.9	9.48	1.77	0.24	11.48	7.46	1.21	0.11	0.07	1.39	0.90	0.40	0.26	13.27	8.62
5年目	R 16	0.99592	0.98902	1.00366	0.99633	0.6246	101.9	9.44	1.75	0.24	11.42	7.14	1.21	0.11	0.07	1.38	0.86	0.40	0.25	13.20	8.25
6年目	R 17	0.99591	0.98890	1.00365	0.99632	0.6006	101.9	9.40	1.73	0.24	11.37	6.83	1.20	0.10	0.07	1.37	0.83	0.40	0.24	13.14	7.89
7年目	R 18	0.99589	0.98877	1.00364	0.99631	0.5775	101.9	9.36	1.71	0.24	11.31	6.53	1.20	0.10	0.07	1.37	0.79	0.40	0.23	13.08	7.55
8年目	R 19	0.99587	0.98865	1.00362	0.99629	0.5553	101.9	9.32	1.69	0.24	11.25	6.25	1.19	0.10	0.07	1.36	0.76	0.40	0.22	13.01	7.23
9年目	R 20	0.99586	0.98852	1.00361	0.99628	0.5339	101.9	9.29	1.67	0.24	11.20	5.98	1.19	0.10	0.07	1.36	0.72	0.39	0.21	12.95	6.91
10年目	R 21	0.99584	0.98838	1.00360	0.99626	0.5134	101.9	9.25	1.65	0.24	11.14	5.72	1.18	0.10	0.07	1.35	0.69	0.39	0.20	12.88	6.61
11年目	R 22	0.99119	0.99243	0.99987	0.99329	0.4936	101.9	9.21	1.63	0.24	11.08	5.47	1.18	0.10	0.07	1.35	0.66	0.39	0.19	12.82	6.33
12年目	R 23	0.99112	0.99237	0.99987	0.99325	0.4746	101.9	9.13	1.62	0.24	10.99	5.22	1.17	0.10	0.07	1.33	0.63	0.39	0.18	12.71	6.03
13年目	R 24	0.99104	0.99231	0.99987	0.99320	0.4564	101.9	9.05	1.61	0.24	10.90	4.97	1.16	0.10	0.07	1.32	0.60	0.39	0.18	12.61	5.75
14年目	R 25	0.99095	0.99225	0.99987	0.99315	0.4388	101.9	8.96	1.59	0.24	10.80	4.74	1.15	0.10	0.07	1.31	0.58	0.38	0.17	12.50	5.48
15年目	R 26	0.99087	0.99219	0.99987	0.99311	0.4220	101.9	8.88	1.58	0.24	10.71	4.52	1.13	0.10	0.07	1.30	0.55	0.38	0.16	12.39	5.23
16年目	R 27	0.99079	0.99213	0.99987	0.99306	0.4057	101.9	8.80	1.57	0.24	10.62	4.31	1.12	0.09	0.07	1.29	0.52	0.38	0.15	12.28	4.98
17年目	R 28	0.99070	0.99207	0.99987	0.99301	0.3901	101.9	8.72	1.56	0.24	10.52	4.10	1.11	0.09	0.07	1.28	0.50	0.38	0.15	12.18	4.75
18年目	R 29	0.99062	0.99200	0.99987	0.99296	0.3751	101.9	8.64	1.54	0.24	10.43	3.91	1.10	0.09	0.07	1.27	0.48	0.37	0.14	12.07	4.53
19年目	R 30	0.99053	0.99194	0.99987	0.99291	0.3607	101.9	8.56	1.53	0.24	10.34	3.73	1.09	0.09	0.07	1.26	0.45	0.37	0.13	11.96	4.31
20年目	R 31	0.99044	0.99187	0.99987	0.99286	0.3468	101.9	8.48	1.52	0.24	10.24	3.55	1.08	0.09	0.07	1.25	0.43	0.37	0.13	11.85	4.11
21年目	R 32	0.99034	0.99181	0.99987	0.99281	0.3335	101.9	8.40	1.51	0.24	10.15	3.38	1.07	0.09	0.07	1.23	0.41	0.37	0.12	11.75	3.92
22年目	R 33	0.99025	0.99174	0.99987	0.99276	0.3207	101.9	8.32	1.50	0.24	10.05	3.22	1.06	0.09	0.07	1.22	0.39	0.36	0.12	11.64	3.73
23年目	R 34	0.99015	0.99167	0.99987	0.99271	0.3083	101.9	8.24	1.48	0.24	9.96	3.07	1.05	0.09	0.07	1.21	0.37	0.36	0.11	11.53	3.56
24年目	R 35	0.99006	0.99160	0.99987	0.99265	0.2965	101.9	8.15	1.47	0.24	9.87	2.93	1.04	0.09	0.07	1.20	0.36	0.36	0.11	11.43	3.39
25年目	R 36	0.98996	0.99153	0.99987	0.99260	0.2851	101.9	8.07	1.46	0.24	9.77	2.79	1.03	0.09	0.07	1.19	0.34	0.35	0.10	11.32	3.23
26年目	R 37	0.98985	0.99146	0.99987	0.99254	0.2741	101.9	7.99	1.45	0.24	9.68	2.65	1.02	0.09	0.07	1.18	0.32	0.35	0.10	11.21	3.07
27年目	R 38	0.98975	0.99138	0.99987	0.99249	0.2636	101.9	7.91	1.43	0.24	9.59	2.53	1.01	0.09	0.07	1.17	0.31	0.35	0.09	11.10	2.93
28年目	R 39	0.98964	0.99131	0.99987	0.99243	0.2534	101.9	7.83	1.42	0.24	9.49	2.41	1.00	0.09	0.07	1.16	0.29	0.35	0.09	11.00	2.79
29年目	R 40	0.98953	0.99123	0.99987	0.99237	0.2437	101.9	7.75	1.41	0.24	9.40	2.29	0.99	0.08	0.07	1.15	0.28	0.34	0.08	10.89	2.65
30年目	R 41	0.98942	0.99115	0.99987	0.99231	0.2343	101.9	7.67	1.40	0.24	9.31	2.18	0.98	0.08	0.07	1.13	0.27	0.34	0.08	10.78	2.53
31年目	R 42	0.98932	0.99108	0.99987	0.99226	0.2253	101.9	7.59	1.38	0.24	9.21	2.08	0.97	0.08	0.07	1.12	0.25	0.34	0.08	10.68	2.41
32年目	R 43	0.98922	0.99101	0.99987	0.99220	0.2166	101.9	7.51	1.37	0.24	9.12	1.98	0.96	0.08	0.07	1.11	0.24	0.34	0.07	10.57	2.29
33年目	R 44	0.98912	0.99094	0.99987	0.99215	0.2083	101.9	7.42	1.36	0.24	9.03	1.88	0.95	0.08	0.07	1.10	0.23	0.33	0.07	10.46	2.18
34年目	R 45	0.98902	0.99087	0.99987	0.99209	0.2003	101.9	7.34	1.35	0.24	8.93	1.79	0.94	0.08	0.07	1.09	0.22	0.33	0.07	10.35	2.07
35年目	R 46	0.98892	0.99079	0.99987	0.99204	0.1926	101.9	7.26	1.33	0.24	8.84	1.70	0.93	0.08	0.07	1.08	0.21	0.33	0.06	10.25	1.97
36年目	R 47	0.98882	0.99072	0.99987	0.99198	0.1852	101.9	7.18	1.32	0.24	8.75	1.62	0.92	0.08	0.07	1.07	0.20	0.33	0.06	10.14	1.88
37年目	R 48	0.98872	0.99065	0.99987	0.99193	0.1780	101.9	7.10	1.31	0.24	8.66	1.54	0.91	0.08	0.07	1.06	0.19	0.32	0.06	10.04	1.79
38年目	R 49	0.98861	0.99058	0.99987	0.99187	0.1712	101.9	7.02	1.30	0.24	8.56	1.47	0.90	0.08	0.07	1.05	0.18	0.32	0.05	9.93	1.70
39年目	R 50	0.98851	0.99051	0.99987	0.99182	0.1646	101.9	6.94	1.29	0.24	8.47	1.39	0.89	0.08	0.07	1.03	0.17	0.32	0.05	9.82	1.62
40年目	R 51	0.98841	0.99043	0.99987	0.99176	0.1583	101.9	6.86	1.27	0.24	8.38	1.33	0.88	0.08	0.07	1.02	0.16	0.32	0.05	9.72	1.54
41年目	R 52	0.98831	0.99036	0.99987	0.99171	0.1522	101.9	6.78	1.26	0.24	8.29	1.26	0.87	0.08	0.07	1.01	0.15	0.31	0.05	9.61	1.46
42年目	R 53	0.98821	0.99029	0.99987	0.99165	0.1463	101.9	6.70	1.25	0.24	8.20	1.20	0.86	0.08	0.07	1.00	0.15	0.31	0.05	9.51	1.39
43年目	R 54	0.98811	0.99022	0.99987	0.99160	0.1407	101.9	6.62	1.24	0.24	8.10	1.14	0.85	0.07	0.07	0.99	0.14	0.31	0.04	9.40	1.32
44年目	R 55	0.98801	0.99015	0.99987	0.99154	0.1353	101.9	6.55	1.22	0.24	8.01	1.08	0.84	0.07	0.07	0.98	0.13	0.31	0.04	9.30	1.26
45年目	R 56	0.98791	0.99007	0.99987	0.99149	0.1301	101.9	6.47	1.21	0.24	7.92	1.03	0.83	0.07	0.07	0.97	0.13	0.30	0.04	9.20	1.20
46年目	R 57	0.98781	0.99000	0.99987	0.99143	0.1251	101.9	6.39	1.20	0.24	7.83	0.98	0.82	0.07	0.07	0.96	0.12	0.30	0.04	9.09	1.14
47年目	R 58	0.98770	0.98993	0.99987	0.99138	0.1203	101.9	6.31	1.19	0.24	7.74	0.93	0.81	0.07	0.07	0.95	0.11	0.30	0.04	8.99	1.08
48年目	R 59	0.98760	0.98986	0.99987	0.99132	0.1157	101.9	6.23	1.18	0.24	7.65	0.89	0.80	0.07	0.07	0.94	0.11	0.29	0.03	8.89	1.03
49年目	R 60	0.98750	0.98979	0.99987	0.99127	0.1112	101.9	6.16	1.16	0.24	7.56	0.84	0.79	0.07	0.07	0.93	0.10	0.29	0.03	8.78	0.98
合 計								403.01	73.69	12.13	488.83	177.34	51.48	4.44	3.50	59.42	21.51	17.73	6.34	565.98	205.18

便益の現在価値算定表 (残事業)

箇所名: 一般国道42号 新宮道路

年次	年度 (基準年) R 4	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿臨海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益 (億円)					走行経費減少便益 (億円)					事故減少便益 (億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	R 11	0.99856	0.98147	1.00503	0.99710	0.7599	101.9	9.61	1.86	0.23	11.70	8.89	1.23	0.11	0.07	1.41	1.07	0.41	0.31	13.51	10.27
1年目	R 12	0.99599	0.98948	1.00372	0.99639	0.7307	101.9	9.59	1.82	0.24	11.65	8.51	1.23	0.11	0.07	1.40	1.03	0.41	0.30	13.46	9.84
2年目	R 13	0.99597	0.98937	1.00370	0.99637	0.7026	101.9	9.55	1.80	0.24	11.59	8.15	1.22	0.11	0.07	1.40	0.98	0.40	0.28	13.40	9.41
3年目	R 14	0.99596	0.98926	1.00369	0.99636	0.6756	101.9	9.52	1.78	0.24	11.54	7.79	1.22	0.11	0.07	1.39	0.94	0.40	0.27	13.33	9.01
4年目	R 15	0.99594	0.98914	1.00368	0.99635	0.6496	101.9	9.48	1.77	0.24	11.48	7.46	1.21	0.11	0.07	1.39	0.90	0.40	0.26	13.27	8.62
5年目	R 16	0.99592	0.98902	1.00366	0.99633	0.6246	101.9	9.44	1.75	0.24	11.42	7.14	1.21	0.11	0.07	1.38	0.86	0.40	0.25	13.20	8.25
6年目	R 17	0.99591	0.98890	1.00365	0.99632	0.6006	101.9	9.40	1.73	0.24	11.37	6.83	1.20	0.10	0.07	1.37	0.83	0.40	0.24	13.14	7.89
7年目	R 18	0.99589	0.98877	1.00364	0.99631	0.5775	101.9	9.36	1.71	0.24	11.31	6.53	1.20	0.10	0.07	1.37	0.79	0.40	0.23	13.08	7.55
8年目	R 19	0.99587	0.98865	1.00362	0.99629	0.5553	101.9	9.32	1.69	0.24	11.25	6.25	1.19	0.10	0.07	1.36	0.76	0.40	0.22	13.01	7.23
9年目	R 20	0.99586	0.98852	1.00361	0.99628	0.5339	101.9	9.29	1.67	0.24	11.20	5.98	1.19	0.10	0.07	1.36	0.72	0.39	0.21	12.95	6.91
10年目	R 21	0.99584	0.98838	1.00360	0.99626	0.5134	101.9	9.25	1.65	0.24	11.14	5.72	1.18	0.10	0.07	1.35	0.69	0.39	0.20	12.88	6.61
11年目	R 22	0.99119	0.99243	0.99987	0.99329	0.4936	101.9	9.21	1.63	0.24	11.08	5.47	1.18	0.10	0.07	1.35	0.66	0.39	0.19	12.82	6.33
12年目	R 23	0.99112	0.99237	0.99987	0.99325	0.4746	101.9	9.13	1.62	0.24	10.99	5.22	1.17	0.10	0.07	1.33	0.63	0.39	0.18	12.71	6.03
13年目	R 24	0.99104	0.99231	0.99987	0.99320	0.4564	101.9	9.05	1.61	0.24	10.90	4.97	1.16	0.10	0.07	1.32	0.60	0.39	0.18	12.61	5.75
14年目	R 25	0.99095	0.99225	0.99987	0.99315	0.4388	101.9	8.96	1.59	0.24	10.80	4.74	1.15	0.10	0.07	1.31	0.58	0.38	0.17	12.50	5.48
15年目	R 26	0.99087	0.99219	0.99987	0.99311	0.4220	101.9	8.88	1.58	0.24	10.71	4.52	1.13	0.10	0.07	1.30	0.55	0.38	0.16	12.39	5.23
16年目	R 27	0.99079	0.99213	0.99987	0.99306	0.4057	101.9	8.80	1.57	0.24	10.62	4.31	1.12	0.09	0.07	1.29	0.52	0.38	0.15	12.28	4.98
17年目	R 28	0.99070	0.99207	0.99987	0.99301	0.3901	101.9	8.72	1.56	0.24	10.52	4.10	1.11	0.09	0.07	1.28	0.50	0.38	0.15	12.18	4.75
18年目	R 29	0.99062	0.99200	0.99987	0.99296	0.3751	101.9	8.64	1.54	0.24	10.43	3.91	1.10	0.09	0.07	1.27	0.48	0.37	0.14	12.07	4.53
19年目	R 30	0.99053	0.99194	0.99987	0.99291	0.3607	101.9	8.56	1.53	0.24	10.34	3.73	1.09	0.09	0.07	1.26	0.45	0.37	0.13	11.96	4.31
20年目	R 31	0.99044	0.99187	0.99987	0.99286	0.3468	101.9	8.48	1.52	0.24	10.24	3.55	1.08	0.09	0.07	1.25	0.43	0.37	0.13	11.85	4.11
21年目	R 32	0.99034	0.99181	0.99987	0.99281	0.3335	101.9	8.40	1.51	0.24	10.15	3.38	1.07	0.09	0.07	1.23	0.41	0.37	0.12	11.75	3.92
22年目	R 33	0.99025	0.99174	0.99987	0.99276	0.3207	101.9	8.32	1.50	0.24	10.05	3.22	1.06	0.09	0.07	1.22	0.39	0.36	0.12	11.64	3.73
23年目	R 34	0.99015	0.99167	0.99987	0.99271	0.3083	101.9	8.24	1.48	0.24	9.96	3.07	1.05	0.09	0.07	1.21	0.37	0.36	0.11	11.53	3.56
24年目	R 35	0.99006	0.99160	0.99987	0.99265	0.2965	101.9	8.15	1.47	0.24	9.87	2.93	1.04	0.09	0.07	1.20	0.36	0.36	0.11	11.43	3.39
25年目	R 36	0.98996	0.99153	0.99987	0.99260	0.2851	101.9	8.07	1.46	0.24	9.77	2.79	1.03	0.09	0.07	1.19	0.34	0.35	0.10	11.32	3.23
26年目	R 37	0.98985	0.99146	0.99987	0.99254	0.2741	101.9	7.99	1.45	0.24	9.68	2.65	1.02	0.09	0.07	1.18	0.32	0.35	0.10	11.21	3.07
27年目	R 38	0.98975	0.99138	0.99987	0.99249	0.2636	101.9	7.91	1.43	0.24	9.59	2.53	1.01	0.09	0.07	1.17	0.31	0.35	0.09	11.10	2.93
28年目	R 39	0.98964	0.99131	0.99987	0.99243	0.2534	101.9	7.83	1.42	0.24	9.49	2.41	1.00	0.09	0.07	1.16	0.29	0.35	0.09	11.00	2.79
29年目	R 40	0.98953	0.99123	0.99987	0.99237	0.2437	101.9	7.75	1.41	0.24	9.40	2.29	0.99	0.08	0.07	1.15	0.28	0.34	0.08	10.89	2.65
30年目	R 41	0.98942	0.99115	0.99987	0.99231	0.2343	101.9	7.67	1.40	0.24	9.31	2.18	0.98	0.08	0.07	1.13	0.27	0.34	0.08	10.78	2.53
31年目	R 42	0.98932	0.99108	0.99987	0.99226	0.2253	101.9	7.59	1.38	0.24	9.21	2.08	0.97	0.08	0.07	1.12	0.25	0.34	0.08	10.68	2.41
32年目	R 43	0.98922	0.99101	0.99987	0.99220	0.2166	101.9	7.51	1.37	0.24	9.12	1.98	0.96	0.08	0.07	1.11	0.24	0.34	0.07	10.57	2.29
33年目	R 44	0.98912	0.99094	0.99987	0.99215	0.2083	101.9	7.42	1.36	0.24	9.03	1.88	0.95	0.08	0.07	1.10	0.23	0.33	0.07	10.46	2.18
34年目	R 45	0.98902	0.99087	0.99987	0.99209	0.2003	101.9	7.34	1.35	0.24	8.93	1.79	0.94	0.08	0.07	1.09	0.22	0.33	0.07	10.35	2.07
35年目	R 46	0.98892	0.99079	0.99987	0.99204	0.1926	101.9	7.26	1.33	0.24	8.84	1.70	0.93	0.08	0.07	1.08	0.21	0.33	0.06	10.25	1.97
36年目	R 47	0.98882	0.99072	0.99987	0.99198	0.1852	101.9	7.18	1.32	0.24	8.75	1.62	0.92	0.08	0.07	1.07	0.20	0.33	0.06	10.14	1.88
37年目	R 48	0.98872	0.99065	0.99987	0.99193	0.1780	101.9	7.10	1.31	0.24	8.66	1.54	0.91	0.08	0.07	1.06	0.19	0.32	0.06	10.04	1.79
38年目	R 49	0.98861	0.99058	0.99987	0.99187	0.1712	101.9	7.02	1.30	0.24	8.56	1.47	0.90	0.08	0.07	1.05	0.18	0.32	0.05	9.93	1.70
39年目	R 50	0.98851	0.99051	0.99987	0.99182	0.1646	101.9	6.94	1.29	0.24	8.47	1.39	0.89	0.08	0.07	1.03	0.17	0.32	0.05	9.82	1.62
40年目	R 51	0.98841	0.99043	0.99987	0.99176	0.1583	101.9	6.86	1.27	0.24	8.38	1.33	0.88	0.08	0.07	1.02	0.16	0.32	0.05	9.72	1.54
41年目	R 52	0.98831	0.99036	0.99987	0.99171	0.1522	101.9	6.78	1.26	0.24	8.29	1.26	0.87	0.08	0.07	1.01	0.15	0.31	0.05	9.61	1.46
42年目	R 53	0.98821	0.99029	0.99987	0.99165	0.1463	101.9	6.70	1.25	0.24	8.20	1.20	0.86	0.08	0.07	1.00	0.15	0.31	0.05	9.51	1.39
43年目	R 54	0.98811	0.99022	0.99987	0.99160	0.1407	101.9	6.62	1.24	0.24	8.10	1.14	0.85	0.07	0.07	0.99	0.14	0.31	0.04	9.40	1.32
44年目	R 55	0.98801	0.99015	0.99987	0.99154	0.1353	101.9	6.55	1.22	0.24	8.01	1.08	0.84	0.07	0.07	0.98	0.13	0.31	0.04	9.30	1.26
45年目	R 56	0.98791	0.99007	0.99987	0.99149	0.1301	101.9	6.47	1.21	0.24	7.92	1.03	0.83	0.07	0.07	0.97	0.13	0.30	0.04	9.20	1.20
46年目	R 57	0.98781	0.99000	0.99987	0.99143	0.1251	101.9	6.39	1.20	0.24	7.83	0.98	0.82	0.07	0.07	0.96	0.12	0.30	0.04	9.09	1.14
47年目	R 58	0.98770	0.98993	0.99987	0.99138	0.1203	101.9	6.31	1.19	0.24	7.74	0.93	0.81	0.07	0.07	0.95	0.11	0.30	0.04	8.99	1.08
48年目	R 59	0.98760	0.98986	0.99987	0.99132	0.1157	101.9	6.23	1.18	0.24	7.65	0.89	0.80	0.07	0.07	0.94	0.11	0.29	0.03	8.89	1.03
49年目	R 60	0.98750	0.98979	0.99987	0.99127	0.1112	101.9	6.16	1.16	0.24	7.56	0.84	0.79	0.07	0.07	0.93	0.10	0.29	0.03	8.78	0.98
合計								403.01	73.69	12.13	488.83	177.34	51.48	4.44	3.50	59.42	21.51	17.73	6.34	565.98	205.18

路線名	箇所名	車線数	延長
国道42号	新宮道路	2	4.8 km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考	
①工事費			式	1	23,131		
	改良費		式	1	4,722		
		土工	m3	556,278	522		
		残土処理	m3	153,412	532		
		軟弱地盤改良工	式	1	1,340		
		法面工	式	1	199		
		擁壁工	式	1	879		
		函渠工	式	1	145		
		排水工	式	1	239		
		中央分離帯工	式	1	200		
		仮設工	式	1	666		
	橋梁費					11,373	
		橋梁	m	1,594	11,373		
	トンネル費			m		3,658	
		NATM	m	963	3,658		
		シールド	m				
	IC・JCT費					1,607	
		IC	箇所	3	1,607		
		JCT	箇所				
	舗装費			m ²		915	
		車道舗装	m ²	62,282	915		
		歩道舗装等	m ²				
	付帯施設費			式		856	
付帯工事費		式	1	856	防護柵工等		
②用地及補償費					4,212		
	用地費		m ²	209,000	2,500		
		山林	m ²	80,863	342		
		田畑	m ²	23,243	647		
		宅地	m ²	21,744	1,511		
		その他	m ²				
補償費	式	1	1,712				
③間接経費			式	1	2,657	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
事業費合計					30,000		

事業全体

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道42号	新宮道路	2	4.8km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	4.8	1,250	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	6,150	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			7,400	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

路線名	箇所名	車線数	延長
国道42号	新宮道路	2	4.8 km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考	
①工事費			式	1	23,131		
	改良費		式	1	4,722		
		土工	m3	556,278	522		
		残土処理	m3	153,412	532		
		軟弱地盤改良工	式	1	1,340		
		法面工	式	1	199		
		擁壁工	式	1	879		
		函渠工	式	1	145		
		排水工	式	1	239		
		中央分離帯工	式	1	200		
		仮設工	式	1	666		
	橋梁費					11,373	
		橋梁	m	1,594	11,373		
	トンネル費			m		3,658	
		NATM	m	963	3,658		
		シールド	m				
	IC・JCT費					1,607	
		IC	箇所	3	1,607		
		JCT	箇所				
	舗装費			m ²		915	
		車道舗装	m ²	62,282	915		
		歩道舗装等	m ²				
	付帯施設費			式		856	
付帯工事費		式	1	856	防護柵工等		
②用地及補償費					4,212		
用地費			m ²	209,000	2,500		
	山林	m ²	80,863	342			
	田畑	m ²	23,243	647			
	宅地	m ²	21,744	1,511			
	その他	m ²					
補償費			式	1	1,712		
③間接経費			式	1	1,657	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
事業費合計					29,000		

残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道42号	新宮道路	2	4.8km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	4.8	1,250	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	6,150	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			7,400	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

(再評価)

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	近畿自動車道紀勢線 松原JCT～勢和多気JCT (一般国道42号 新宮紀宝道路)
事業主体	近畿地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	(一休評価) 全事業：費用便益比 (B/C) = 6.2 (経済的純現在価値 (B-C) = 275139億円、経済的內部収益率 (EIRR) = 27.3%) 残事業：費用便益比 (B/C) = 1.7 (経済的純現在価値 (B-C) = 2608億円、経済的內部収益率 (EIRR) = 7.3%) (新宮紀宝道路) 全事業：費用便益比 (B/C) = 1.2 (経済的純現在価値 (B-C) = 118億円、経済的內部収益率 (EIRR) = 5.2%) 残事業：費用便益比 (B/C) = 6.2 (経済的純現在価値 (B-C) = 514億円、経済的內部収益率 (EIRR) = 30%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率		区間a (費用便益分析対象区間) について 渋滞損失時間 (現況) : 272423万人・時間/年 渋滞損失削減時間 : 76万人・時間/年 (272423万人・時間/年 → 272347万人・時間/年) 区間b (当該区間/並行区間) について : 一般国道42号 一般国道42号 (紀宝バイパス) (県)新宮停車場線 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失時間 : 58万人・時間/年 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失削減率 : 10割削減
		■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	対象区間 : 国道42号 (新宮市船町 (新熊野大橋)) 下り13.2km/h
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	利便性向上が見込まれるバス路線 : 熊野御坊南海バス株式会社
		■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	対象駅、対象自治体名、改善見込み (紀宝町～新宮駅、8分⇒4分)
		□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	
	物流効率化の支援	□ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	
		□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上が見込まれる	
	□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する		

1. 活力	都市の再生	<input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である		
		<input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する		
		<input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり		
		<input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である		
		<input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である		
		<input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する		
		<input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる		
	国土・地域ネットワークの構築	<input checked="" type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけ有り <input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり <input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する <input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する <input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する <input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する <input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	並行する高速道路路線：近畿自動車道紀勢線松原那智勝浦線 対象自治体名(地区名)：紀宝町(鶴殿地区)、日常活動圏中心都市：新宮市、改善見込み(8分=5分)	
	個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する <input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する <input type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される <input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である		
	2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上に該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる <input type="checkbox"/> 交通バリアフリー新法に基づく特定道路が新たにバリアフリー化される	
		無電柱化による美しい町並みの形成	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り <input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
		安全で安心できるくらしの確保	<input type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	

3. 安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は児童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		<input type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	
		<input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	代替する緊急輸送道路路線名：一般国道42号、代替する区間（神内～橋本）
		<input checked="" type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	並行する高速道路路線：近畿自動車道紀勢線松原那智勝浦線
		<input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
<input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する			
4. 環境	地球環境の保全	<input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：15303.89t-CO2/年
	生活環境の改善・保全	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのNO2排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道／平行区間等）：一般国道42号 一般国道42号（紀宝バイパス）（県）新宮停車場線 排出削減量：10.16t/年、排出削減率：9割削減 （バイパス事業の場合）バイパス等についてNOx排出増加量：3.79t/年
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのSPM排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道／平行区間等）：一般国道42号 一般国道42号（紀宝バイパス）（県）新宮停車場線 排出削減量：0.59t/年、排出削減率：9割削減 （バイパス事業の場合）バイパス等についてSPM排出増加量：0.2t/年
		<input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<input type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		<input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

(再評価)

様式 - 2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道42号	新宮紀宝道路	L = 2.4km	高規格道路	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
15,100	2車線	近畿地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	更新費	合計
基準年	令和4年度			
単純合計	461億円	40億円		501億円
うち残事業分	92億円	40億円		132億円
基準年における 現在価値 (C)	479億円	16億円		495億円
うち残事業分	84億円	16億円		100億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和4年度			
供用年	令和7年度			
単年便益 (初年便益)	29億円	3.8億円	1.3億円	34億円
基準年における 現在価値 (B)	520億円	70億円	23億円	613億円
うち残事業分	520億円	70億円	23億円	613億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.2
経済的純現在価値（事業全体）	118億円
経済的内部収益率（事業全体）	5.2%
費用便益比（残事業）	6.2
経済的純現在価値（残事業）	514億円
経済的内部収益率（残事業）	30.0%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	15,100台/日	±10%	1.1~1.4
事業費	461億円	±10%	1.2~1.3
事業期間	12年	±20%	1.2~1.2

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	15,100台/日	±10%	5.5~6.8
事業費	92億円	±10%	5.7~6.7
事業期間	2年	±20%	6.2~6.2

交通状況の変化

様式-3①

事業名：新宮紀宝道路（事業全体）

（推計時点 令和22年）

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路 (2.4km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	0	15,100	
	走行時間 ^{※2}	[分]	0	3	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	0.00	7.35	
②主な周辺道路 ^{※4}	一般国道42号 (2.9km)	交通量	[台/日]	7,200	900
		走行時間	[分]	6	5
		走行時間費用	[億円/年]	9.92	0.71
	一般国道42号（紀宝バイパス） (2.1km)	交通量	[台/日]	16,300	3,100
		走行時間	[分]	5	3
		走行時間費用	[億円/年]	16.11	1.41
	(県)新宮停車場線 (0.9km)	交通量	[台/日]	7,100	800
		走行時間	[分]	3	3
		走行時間費用	[億円/年]	3.92	0.36
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
	交通量	[台/日]	0	0	
	走行時間	[分]	0	0	
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00	
③その他道路合計 (29,626.7km)	走行時間費用	[億円/年]	132,251.26	132,244.53	

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：29,635.0km	走行時間短縮便益	[億円/年]	132,281.22	132,254.35	26.87

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

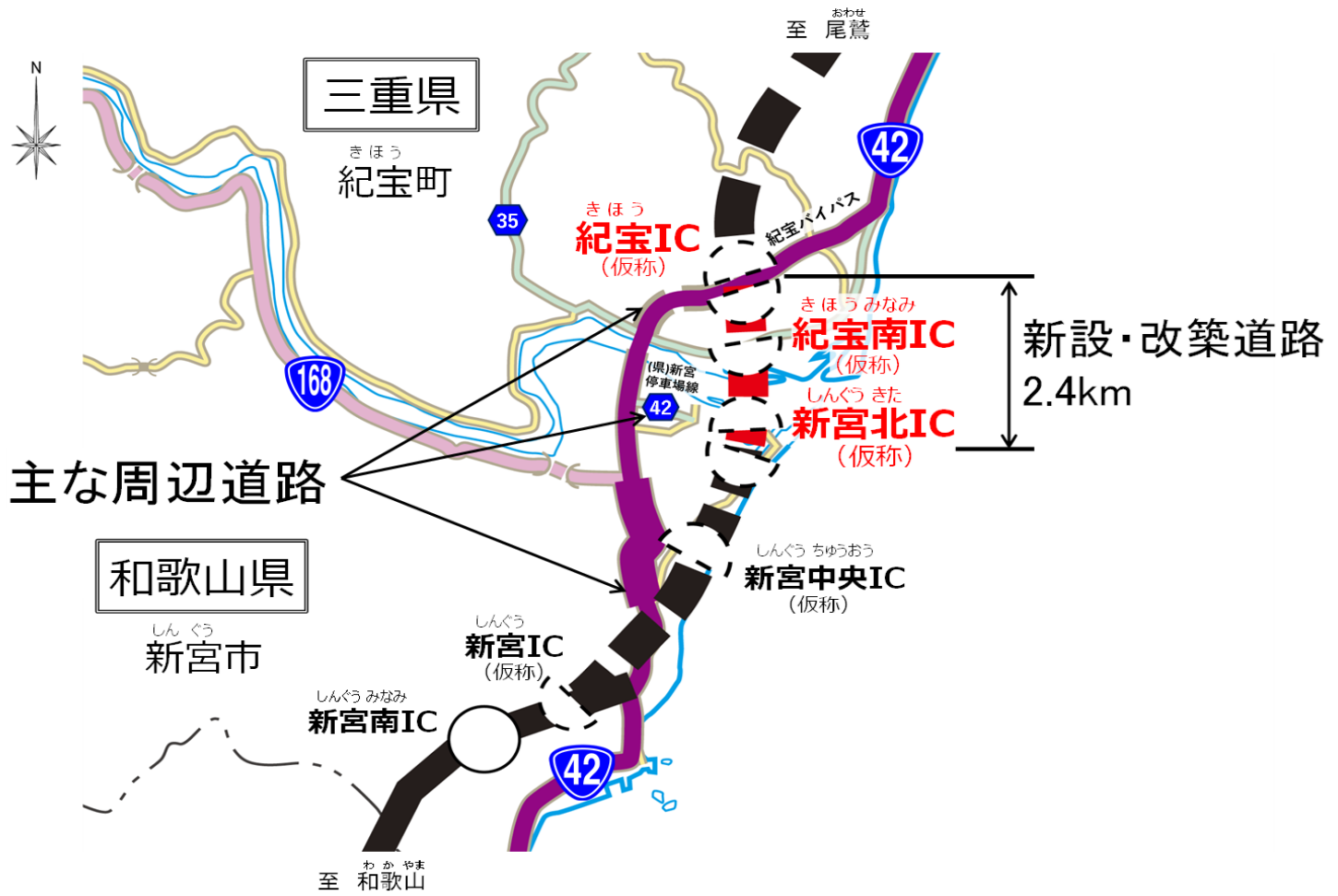
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

様式-3①

事業名：新宮紀宝道路（残事業）

（推計時点 令和22年）

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路 (2.4km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	0	15,100	
	走行時間 ^{※2}	[分]	0	3	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	0.00	7.35	
②主な周辺道路 ^{※4}	一般国道42号 (2.9km)	交通量	[台/日]	7,200	900
		走行時間	[分]	6	5
		走行時間費用	[億円/年]	9.92	0.71
	一般国道42号（紀宝バイパス） (2.1km)	交通量	[台/日]	16,300	3,100
		走行時間	[分]	5	3
		走行時間費用	[億円/年]	16.11	1.41
	(県)新宮停車場線 (0.9km)	交通量	[台/日]	7,100	800
		走行時間	[分]	3	3
		走行時間費用	[億円/年]	3.92	0.36
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
③その他道路合計 (29,626.7km)	走行時間費用	[億円/年]	132,251.26	132,244.53	

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：29,635.0km	走行時間短縮便益	[億円/年]	132,281.22	132,254.35	26.87

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

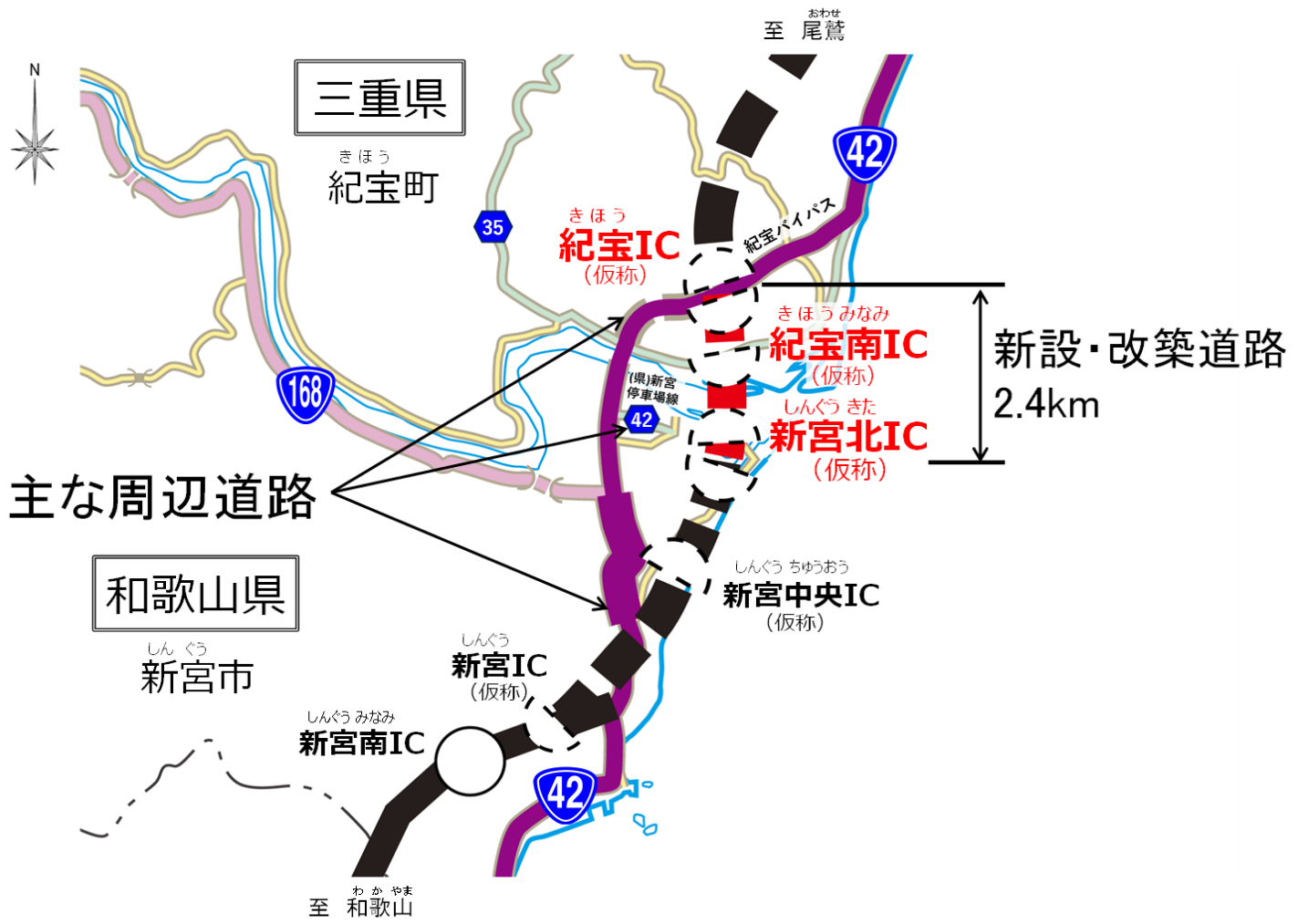
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名：新宮紀宝道路

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (令和4年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	令和4年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (令和22年)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H27全国道路・街路交通情勢調査)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ()台トリップ/日	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
その他()			
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
その他()		<input type="checkbox"/>	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
	最終配分の速度	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、最終速度を採用。		
その他()		<input type="checkbox"/>	

交通流推計

(3)

項目		チェック欄		
便 益 の 算 定	休日交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載		() %	
	災害等による 通行止めの 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載				
交通流推計の 時点以外の 便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間 価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
	算出婚子を添付すること			
車種別走行 経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
	算出婚子を添付すること			
交通事故減少 便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走 行経費減少・交通 事故減少以外の便 益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
	(考慮の場合、算出根拠を添付すること)			
その他				

費用の現在価値算定表(事業全体)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 一般国道42号 新宮紀宝道路

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.37	2.4	0.88

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
				単純単価	現在単価	単純単価	現在単価	単純単価	現在単価
-12年目	H 25	1.4233	96.4	0.48	0.72				
-11年目	H 26	1.3686	98.7	0.46	0.65				
-10年目	H 27	1.3159	100.2	3.70	4.96				
-9年目	H 28	1.2653	100.3	7.02	9.02				
-8年目	H 29	1.2167	100.5	7.50	9.25				
-7年目	H 30	1.1699	100.4	24.18	28.71				
-6年目	R 1	1.1249	101.2	74.36	84.23				
-5年目	R 2	1.0816	101.9	83.00	89.77				
-4年目	R 3	1.0400	101.9	102.66	106.77				
-3年目	R 4	1.0000	101.9	65.45	65.45				
-2年目	R 5	0.9615	101.9	58.73	56.47				
-1年目	R 6	0.9246	101.9	33.05	30.56				
供用開始年次	R 7	0.8890	101.9			0.80	0.71		
1年目	R 8	0.8548	101.9			0.80	0.68		
2年目	R 9	0.8219	101.9			0.80	0.66		
3年目	R 10	0.7903	101.9			0.80	0.63		
4年目	R 11	0.7599	101.9			0.80	0.61		
5年目	R 12	0.7307	101.9			0.80	0.58		
6年目	R 13	0.7026	101.9			0.80	0.56		
7年目	R 14	0.6756	101.9			0.80	0.54		
8年目	R 15	0.6496	101.9			0.80	0.52		
9年目	R 16	0.6246	101.9			0.80	0.50		
10年目	R 17	0.6006	101.9			0.80	0.48		
11年目	R 18	0.5775	101.9			0.80	0.46		
12年目	R 19	0.5553	101.9			0.80	0.44		
13年目	R 20	0.5339	101.9			0.80	0.43		
14年目	R 21	0.5134	101.9			0.80	0.41		
15年目	R 22	0.4936	101.9			0.80	0.39		
16年目	R 23	0.4746	101.9			0.80	0.38		
17年目	R 24	0.4564	101.9			0.80	0.37		
18年目	R 25	0.4388	101.9			0.80	0.35		
19年目	R 26	0.4220	101.9			0.80	0.34		
20年目	R 27	0.4057	101.9			0.80	0.32		
21年目	R 28	0.3901	101.9			0.80	0.31		
22年目	R 29	0.3751	101.9			0.80	0.30		
23年目	R 30	0.3607	101.9			0.80	0.29		
24年目	R 31	0.3468	101.9			0.80	0.28		
25年目	R 32	0.3335	101.9			0.80	0.27		
26年目	R 33	0.3207	101.9			0.80	0.26		
27年目	R 34	0.3083	101.9			0.80	0.25		
28年目	R 35	0.2965	101.9			0.80	0.24		
29年目	R 36	0.2851	101.9			0.80	0.23		
30年目	R 37	0.2741	101.9			0.80	0.22		
31年目	R 38	0.2636	101.9			0.80	0.21		
32年目	R 39	0.2534	101.9			0.80	0.20		
33年目	R 40	0.2437	101.9			0.80	0.19		
34年目	R 41	0.2343	101.9			0.80	0.19		
35年目	R 42	0.2253	101.9			0.80	0.18		
36年目	R 43	0.2166	101.9			0.80	0.17		
37年目	R 44	0.2083	101.9			0.80	0.17		
38年目	R 45	0.2003	101.9			0.80	0.16		
39年目	R 46	0.1926	101.9			0.80	0.15		
40年目	R 47	0.1852	101.9			0.80	0.15		
41年目	R 48	0.1780	101.9			0.80	0.14		
42年目	R 49	0.1712	101.9			0.80	0.14		
43年目	R 50	0.1646	101.9			0.80	0.13		
44年目	R 51	0.1583	101.9			0.80	0.13		
45年目	R 52	0.1522	101.9			0.80	0.12		
46年目	R 53	0.1463	101.9			0.80	0.12		
47年目	R 54	0.1407	101.9			0.80	0.11		
48年目	R 55	0.1353	101.9			0.80	0.11		
49年目	R 56	0.1301	101.9	-58.43	-7.60	0.80	0.10		
合計				402.17	478.96	40.00	15.88		
単純事業費計				460.60		40.00			

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(残事業)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 一般国道42号 新宮紀宝道路

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.37	2.4	0.88

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)		
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値	単純単価	現在価値	
-2年目	R 5	0.9615	101.9	58.73	56.47					
-1年目	R 6	0.9246	101.9	33.05	30.56					
供用開始年次	R 7	0.8890	101.9			0.80	0.71			
1年目	R 8	0.8548	101.9			0.80	0.68			
2年目	R 9	0.8219	101.9			0.80	0.66			
3年目	R 10	0.7903	101.9			0.80	0.63			
4年目	R 11	0.7599	101.9			0.80	0.61			
5年目	R 12	0.7307	101.9			0.80	0.58			
6年目	R 13	0.7026	101.9			0.80	0.56			
7年目	R 14	0.6756	101.9			0.80	0.54			
8年目	R 15	0.6496	101.9			0.80	0.52			
9年目	R 16	0.6246	101.9			0.80	0.50			
10年目	R 17	0.6006	101.9			0.80	0.48			
11年目	R 18	0.5775	101.9			0.80	0.46			
12年目	R 19	0.5553	101.9			0.80	0.44			
13年目	R 20	0.5339	101.9			0.80	0.43			
14年目	R 21	0.5134	101.9			0.80	0.41			
15年目	R 22	0.4936	101.9			0.80	0.39			
16年目	R 23	0.4746	101.9			0.80	0.38			
17年目	R 24	0.4564	101.9			0.80	0.37			
18年目	R 25	0.4388	101.9			0.80	0.35			
19年目	R 26	0.4220	101.9			0.80	0.34			
20年目	R 27	0.4057	101.9			0.80	0.32			
21年目	R 28	0.3901	101.9			0.80	0.31			
22年目	R 29	0.3751	101.9			0.80	0.30			
23年目	R 30	0.3607	101.9			0.80	0.29			
24年目	R 31	0.3468	101.9			0.80	0.28			
25年目	R 32	0.3335	101.9			0.80	0.27			
26年目	R 33	0.3207	101.9			0.80	0.26			
27年目	R 34	0.3083	101.9			0.80	0.25			
28年目	R 35	0.2965	101.9			0.80	0.24			
29年目	R 36	0.2851	101.9			0.80	0.23			
30年目	R 37	0.2741	101.9			0.80	0.22			
31年目	R 38	0.2636	101.9			0.80	0.21			
32年目	R 39	0.2534	101.9			0.80	0.20			
33年目	R 40	0.2437	101.9			0.80	0.19			
34年目	R 41	0.2343	101.9			0.80	0.19			
35年目	R 42	0.2253	101.9			0.80	0.18			
36年目	R 43	0.2166	101.9			0.80	0.17			
37年目	R 44	0.2083	101.9			0.80	0.17			
38年目	R 45	0.2003	101.9			0.80	0.16			
39年目	R 46	0.1926	101.9			0.80	0.15			
40年目	R 47	0.1852	101.9			0.80	0.15			
41年目	R 48	0.1780	101.9			0.80	0.14			
42年目	R 49	0.1712	101.9			0.80	0.14			
43年目	R 50	0.1646	101.9			0.80	0.13			
44年目	R 51	0.1583	101.9			0.80	0.13			
45年目	R 52	0.1522	101.9			0.80	0.12			
46年目	R 53	0.1463	101.9			0.80	0.12			
47年目	R 54	0.1407	101.9			0.80	0.11			
48年目	R 55	0.1353	101.9			0.80	0.11			
49年目	R 56	0.1301	101.9	-25.65	-3.34	0.80	0.10			
合計				66.14	83.69	40.00	15.88			
単純事業費計					91.79	40.00				

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表（事業全体）

箇所名： 一般国道42号 新宮紀宝道路

年次	年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿臨海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益 (億円)					走行経費減少便益 (億円)					事故減少便益 (億円)		合計 (億円)	
	R 4	乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	R 7	0.99857	0.98275	1.00513	0.99714	0.8890	101.9	19.48	7.55	2.00	29.03	25.81	2.91	0.63	0.31	3.85	3.42	1.28	1.13	34.16	30.36
1年目	R 8	0.99857	0.98245	1.00511	0.99713	0.8548	101.9	19.45	7.42	2.01	28.88	24.69	2.91	0.61	0.31	3.84	3.28	1.27	1.09	33.99	29.06
2年目	R 9	0.99856	0.98214	1.00508	0.99712	0.8219	101.9	19.42	7.29	2.02	28.73	23.62	2.91	0.60	0.31	3.82	3.14	1.27	1.04	33.83	27.80
3年目	R 10	0.99856	0.98181	1.00506	0.99711	0.7903	101.9	19.39	7.16	2.03	28.59	22.59	2.90	0.59	0.32	3.81	3.01	1.27	1.00	33.66	26.60
4年目	R 11	0.99856	0.98147	1.00503	0.99710	0.7599	101.9	19.37	7.03	2.04	28.44	21.61	2.90	0.58	0.32	3.80	2.88	1.26	0.96	33.50	25.45
5年目	R 12	0.99599	0.98948	1.00372	0.99639	0.7307	101.9	19.34	6.90	2.05	28.29	20.67	2.89	0.57	0.32	3.78	2.76	1.26	0.92	33.33	24.36
6年目	R 13	0.99597	0.98937	1.00370	0.99637	0.7026	101.9	19.26	6.83	2.06	28.15	19.78	2.88	0.57	0.32	3.77	2.65	1.25	0.88	33.17	23.30
7年目	R 14	0.99596	0.98926	1.00369	0.99636	0.6756	101.9	19.18	6.75	2.07	28.01	18.92	2.87	0.56	0.32	3.75	2.53	1.25	0.84	33.00	22.30
8年目	R 15	0.99594	0.98914	1.00368	0.99635	0.6496	101.9	19.11	6.68	2.08	27.86	18.10	2.86	0.55	0.32	3.73	2.43	1.24	0.81	32.84	21.33
9年目	R 16	0.99592	0.98902	1.00366	0.99633	0.6246	101.9	19.03	6.61	2.08	27.72	17.31	2.85	0.55	0.32	3.72	2.32	1.24	0.77	32.68	20.41
10年目	R 17	0.99591	0.98890	1.00365	0.99632	0.6006	101.9	18.95	6.54	2.09	27.58	16.56	2.83	0.54	0.32	3.70	2.22	1.24	0.74	32.51	19.53
11年目	R 18	0.99589	0.98877	1.00364	0.99631	0.5775	101.9	18.87	6.46	2.10	27.44	15.84	2.82	0.54	0.33	3.68	2.13	1.23	0.71	32.35	18.68
12年目	R 19	0.99587	0.98865	1.00362	0.99629	0.5553	101.9	18.79	6.39	2.11	27.29	15.16	2.81	0.53	0.33	3.67	2.04	1.23	0.68	32.19	17.87
13年目	R 20	0.99586	0.98852	1.00361	0.99628	0.5339	101.9	18.72	6.32	2.11	27.15	14.50	2.80	0.52	0.33	3.65	1.95	1.22	0.65	32.02	17.10
14年目	R 21	0.99584	0.98838	1.00360	0.99626	0.5134	101.9	18.64	6.25	2.12	27.01	13.87	2.79	0.52	0.33	3.63	1.87	1.22	0.63	31.86	16.36
15年目	R 22	0.99119	0.99243	0.99987	0.99329	0.4936	101.9	18.56	6.17	2.13	26.87	13.26	2.78	0.51	0.33	3.62	1.79	1.21	0.60	31.70	15.65
16年目	R 23	0.99112	0.99237	0.99987	0.99325	0.4746	101.9	18.40	6.13	2.13	26.65	12.65	2.75	0.51	0.33	3.59	1.70	1.20	0.57	31.45	14.93
17年目	R 24	0.99104	0.99231	0.99987	0.99320	0.4564	101.9	18.24	6.08	2.13	26.44	12.07	2.73	0.50	0.33	3.56	1.63	1.20	0.55	31.20	14.24
18年目	R 25	0.99095	0.99225	0.99987	0.99315	0.4388	101.9	18.07	6.03	2.13	26.23	11.51	2.70	0.50	0.33	3.53	1.55	1.19	0.52	30.96	13.58
19年目	R 26	0.99087	0.99219	0.99987	0.99311	0.4220	101.9	17.91	5.99	2.13	26.02	10.98	2.68	0.50	0.33	3.50	1.48	1.18	0.50	30.71	12.96
20年目	R 27	0.99079	0.99213	0.99987	0.99306	0.4057	101.9	17.74	5.94	2.13	25.81	10.47	2.65	0.49	0.33	3.48	1.41	1.17	0.48	30.46	12.36
21年目	R 28	0.99070	0.99207	0.99987	0.99301	0.3901	101.9	17.58	5.89	2.13	25.60	9.99	2.63	0.49	0.33	3.45	1.35	1.16	0.45	30.21	11.79
22年目	R 29	0.99062	0.99200	0.99987	0.99296	0.3751	101.9	17.42	5.85	2.13	25.39	9.52	2.61	0.48	0.33	3.42	1.28	1.16	0.43	29.97	11.24
23年目	R 30	0.99053	0.99194	0.99987	0.99291	0.3607	101.9	17.25	5.80	2.13	25.18	9.08	2.58	0.48	0.33	3.39	1.22	1.15	0.41	29.72	10.72
24年目	R 31	0.99044	0.99187	0.99987	0.99286	0.3468	101.9	17.09	5.75	2.13	24.97	8.66	2.56	0.48	0.33	3.36	1.17	1.14	0.40	29.47	10.22
25年目	R 32	0.99034	0.99181	0.99987	0.99281	0.3335	101.9	16.93	5.71	2.13	24.76	8.26	2.53	0.47	0.33	3.33	1.11	1.13	0.38	29.23	9.75
26年目	R 33	0.99025	0.99174	0.99987	0.99276	0.3207	101.9	16.76	5.66	2.13	24.55	7.87	2.51	0.47	0.33	3.31	1.06	1.12	0.36	28.98	9.29
27年目	R 34	0.99015	0.99167	0.99987	0.99271	0.3083	101.9	16.60	5.61	2.13	24.34	7.50	2.48	0.46	0.33	3.28	1.01	1.12	0.34	28.73	8.86
28年目	R 35	0.99006	0.99160	0.99987	0.99265	0.2965	101.9	16.44	5.57	2.13	24.13	7.15	2.46	0.46	0.33	3.25	0.96	1.11	0.33	28.49	8.45
29年目	R 36	0.98996	0.99153	0.99987	0.99260	0.2851	101.9	16.27	5.52	2.13	23.92	6.82	2.43	0.46	0.33	3.22	0.92	1.10	0.31	28.24	8.05
30年目	R 37	0.98985	0.99146	0.99987	0.99254	0.2741	101.9	16.11	5.47	2.12	23.71	6.50	2.41	0.45	0.33	3.19	0.88	1.09	0.30	27.99	7.67
31年目	R 38	0.98975	0.99138	0.99987	0.99249	0.2636	101.9	15.95	5.43	2.12	23.50	6.19	2.39	0.45	0.33	3.16	0.83	1.08	0.29	27.74	7.31
32年目	R 39	0.98964	0.99131	0.99987	0.99243	0.2534	101.9	15.78	5.38	2.12	23.29	5.90	2.36	0.45	0.33	3.14	0.79	1.07	0.27	27.50	6.97
33年目	R 40	0.98953	0.99123	0.99987	0.99237	0.2437	101.9	15.62	5.33	2.12	23.08	5.62	2.34	0.44	0.33	3.11	0.76	1.07	0.26	27.25	6.64
34年目	R 41	0.98942	0.99115	0.99987	0.99231	0.2343	101.9	15.46	5.29	2.12	22.87	5.36	2.31	0.44	0.33	3.08	0.72	1.06	0.25	27.00	6.33
35年目	R 42	0.98932	0.99108	0.99987	0.99226	0.2253	101.9	15.29	5.24	2.12	22.66	5.10	2.29	0.43	0.33	3.05	0.69	1.05	0.24	26.76	6.03
36年目	R 43	0.98922	0.99101	0.99987	0.99220	0.2166	101.9	15.13	5.19	2.12	22.44	4.86	2.26	0.43	0.33	3.02	0.65	1.04	0.23	26.51	5.74
37年目	R 44	0.98912	0.99094	0.99987	0.99215	0.2083	101.9	14.97	5.15	2.12	22.23	4.63	2.24	0.43	0.33	2.99	0.62	1.03	0.22	26.26	5.47
38年目	R 45	0.98902	0.99087	0.99987	0.99209	0.2003	101.9	14.80	5.10	2.12	22.03	4.41	2.21	0.42	0.33	2.97	0.59	1.03	0.21	26.02	5.21
39年目	R 46	0.98892	0.99079	0.99987	0.99204	0.1926	101.9	14.64	5.05	2.12	21.82	4.20	2.19	0.42	0.33	2.94	0.57	1.02	0.20	25.77	4.96
40年目	R 47	0.98882	0.99072	0.99987	0.99198	0.1852	101.9	14.48	5.01	2.12	21.61	4.00	2.17	0.41	0.33	2.91	0.54	1.01	0.19	25.53	4.73
41年目	R 48	0.98872	0.99065	0.99987	0.99193	0.1780	101.9	14.32	4.96	2.12	21.40	3.81	2.14	0.41	0.33	2.88	0.51	1.00	0.18	25.28	4.50
42年目	R 49	0.98861	0.99058	0.99987	0.99187	0.1712	101.9	14.16	4.91	2.12	21.19	3.63	2.12	0.41	0.33	2.85	0.49	0.99	0.17	25.04	4.29
43年目	R 50	0.98851	0.99051	0.99987	0.99182	0.1646	101.9	13.99	4.87	2.12	20.98	3.45	2.09	0.40	0.33	2.83	0.47	0.99	0.16	24.79	4.08
44年目	R 51	0.98841	0.99043	0.99987	0.99176	0.1583	101.9	13.83	4.82	2.12	20.77	3.29	2.07	0.40	0.33	2.80	0.44	0.98	0.15	24.55	3.89
45年目	R 52	0.98831	0.99036	0.99987	0.99171	0.1522	101.9	13.67	4.77	2.12	20.57	3.13	2.05	0.40	0.33	2.77	0.42	0.97	0.15	24.31	3.70
46年目	R 53	0.98821	0.99029	0.99987	0.99165	0.1463	101.9	13.51	4.73	2.12	20.36	2.98	2.02	0.39	0.33	2.74	0.40	0.96	0.14	24.07	3.52
47年目	R 54	0.98811	0.99022	0.99987	0.99160	0.1407	101.9	13.35	4.68	2.12	20.16	2.84	2.00	0.39	0.33	2.71	0.38	0.95	0.13	23.82	3.35
48年目	R 55	0.98801	0.99015	0.99987	0.99154	0.135															

便益の現在価値算定表（残事業）

箇所名： 一般国道42号 新宮紀宝道路

年次	年度	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿臨海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益 (億円)					走行経費減少便益 (億円)					事故減少便益 (億円)		合 計 (億円)	
	(基準年)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
	R 4																				
供用開始年次	R 7	0.99857	0.98275	1.00513	0.99714	0.8890	101.9	19.48	7.55	2.00	29.03	25.81	2.91	0.63	0.31	3.85	3.42	1.28	1.13	34.16	30.36
1年目	R 8	0.99857	0.98245	1.00511	0.99713	0.8548	101.9	19.45	7.42	2.01	28.88	24.69	2.91	0.61	0.31	3.84	3.28	1.27	1.09	33.99	29.06
2年目	R 9	0.99856	0.98214	1.00508	0.99712	0.8219	101.9	19.42	7.29	2.02	28.73	23.62	2.91	0.60	0.31	3.82	3.14	1.27	1.04	33.83	27.80
3年目	R 10	0.99856	0.98181	1.00506	0.99711	0.7903	101.9	19.39	7.16	2.03	28.59	22.59	2.90	0.59	0.32	3.81	3.01	1.27	1.00	33.66	26.60
4年目	R 11	0.99856	0.98147	1.00503	0.99710	0.7599	101.9	19.37	7.03	2.04	28.44	21.61	2.90	0.58	0.32	3.80	2.88	1.26	0.96	33.50	25.45
5年目	R 12	0.99599	0.98948	1.00372	0.99639	0.7307	101.9	19.34	6.90	2.05	28.29	20.67	2.89	0.57	0.32	3.78	2.76	1.26	0.92	33.33	24.36
6年目	R 13	0.99597	0.98937	1.00370	0.99637	0.7026	101.9	19.26	6.83	2.06	28.15	19.78	2.88	0.57	0.32	3.77	2.65	1.25	0.88	33.17	23.30
7年目	R 14	0.99596	0.98926	1.00369	0.99636	0.6756	101.9	19.18	6.75	2.07	28.01	18.92	2.87	0.56	0.32	3.75	2.53	1.25	0.84	33.00	22.30
8年目	R 15	0.99594	0.98914	1.00368	0.99635	0.6496	101.9	19.11	6.68	2.08	27.86	18.10	2.86	0.55	0.32	3.73	2.43	1.24	0.81	32.84	21.33
9年目	R 16	0.99592	0.98902	1.00366	0.99633	0.6246	101.9	19.03	6.61	2.08	27.72	17.31	2.85	0.55	0.32	3.72	2.32	1.24	0.77	32.68	20.41
10年目	R 17	0.99591	0.98890	1.00365	0.99632	0.6006	101.9	18.95	6.54	2.09	27.58	16.56	2.83	0.54	0.32	3.70	2.22	1.24	0.74	32.51	19.53
11年目	R 18	0.99589	0.98877	1.00364	0.99631	0.5775	101.9	18.87	6.46	2.10	27.44	15.84	2.82	0.54	0.33	3.68	2.13	1.23	0.71	32.35	18.68
12年目	R 19	0.99587	0.98865	1.00362	0.99629	0.5553	101.9	18.79	6.39	2.11	27.29	15.16	2.81	0.53	0.33	3.67	2.04	1.23	0.68	32.19	17.87
13年目	R 20	0.99586	0.98852	1.00361	0.99628	0.5339	101.9	18.72	6.32	2.11	27.15	14.50	2.80	0.52	0.33	3.65	1.95	1.22	0.65	32.02	17.10
14年目	R 21	0.99584	0.98838	1.00360	0.99626	0.5134	101.9	18.64	6.25	2.12	27.01	13.87	2.79	0.52	0.33	3.63	1.87	1.22	0.63	31.86	16.36
15年目	R 22	0.99119	0.99243	0.99987	0.99329	0.4936	101.9	18.56	6.17	2.13	26.87	13.26	2.78	0.51	0.33	3.62	1.79	1.21	0.60	31.70	15.65
16年目	R 23	0.99112	0.99237	0.99987	0.99325	0.4746	101.9	18.40	6.13	2.13	26.65	12.65	2.75	0.51	0.33	3.59	1.70	1.20	0.57	31.45	14.93
17年目	R 24	0.99104	0.99231	0.99987	0.99320	0.4564	101.9	18.24	6.08	2.13	26.44	12.07	2.73	0.50	0.33	3.56	1.63	1.20	0.55	31.20	14.24
18年目	R 25	0.99095	0.99225	0.99987	0.99315	0.4388	101.9	18.07	6.03	2.13	26.23	11.51	2.70	0.50	0.33	3.53	1.55	1.19	0.52	30.96	13.58
19年目	R 26	0.99087	0.99219	0.99987	0.99311	0.4220	101.9	17.91	5.99	2.13	26.02	10.98	2.68	0.50	0.33	3.50	1.48	1.18	0.50	30.71	12.96
20年目	R 27	0.99079	0.99213	0.99987	0.99306	0.4057	101.9	17.74	5.94	2.13	25.81	10.47	2.65	0.49	0.33	3.48	1.41	1.17	0.48	30.46	12.36
21年目	R 28	0.99070	0.99207	0.99987	0.99301	0.3901	101.9	17.58	5.89	2.13	25.60	9.99	2.63	0.49	0.33	3.45	1.35	1.16	0.45	30.21	11.79
22年目	R 29	0.99062	0.99200	0.99987	0.99296	0.3751	101.9	17.42	5.85	2.13	25.39	9.52	2.61	0.48	0.33	3.42	1.28	1.16	0.43	29.97	11.24
23年目	R 30	0.99053	0.99194	0.99987	0.99291	0.3607	101.9	17.25	5.80	2.13	25.18	9.08	2.58	0.48	0.33	3.39	1.22	1.15	0.41	29.72	10.72
24年目	R 31	0.99044	0.99187	0.99987	0.99286	0.3468	101.9	17.09	5.75	2.13	24.97	8.66	2.56	0.48	0.33	3.36	1.17	1.14	0.40	29.47	10.22
25年目	R 32	0.99034	0.99181	0.99987	0.99281	0.3335	101.9	16.93	5.71	2.13	24.76	8.26	2.53	0.47	0.33	3.33	1.11	1.13	0.38	29.23	9.75
26年目	R 33	0.99025	0.99174	0.99987	0.99276	0.3207	101.9	16.76	5.66	2.13	24.55	7.87	2.51	0.47	0.33	3.31	1.06	1.12	0.36	28.98	9.29
27年目	R 34	0.99015	0.99167	0.99987	0.99271	0.3083	101.9	16.60	5.61	2.13	24.34	7.50	2.48	0.46	0.33	3.28	1.01	1.12	0.34	28.73	8.86
28年目	R 35	0.99006	0.99160	0.99987	0.99265	0.2965	101.9	16.44	5.57	2.13	24.13	7.15	2.46	0.46	0.33	3.25	0.96	1.11	0.33	28.49	8.45
29年目	R 36	0.98996	0.99153	0.99987	0.99260	0.2851	101.9	16.27	5.52	2.13	23.92	6.82	2.43	0.46	0.33	3.22	0.92	1.10	0.31	28.24	8.05
30年目	R 37	0.98985	0.99146	0.99987	0.99254	0.2741	101.9	16.11	5.47	2.12	23.71	6.50	2.41	0.45	0.33	3.19	0.88	1.09	0.30	27.99	7.67
31年目	R 38	0.98975	0.99138	0.99987	0.99249	0.2636	101.9	15.95	5.43	2.12	23.50	6.19	2.39	0.45	0.33	3.16	0.83	1.08	0.29	27.74	7.31
32年目	R 39	0.98964	0.99131	0.99987	0.99243	0.2534	101.9	15.78	5.38	2.12	23.29	5.90	2.36	0.45	0.33	3.14	0.79	1.07	0.27	27.50	6.97
33年目	R 40	0.98953	0.99123	0.99987	0.99237	0.2437	101.9	15.62	5.33	2.12	23.08	5.62	2.34	0.44	0.33	3.11	0.76	1.07	0.26	27.25	6.64
34年目	R 41	0.98942	0.99115	0.99987	0.99231	0.2343	101.9	15.46	5.29	2.12	22.87	5.36	2.31	0.44	0.33	3.08	0.72	1.06	0.25	27.00	6.33
35年目	R 42	0.98932	0.99108	0.99987	0.99226	0.2253	101.9	15.29	5.24	2.12	22.66	5.10	2.29	0.43	0.33	3.05	0.69	1.05	0.24	26.76	6.03
36年目	R 43	0.98922	0.99101	0.99987	0.99220	0.2166	101.9	15.13	5.19	2.12	22.44	4.86	2.26	0.43	0.33	3.02	0.65	1.04	0.23	26.51	5.74
37年目	R 44	0.98912	0.99094	0.99987	0.99215	0.2083	101.9	14.97	5.15	2.12	22.23	4.63	2.24	0.43	0.33	2.99	0.62	1.03	0.22	26.26	5.47
38年目	R 45	0.98902	0.99087	0.99987	0.99209	0.2003	101.9	14.80	5.10	2.12	22.03	4.41	2.21	0.42	0.33	2.97	0.59	1.03	0.21	26.02	5.21
39年目	R 46	0.98892	0.99079	0.99987	0.99204	0.1926	101.9	14.64	5.05	2.12	21.82	4.20	2.19	0.42	0.33	2.94	0.57	1.02	0.20	25.77	4.96
40年目	R 47	0.98882	0.99072	0.99987	0.99198	0.1852	101.9	14.48	5.01	2.12	21.61	4.00	2.17	0.41	0.33	2.91	0.54	1.01	0.19	25.53	4.73
41年目	R 48	0.98872	0.99065	0.99987	0.99193	0.1780	101.9	14.32	4.96	2.12	21.40	3.81	2.14	0.41	0.33	2.88	0.51	1.00	0.18	25.28	4.50
42年目	R 49	0.98861	0.99058	0.99987	0.99187	0.1712	101.9	14.16	4.91	2.12	21.19	3.63	2.12	0.41	0.33	2.85	0.49	0.99	0.17	25.04	4.29
43年目	R 50	0.98851	0.99051	0.99987	0.99182	0.1646	101.9	13.99	4.87	2.12	20.98	3.45	2.09	0.40	0.33	2.83	0.47	0.99	0.16	24.79	4.08
44年目	R 51	0.98841	0.99043	0.99987	0.99176	0.1583	101.9	13.83	4.82	2.12	20.77	3.29	2.07	0.40	0.33	2.80	0.44	0.98	0.15	24.55	3.89
45年目	R 52	0.98831	0.99036	0.99987	0.99171	0.1522	101.9	13.67	4.77	2.12	20.57	3.13	2.05	0.40	0.33	2.77	0.42	0.97	0.15	24.31	3.70
46年目	R 53	0.98821	0.99029	0.99987	0.99165	0.1463	101.9	13.51	4.73	2.12	20.36	2.98	2.02	0.39	0.33	2.74	0.40	0.96	0.14	24.07	3.52
47年目	R 54	0.98811	0.99022	0.99987	0.99160	0.1407	101.9	13.35	4.68	2.12	20.16	2.84	2.00	0.39	0.33	2.71	0.38	0.95	0.13	23.82	3.35
48年目																					

路線名	箇所名	車線数	延長
国道42号	新宮紀宝道路	2	2.4 km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費			式	1	40,703	
	改良費		式	1	7,908	
		土工	式		6,035	
		軟弱地盤改良工	m3		988	
		法面工	式		93	
		擁壁工	式		131	
		函渠工	式		352	
		排水工	式		129	
		中央分離帯工	m		180	
	橋梁費		m	1,290	28,668	
		100m以上	m	1,290	28,668	
		100m未満	m	0	0	
	トンネル費		m	0	0	
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費		箇所	3	2,763	
		IC	箇所	3	2,763	
		JCT	箇所			
	舗装費		m ²	38,844	737	
		車道舗装	m ²	38,844	737	
		歩道舗装等	m ²			
付帯施設費		式	1	627		
	交通管理施設工	式	1	627	標識工、防護柵工、立入防止柵等	
②用地及補償費		式	1	6,143		
	用地費		m ²	481,250	5,843	
		山林	m ²	18,450	68	
		田畑	m ²	70,800	1,017	
		宅地	m ²	392,000	4,758	
補償費	式	1	300			
③間接経費		式	1	3,154	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
事業費合計					50,000	

事業全体

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道42号	新宮紀宝道路	2	2.4km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	2.4	650	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	3,750	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			4,400	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

路線名	箇所名	車線数	延長
国道42号	新宮紀宝道路	2	2.4 km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費			式	1	6,520	
	改良費		式	1	1,988	
		土工	式	1	998	切土(3万m3)、盛土(55万m3)
		軟弱地盤改良工	m3	54,500	221	
		法面工	式	1	93	切土法面、盛土法面、切土補強工
		擁壁工	式	1	131	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		函渠工	式	1	236	
		排水工	式	1	129	
		中央分離帯工	m	2,088	180	
	橋梁費		m	1,290	2,291	
		100m以上	m	1,290	2,291	
		100m未満	m	0	0	
	トンネル費		m	0	0	
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費		箇所	3	877	
		IC	箇所	3	877	
		JCT	箇所			
	舗装費		m ²	38,844	737	
		車道舗装	m ²	38,844	737	
		歩道舗装等	m ²	0	0	
付帯施設費		式	1	627		
	交通管理施設工	式	1	627	標識工、防護柵工、立入防止柵等	
②用地及補償費		式	1	2,575		
	用地費		m ²	208,250	2,565	
		山林	m ²	8,450	31	
		田畑	m ²	48,800	701	
		宅地	m ²	151,000	1,833	
補償費	式	1	10			
③間接経費		式	1	745	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
事業費合計					9,840	

残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道42号	新宮紀宝道路	2	2.4km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	2.4	650	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	3,750	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			4,400	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。